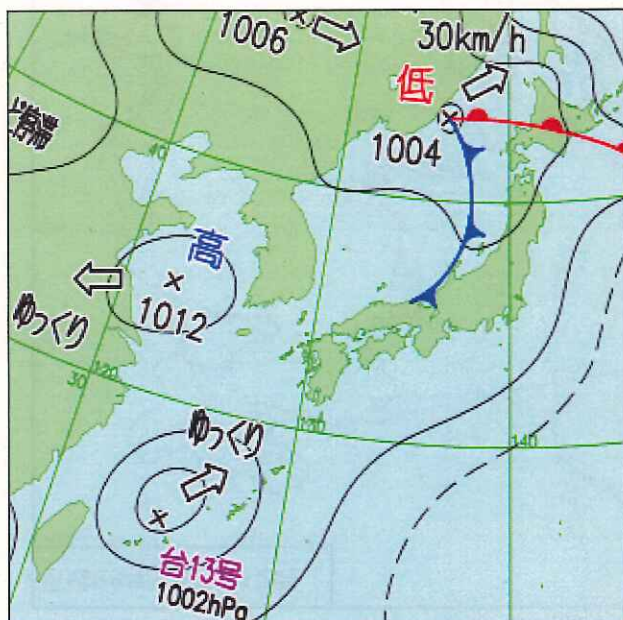


平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議（第5回）
及び平成28年台風第13号に係る関係省庁災害警戒会議
議 事 次 第

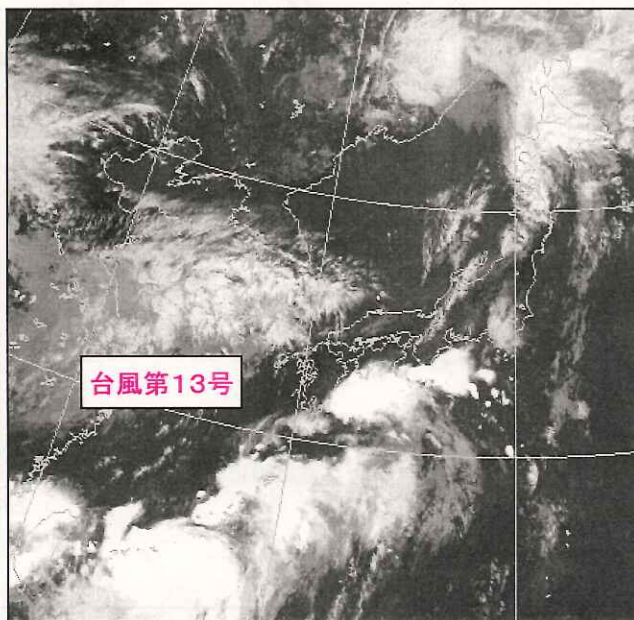
日時：平成28年9月6日（火）15：30～
場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 松本防災担当大臣 挨拶
2. 松本防災担当大臣 政府調査団長報告
3. 今後の気象の見通し
4. 被害状況及び各省庁の対応状況
5. その他

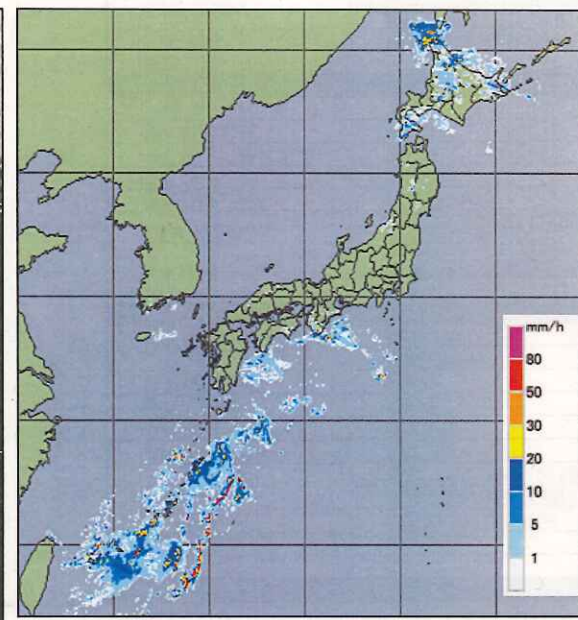
- <概況>宮古島の北北西の海上で熱帯低気圧が発達して、今日9月6日9時に台風第13号となり、12時には那覇市の西の海上を1時間におよそ15キロの速さで北東に進んでいる。台風は、勢力を強めながら東シナ海を北東に進んで明日7日は西日本に接近し、その後日本の南海上を北東に進み、明後日8日には暴風域を伴って東日本に接近するおそれ。
- <風、波>台風の接近により、沖縄本島地方と奄美地方では今日6日から明日7日にかけて、非常に強い風が吹き、海はうねりを伴って大しけとなるおそれ。予想される最大風速(最大瞬間風速)は沖縄本島地方、奄美地方で23メートル(35メートル)、波の高さは6メートル。8日にかけては、西日本から東日本太平洋側でも、風が強まり、海は大しけとなるおそれ。
- <雨>沖縄本島地方・奄美地方では、台風の接近により、1時間50ミリ以上の非常に激しい雨となり、局地的に猛烈な雨の降るおそれ。明日7日12時までの24時間に予想される降水量は、多いところで200ミリ。本州付近に停滞する前線と台風周辺から流れ込む湿った空気の影響で、西日本・東日本では大気の状態が不安定となり、今日6日夜遅くから明後日8日にかけて太平洋側を中心に大雨となるおそれ。
- <警戒事項>土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、高波に警戒。強風、落雷、竜巻などの激しい突風、高潮に注意。
- <留意事項>今後の台風情報や各地気象台が発表する警報、気象情報等に留意。
- <北日本の大雨について>日本海北部の低気圧が進み、北海道利尻富士町本泊で1時間に36.5ミリの激しい雨が降るなど、宗谷地方では24時間に150ミリを越える大雨となっている。北海道地方日本海側北部では、今日6日夕方まで、大雨による土砂災害や低い土地の浸水に厳重に警戒。台風の進路によっては、北日本も影響を受けるおそれがある。



実況天気図 9月6日09時



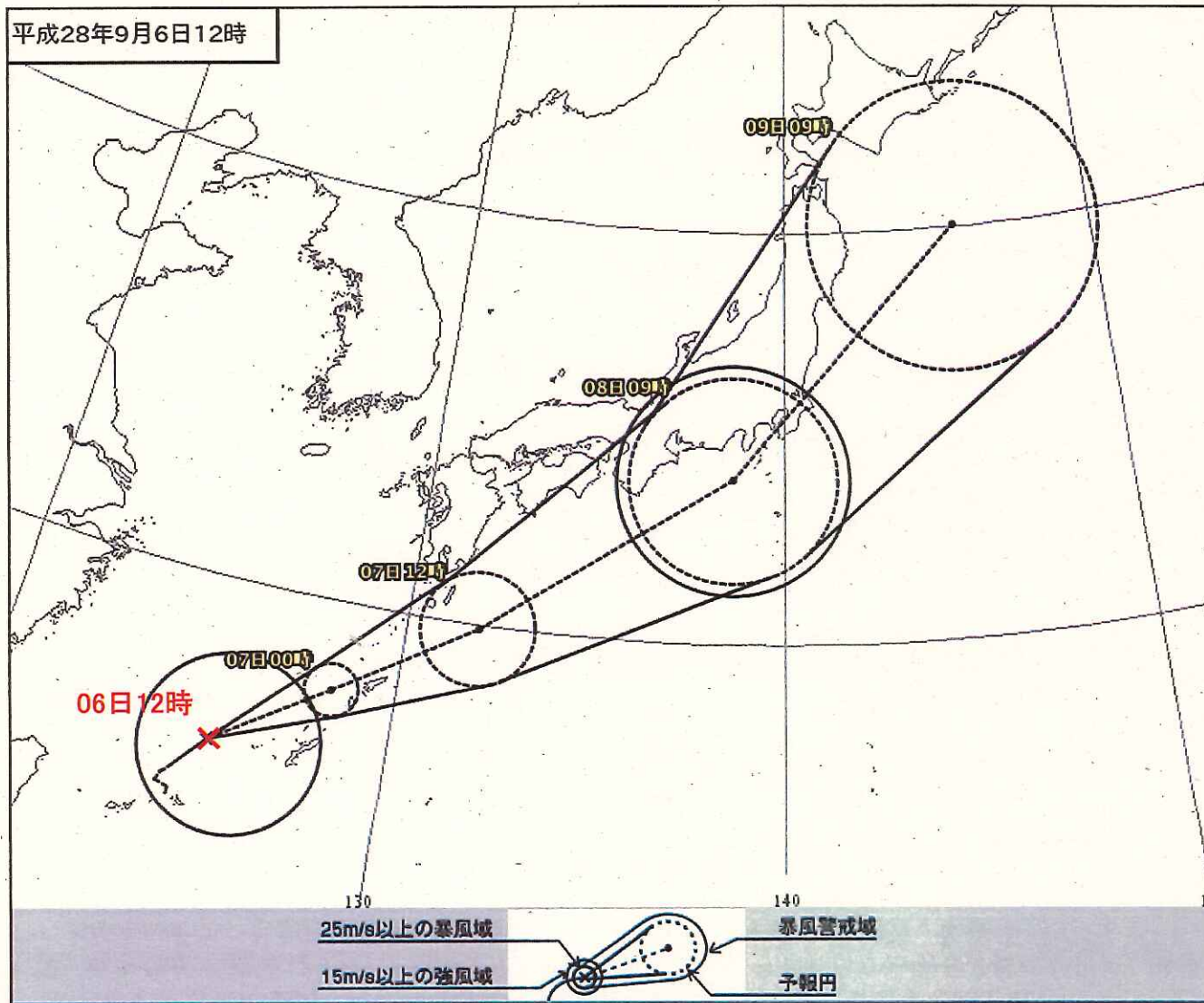
気象衛星画像(赤外) 9月6日12時00分



雨雲の状況 9月6日13時00分

台風第13号の進路予想

平成28年9月6日12時



台風第13号(マールウ)平成28年09月06日12時40分 発表

＜06日12時の実況＞	
大きさ	-
強さ	-
存在地域	那覇市の西約210km
中心位置	北緯 26度20分(26.3度) 東経 125度35分(125.6度)
進行方向、速さ	北東 15km/h
中心気圧	1000hPa
最大風速	18m/s
最大瞬間風速	25m/s
15m/s以上の強風域	東側 280km 西側 170km
＜07日00時の予報＞	
強さ	-
存在地域	奄美島の西南西約130km
予報円の中心	北緯 28度00分(28.0度) 東経 128度20分(128.3度)
進行方向、速さ	北東 30km/h
中心気圧	996hPa
中心付近の最大風速	23m/s
最大瞬間風速	35m/s
予報円の半径	70km
＜07日12時の予報＞	
強さ	-
存在地域	屋久島の東南東約130km
予報円の中心	北緯 29度55分(29.9度) 東経 131度50分(131.8度)
進行方向、速さ	東北東 35km/h
中心気圧	992hPa
中心付近の最大風速	25m/s
最大瞬間風速	35m/s
予報円の半径	150km
＜08日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	御前崎の南南東約80km
予報円の中心	北緯 33度55分(33.9度) 東経 138度30分(138.5度)
進行方向、速さ	北東 35km/h
中心気圧	990hPa
中心付近の最大風速	30m/s
最大瞬間風速	40m/s
予報円の半径	280km
暴風警戒域	全城 310km
＜09日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	温帯低気圧 日本の東
予報円の中心	北緯 40度05分(40.1度) 東経 145度30分(145.5度)
進行方向、速さ	北東 40km/h
中心気圧	992hPa
最大風速	25m/s
最大瞬間風速	35m/s
予報円の半径	410km

上川地方・十勝地方の週間天気予報

北海道地方の天気概況(9月7日から9月13日まで)

向こう一週間は、期間の前半は台風第13号や前線の影響で曇りや雨の降る日がありますが、期間の後半は高気圧に覆われて概ね晴れるでしょう。なお、9日は台風の動向によっては大雨となるところがある見込みです。

最高気温・最低気温は共に、7日は平年より高くかなり高い所がありますが、その後は平年並か平年より低い見込みです。

上川地方

9月6日11時 上川・留萌地方の週間天気予報

日付	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火
上川・留萌地方 <small>府県天気予報へ</small>	曇	曇のち一時雨	曇一時雨	曇時々晴	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴
降水確率(%)	20/20/10/10	50	60	30	20	30	30
信頼度	/	/	C	B	B	C	C
旭川	最高(°C)	26 (17~23)	20 (16~22)	20 (18~23)	23 (20~25)	23 (20~26)	25 (22~27)
	最低(°C)	18 (12~16)	14 (10~15)	13 (9~14)	12 (8~13)	10 (10~14)	13 (12~16)
平年値	降水量の合計		最高最低気温				
旭川	平年並 11 - 37mm		最低気温 12.6 °C		最高気温 22.8 °C		

十勝地方

9月6日11時 釧路・根室・十勝地方の週間天気予報

日付	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火
十勝地方 <small>府県天気予報へ</small>	晴時々曇	曇のち雨	曇一時雨	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴	曇時々晴
降水確率(%)	10/10/10/10	60	60	20	30	30	30
信頼度	/	/	C	B	B	C	C
帯広	最高(°C)	30 (17~22)	21 (18~23)	21 (18~24)	22 (18~25)	20 (16~24)	21 (18~24)
	最低(°C)	19 (13~17)	15 (11~16)	13 (10~15)	12 (8~13)	11 (11~15)	14 (12~18)
平年値	降水量の合計		最高最低気温				
釧路	平年並 18 - 42mm		最低気温 13.6 °C		最高気温 20.3 °C		
帯広	平年並 15 - 35mm		最低気温 13.5 °C		最高気温 22.4 °C		

岩手県の週間天気予報

東北地方の天気概況(9月7日から9月13日まで)

向こう一週間、台風第13号や前線の影響で曇りや雨の日が多いですが、期間の中頃は晴れる所があるでしょう。

最高気温・最低気温ともに、平年並か平年より低い見込みです。

なお、8日から9日にかけて、台風第13号の動向によっては太平洋側で大雨や大荒れとなるおそれがあります。

岩手県

9月6日11時 岩手県の週間天気予報

日付	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火
内陸 <small>府県天気予報へ</small>	曇時々晴	雨	雨のち晴	曇時々晴	曇時々晴	曇	曇時々晴
降水確率(%)	10/10/20/30	90	70	20	20	40	30
信頼度	/	/	C	B	B	C	C
盛岡	最高(°C)	29 (19~26)	23 (22~27)	24 (22~28)	25 (21~28)	24 (21~26)	25 (22~28)
	最低(°C)	19 (15~19)	17 (13~18)	15 (11~17)	14 (12~18)	15 (13~19)	16 (14~20)
沿岸 <small>府県天気予報へ</small>	曇時々晴	雨	雨のち晴	曇時々晴	曇	曇	曇
降水確率(%)	0/0/10/20	90	70	20	30	40	30
信頼度	/	/	C	B	B	C	C
宮古	最高(°C)	25 (20~24)	22 (20~25)	23 (20~25)	23 (20~25)	23 (20~25)	23 (20~26)
	最低(°C)	19 (15~19)	17 (14~18)	16 (13~18)	15 (14~18)	16 (14~19)	17 (15~20)
平年値	降水量の合計		最高最低気温				
盛岡	平年並 22 - 52mm		最低気温 16.1 °C		最高気温 24.7 °C		
宮古	平年並 16 - 58mm		最低気温 16.5 °C		最高気温 23.8 °C		

平成28年台風第10号による被害状況等について(第19報)

(これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

平成28年9月6日(火) 8時00分
 消防庁災害対策本部
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 気象の状況(気象庁情報)

- ・大型で強い台風第10号は、8月30日18時前に岩手県大船渡市付近に上陸した後、東北地方を通過し日本海で温帯低気圧に変わった
- ・台風第10号の影響で岩手県宮古市、久慈市で1時間に80ミリの猛烈な雨となったほか、北海道上士幌町で平年の8月一ヶ月に降る雨量を超える329ミリを観測し記録的な大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7メートル、北海道せたな町で36.5メートルなど東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなったところがあった

2 被害状況

(1) 人的・物的被害(9月6日6時00分現在)

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道	2	2		1		11	7	313	176	181	10	159
青森県			3	4				122	2	7		
岩手県	16			1		6	55	36	565	503		727
宮城県			1					9		5		1
秋田県			1					3				2
福島県								1				
合計	18	2	5	6		17	62	484	743	696	10	889

〈死者の状況〉

- 北海道：1名(大樹町において、20歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
 1名(新得町において、70歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡)
- 岩手県：1名(久慈市において、80歳代女性が家屋への浸水により死亡)
 9名(岩泉町乙茂の高齢者福祉施設にて、入所者9名が濁流に巻き込まれ心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町穴沢において、70歳代男性が増水した川に流され心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町乙茂において、70歳代男性を心肺停止状態で発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町乙茂において、50歳代男性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町岩泉において、40歳代女性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町中里において、90歳代女性を発見、死亡を確認)
 1名(岩泉町浅内において、60歳代女性を発見、死亡を確認)

〈行方不明者の状況〉

- 北海道：1名(清水町において、車が流され行方不明)
 1名(清水町において、建物ごと流され行方不明)

〈重傷者の状況〉

- 青森県：1名（八戸市において、60歳代男性が自宅屋根から転落し、足を骨折）
 1名（青森市において、70歳代男性が風にあおられ脚立から転落し、足を骨折）
 1名（青森市において、80歳代女性が風にあおられ転倒し、左腕を骨折）
 秋田県：1名（鹿角市において、50歳代男性が梯子から落下し、足を骨折）
 宮城県：1名（名取市において、70歳代女性が自宅にて強風にあおられたドアに左手をはさまれ、中指切断）

(2) 孤立の状況等（9月6日6時00分現在）

市町村	地区名等	孤立原因	人数	世帯数	対応状況等
久慈市	山根町	道路寸断による孤立	145	79	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市	山形町	道路寸断による孤立	33	14	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市			178	93	
岩泉町	大川字寄部(よっぺ)	道路寸断による孤立	19	6	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字折壁	道路寸断による孤立	24	11	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字大平(おおだいら)	道路寸断による孤立	49	27	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字松ヶ沢	道路寸断による孤立	41	23	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井(もい)	道路寸断による孤立	32	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	岩泉字月出(つきで)	道路寸断による孤立	38	21	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入(そいり)字日向森山	道路寸断による孤立	44	21	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字中山	道路寸断による孤立	48	23	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字甲地(かっち)	道路寸断による孤立	17	9	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	浅内字大沢日向日蔭	道路寸断による孤立	30	15	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	穴沢字南沢	道路寸断による孤立	21	9	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	門救沢	道路寸断による孤立	86	42	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井半城子	道路寸断による孤立	28	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町			477	227	
合計			655	320	

※ヘリにより避難された方167名を含む

3 消防機関の活動体制

(1) 地元消防機関等の活動予定（9月5日19時00分現在）

[地元消防機関]

都道府県	地区名等	地元消防本部		地元消防団		応援隊(緊援隊除く)	
		活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)
北海道	とちち広域消防局	0	0	0	0	0	0
岩手県	久慈市 山根地区 (久慈広域連合消防本部)	0	0	0	0	0	0
	岩泉町 (宮古地区広域行政事務組合消防本部)	10	31	1	10	23	83
合計		10	31	1	10	23	83

[防災ヘリコプター]

航空隊名	活動機数(機)	活動人員(名)
北海道防災航空隊	1	6
岩手県防災航空隊	1	6
合計	2	12

(2) 緊急消防援助隊等の活動（9月6日6時30分現在）

【6日の活動規模予定】

計91隊 337名

【緊急消防援助隊による救助実績】

23件 43名

【8月31日】

10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請

- ・仙台市消防局指揮支援部隊 岩手県庁到着（13時57分）
- ・横浜市消防局指揮支援隊 久慈広域連合消防本部到着（16時22分）
- ・東京消防庁指揮支援隊 宮古地区広域行政組合消防本部到着（17時00分）
→岩泉消防署に移動（21時20分）
- ・青森県大隊 岩手県久慈市（久慈市第二体育館）到着（17時40分）
- ・宮城県大隊 岩手県宮古市（宮古地区広域行政組合消防本部）到着（19時10分）

【9月1日】

《青森県大隊》

- 久慈市下戸鎖、端神地区にて検索活動を実施
→久慈市における安否確認等を完了
- 岩手県知事が、青森県大隊の久慈市から岩泉町への部隊移動を指示
- 青森県大隊の部隊移動に伴い、横浜市消防局指揮支援隊は久慈市より引揚げ

《宮城県大隊》

- 宮城県大隊及び県内応援隊 岩泉町安家地区の一部105世帯の検索活動を実施
→1世帯1名安否不明を確認し、搜索活動を実施
- 宮城県大隊の重機 岩泉町安家地区の道路啓開及び流木等除去を実施
- 宮城県大隊の救急小隊3隊及び県内応援隊 岩泉済生会病院から転院患者33名を岩泉高校グラウンドに搬送
→消防ヘリ及び海上保安庁ヘリにて、SCU（岩手県消防学校）に搬送後、県内消防等により病院搬送

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて情報収集活動を実施
（※東京消防庁ヘリのヘリサットにより消防庁等へ映像配信）
- 岩泉町氷渡地区にて、住戸屋根上に「SOS」サインを確認、ホイストにより1名救助
- 岩泉町内にて、透析患者をホイスト等により9名搬送
- 海上保安庁ヘリと連携し、転院患者33名を岩泉町の高校グラウンドからSCU（岩手県消防学校）に搬送（再掲）

【9月2日】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区（国境から国道340号、国道455号沿いに南下）の検索活動を実施

《宮城県大隊》

- 岩泉町安家地区及び小川地区の検索活動を実施（2隊に分かれて活動）
 - ・統合機動部隊 安家地区にて、安否不明者1名の搜索活動を継続して実施（瓦礫除去のため、仙台市消防局の重機を活用）
 - ・その他の隊 進行ルートとなる道路通行不能のため、自衛隊ヘリ及び消防防災ヘリにより、消防隊員（94名）を空路投入し活動を実施

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて情報収集活動を実施
- 岩泉町岩泉地区、安家地区等にて、ホイスト等により救助活動等を実施
- 進行ルートとなる道路通行不能のため、孤立した活動エリアへの消防隊員（46名）の空路投入を実施（再掲）
- 久慈市山根町にて、孤立者をホイストにより2名救助

【9月3日】

《青森県大隊》

- 岩泉地区にて安否不明者の搜索活動を実施（36隊131名）

《宮城県大隊》

- 統合機動部隊 岩泉町安家地区にて、安否不明者の搜索活動等を実施（7隊50名）
- その他の隊 岩泉町小本地区褰野にて、安否不明者の搜索活動等を実施（41隊126名）※安否不明者1名を発見→後に、死亡確認

《消防ヘリ》

- 岩泉町にて、情報収集活動及び物資輸送等を実施
- 岩泉町安家地区及び小本地区にて、上空から陸上部隊の支援活動を実施

【9月4日】

《青森県大隊》

- 岩泉町岩泉地区二升石及び松橋にて、安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- 統合機動部隊 岩泉町安家地区安家川流域にて、安否不明者の搜索活動を実施（12隊44名）
- その他の隊 岩泉町の小本川沿いに、小本地区褰野から岩泉地区二升石にかけて、安否不明者の搜索活動を実施（37隊127名）

《消防ヘリ》

- 宮城県ヘリ 岩泉町安家地区にて、情報収集活動等を実施
- その他のヘリ 久慈市上空の天候不良のため、終日活動見合わせ

【9月5日】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- 岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）
※安否不明者（男性）1名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

- 台風第12号の接近に伴い、久慈市にて、孤立地区住民をホイストにより4名救助
- 岩泉町岩泉地区及び安家地区にて、情報収集活動等を実施

【9月6日の活動予定】

《青森県大隊》

- 岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

○岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（49隊171名）

《消防ヘリ》

○全隊 待機

4 避難指示・避難勧告の状況（発令中 9月6日 7時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	南富良野町	34	71		
	新得町	9	22	74	137
	清水町			32	75
	小計	43	93	106	212
合計		43	93	106	212

5 避難所の状況

【北海道】

・ 9箇所 95名（9月5日 15時00分現在）

【岩手県】

・ 20箇所 515名（9月6日 6時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難箇所数	避難者数
北海道	南富良野町	2	23
	日高町	3	25
	新得町	1	13
	清水町	2	31
	幕別町	1	3
	計	9	95
岩手県	宮古市	3	15
	久慈市	8	24
	岩泉町	7	443
	田野畑村	1	32
	野田村	1	1
	計	20	515
合計		29	610

6 都道府県における災害対策本部の設置状況

北海道	8月31日	5時30分	災害対策本部設置
岩手県	8月30日	12時00分	災害対策本部設置
宮城県	8月30日	12時00分	災害対策本部設置
	→8月30日	23時20分	廃止
三重県	8月29日	19時39分	災害対策本部設置
	→8月30日	5時25分	廃止

7 消防庁の対応

8月26日	16時00分	関係省庁災害警戒会議（第1回）に応急対策室長が出席
	16時58分	全都道府県に対し「台風第10号警戒情報」を発出
8月29日	10時00分	応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
	13時30分	関係省庁災害警戒会議（第2回）に応急対策室長が出席
	14時37分	全都道府県に対し「平成28年台風第10号への対応について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
8月31日	5時30分	岩手県知事から消防庁長官に対し、広域航空消防応援の要請を受け、宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、広域航空消防応援を要請
	5時30分	国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置（第2次応急体制）
	9時00分	関係省庁局長級会議に消防庁次長出席
	9時58分	岩手県への第一次出動都道府県大隊が属する4県（青森県、宮城県、秋田県、山形県）に対し、出動可能隊数の求め及び出動準備を依頼
	10時00分	現地活動支援のため、消防庁職員を北海道へ2名、岩手県へ2名派遣決定
	10時10分	岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
	10時10分	消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部へ改組（第3次応急体制）
	11時15分	消防庁長官から宮城県知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（仙台市消防局指揮支援隊（部隊長）、横浜市消防局指揮支援隊）の出動の求め
	11時30分	消防庁長官から青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（青森県大隊、宮城県大隊）の出動の求め
	11時30分	消防庁長官から宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空部隊）の出動の求め（広域航空消防応援からの切り替え）
	11時45分	消防庁長官から東京都に対し、緊急消防援助隊（東京消防庁指揮支援隊）の出動の求め
	11時55分	現地活動支援のため、消防庁職員を岩手県へ2名追加派遣決定
	13時00分	関係省庁災害対策会議（第1回）に消防庁次長が出席
	19時30分	政府調査団として、災害対策官を岩手県に派遣（現地にて合流）
9月1日	16時15分	関係省庁災害対策会議（第2回）に防災情報室長が出席
9月2日	16時00分	関係省庁災害対策会議（第3回）に応急対策室長が出席
9月5日	7時40分	政府調査団として、消防救急課長を北海道に派遣
	11時00分	関係省庁災害対策会議（第4回）に応急対策室長が出席

別添

平成28年台風第10号の被害に伴う岩手県内の緊急消防援助隊等の活動状況

平成28年9月6日
6時30分現在

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(名)	現在の状況
指揮支援	仙台市消防局(部隊長)	1	5	岩手県庁 消防応援活動調整本部
	東京消防庁	1	3	宮古地区広域行政組合消防本部 岩泉消防署 指揮支援本部
陸上	青森県	36	133	岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施。
	宮城県	49	171	岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施。
小計		87	312	
航空	宮城県	1	6	待機
	福島県	1	8	待機
	仙台市	1	5	待機
	青森県	1	6	待機
小計		4	25	
合計		91	337	

※ 秋田県消防防災航空隊(7名)及び東京消防庁航空隊(6名)は、点検中。

災害派遣活動地域



9月5日2400現在の活動実績 (延べ数)

	①岩手県	②北海道
救助者数	260名	158名
給 水	約136t	約844t
給 食	約1,830食	約390食

9月6日の活動状況

	①岩手県	②北海道
派遣人員	約215名	約65名
車 両	約70両	約35両
航 空 機	3機	0機
ボ ー ト		0隻

① 岩手県

- 30日1955、孤立者救助等に係る災害派遣要請
- 活動部隊
 - 第9師団 (青森) (第9特科連隊(岩手)等)
 - 第6師団 (神町) (第6飛行隊(神町)等)
 - 第2施設団 (船岡)
 - 東北方面航空隊 (霞目)
 - 第1ヘリコプター団 (木更津)
 - 第21航空群 (大湊)
- 活動規模：人員約1,510名、車両約475両、航空機66機
- 活動状況
 - 孤立者救助(岩泉町、釜石市、宮古市)260名
 - 道路啓開(岩泉町、久慈市、釜石市)約30km
 - 給水支援(岩泉町)約136t
 - 給食支援(岩泉町)約1,830食
 - 入浴支援(岩泉町)約205名
 - 人員・物資輸送(岩泉町)
 - 安否確認活動(岩泉町) ※下線部は終結。活動規模は昨日までの延数

② 北海道

- 31日0415、孤立者救助等に係る災害派遣要請
- 活動部隊
 - 第2師団 (旭川) (第2後方支援連隊(旭川)等)
 - 第5旅団 (帯広) (第5特科隊(帯広)、第5戦車大隊(鹿追)等)
 - 第1特科団(北千歳) (第4特科群(上富良野))
 - 北部方面航空隊 (丘珠)
- 活動規模：人員約1040名、車両約395両、航空機18機、ボート5隻
- 活動状況
 - 行方不明者捜索(清水町、大樹町)
 - 給水支援(南富良野町、新得町、清水町、大樹町、占冠村)約844t
 - 入浴支援(新得町)約305名
 - 施設周辺啓開等(南富良野町)
 - 孤立者救助(芽室町)158名
 - 給食支援(南富良野町)約390食
 - 物資輸送(清水町、南富良野町)
 - 水防(清水町)土のう約500袋 ※下線部は終結。活動規模は昨日までの延数

平成 28 年台風第 10 号への対応状況について

平成 28 年 9 月 6 日 (10:00 時点)
厚生労働省

1 厚生労働省における対応

- 08/31 11:00 厚生労働省災害対策本部設置
- 16:45 厚生労働省災害対策本部第 1 回会合開催
- 09/01 9:15 厚生労働省災害対策本部第 2 回会合開催
- 18:00 厚生労働省災害対策本部第 3 回会合開催

- 職員の現地等への派遣状況
 - ・ 8/31 に岩手県に厚生労働省の職員 2 名を派遣。政府調査団に同行し、岩手県庁を訪問。
 - ・ 9/1 に、岩手県に厚生労働省の職員 7 名を派遣。厚生局職員 1 名は政府調査団に同行。老健局職員、労働局職員計 2 名は岩泉町で現地調査を実施中。その他の 4 名(老健局 1 名、厚生局 1 名、水道課 2 名)は、岩泉町に向けて移動中。北海道においても北海道厚生局及び北海道労働局計 3 名の職員が南富良野町の避難所に赴き現地調査を実施した。
 - ・ 9/2 に、岩手県に厚生労働省の職員 8 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、労働局、厚生局職員各 1 名は岩泉町で現地調査中。医政局職員 2 名は、医療機関の被災状況を確認するとともに、岩手県、県医師会及び久慈市を訪問し、医療ニーズの現地調査を実施。また、北海道及び岩手県の監督署、ハローワーク職員等が、避難所を開設中の自治体を中心に訪問するなどし、現地調査を実施。
 - ・ 9/3 に、岩手県に厚生労働省の職員 5 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、厚生局職員 1 名は岩泉町で現地調査を実施。
 - ・ 9/4～5 に、岩手県に厚生労働省の職員 5 名を派遣。老健局職員 2 名、水道課職員 2 名、厚生局職員 1 名。また、北海道に対しても水道課職員 2 名を派遣。

2 避難所の状況

北海道では、清水町など 5 町で 9 カ所の避難所が開設されており、合計 135 (←164) 人が避難している。

岩手県では、岩泉町など 5 市町村で 20 カ所の避難所が開設されており、合計 515 (←526) 人が避難している。岩泉町の避難所については、高齢者・病気の方等は既に病院等に移動済み。避難所には町職員・保健師が常駐している。現段階で、医薬品等の不足はなく、トイレ等の衛生面も問題がないとの報告あり。

3 避難所の衛生管理

- ・ 9 月 1 日に、避難所における感染症対策の参考として、北海道及び岩手県の感染症担当部局を通じて市町村に対し「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドラ

イン」、「感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）の予防について」（厚生労働省 HP）、「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」（日本環境感染学会）を情報提供済み。

- ・ 市町村に対して、トイレの衛生環境の確保について注意喚起を行い、保健師等が避難所を巡回する際、トイレを含む避難所の衛生状態の確認を必要に応じて実施。

4 保健所・保健師の活動状況

被災自治体における対応状況を道庁・県庁と連携して把握。現段階で保健師の派遣要請はないが、必要に応じて広域的な派遣調整を行う。

<北海道>

- ・ 被害が大きかった市町村を中心に保健師を派遣し、情報収集及び避難所の支援を実施。

<岩手県>

- ・ 被害が特に大きい岩泉町に保健師を派遣し、情報収集を行うとともに、避難所の支援を実施。

5 DMAT 等医療チームの活動状況

<岩手県>

8/31 は 3 チーム活動

うち、2 チームが老人保健施設（岩泉町）から盛岡市内へ 85 名の搬送支援

9/1 は 8 チームが活動

うち、6 チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者 33 名の搬送を支援。

※14 時時点で 5 名搬送済み

9/2、24 チーム（うち、12 チームは秋田県、青森県、宮城県のチーム）が活動

うち、19 チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者 17 名の搬送を支援。

2 チームが岩泉町の避難所支援。

9/3 ~4、2 チームが活動

うち、1 チームが岩泉町の避難所支援。

9/5 3 チームが活動

うち、2 チームが岩泉町の避難所支援。

9/6 医療救護チーム 3 隊が岩泉町の避難所支援。

<北海道>

派遣要請はなく、活動していない。

6 水道の被害状況

厚生労働省から北海道、東北 6 県に対し、被害状況を積極的に把握するように要請。

また、特に被害が大きい北海道、岩手県については、日本水道協会に対し、被害状況を積極的に把握するとともに、それに基づいた応急復旧・応急給水の支援を行うように要請。

現在、日本水道協会では、被災事業者からの要請を受け、北海道地方支部・岩手県支部が応急給水等を実施中。

(1) 断水状況 (9/6 10:00 現在)

○1 道 1 県 10 市町村で 11,379 戸が断水。(前回報告比±0 戸)

※ 被害報告のあった地域を記載

市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【北海道】 清水町 (しみずちょう)	2,962 戸	2,962 戸	8/31~	大雨による取水施設及び管路の破損により断水。
新得町 (しんとくちょう)	2,700 戸	2,700 戸	8/30~	水源の濁りにより断水。取水施設及び配水管破損により断水。
大樹町 (たいきちょう)	2,300 戸	2,300 戸	8/31~	大雨による取水施設及び管路破損により断水。
占冠村 (しむかっぷむら)	150 戸	3 戸	8/31~	大雨による管路破損・停電により断水。
日高町 (ひだかちょう)	約 100 人	24 戸 (51 人)	8/31~	大雨による管路破損により断水。
小計	9,764 戸 +336 人	7,989 戸		
【岩手県】 久慈市 (くじし)	557 戸	242 戸	8/30~	水源の濁り、停電、管路破損により断水。
岩泉町 (いわいずみちょう)	3,513 戸	約 3,000 戸	8/31~	大雨による停電・土砂災害により断水。岩泉簡水において、ろ過池閉塞及び管路破損により 5 日午前より再断水。
軽米町 (かるまいまち)	32 戸	32 戸	8/30~	大雨による管路破損により断水。
野田村	41 戸	41 戸	8/31~	大雨による取水施設の破損により断水。
宮古市 (みやこし)	1,755 戸	75 戸	8/30~	大雨による濁り、管路破損により断水。
小計	6,721 戸	3,390 戸		
計	16,613 戸 +336 人	11,379 戸		

※青森県むつ市、宮城県気仙沼市については8月30日に、北海道羅臼町、函館市、洞爺湖町、森町、広尾町については8月31日に（広尾町は飲用不可での給水再開）、北海道帯広市、岩手県葛巻町、大槌町、遠野市については9月1日に、岩手県普代村については9月2日に、南富良野町については9月4日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

(2) 応急給水の状況

以下のとおり、断水が確認されている全ての市町村で対応中。

- ・清水町は帯広市、自衛隊と民間の給水車5台で対応中。
- ・新得町は給水タンク4台と自衛隊4台で対応中。
- ・大樹町は給水車7台と自衛隊で対応中。
- ・占冠村は給水用ポリタンクを各戸配布で対応中。
- ・日高町は給水用ポリタンクで対応中。
- ・久慈市は給水車7台、給水袋、給水タンクで対応中。
- ・岩泉町は盛岡市等からの給水車7台、給水タンク2台、自衛隊の給水車で対応中。
- ・軽米町は応急拠点給水で対応中。
- ・野田村は八戸圏域水道企業団の給水車2台、洋野町の給水車1台で対応中。
- ・宮古市は給水車と備蓄水で対応中。また、盛岡市の給水車1台及び給水タンク6台で対応中。

なお、広尾町は通水しているものの、飲用不可のため給水車で対応中。

(3) 応急復旧の状況

- ・清水町は取水施設の応急復旧工事を完了。
- ・新得町は9月4日から仮設の取水・導水施設を設置。
- ・大樹町は9月1日から仮設管敷設工事に着手。
- ・久慈市は一部の簡易水道で応急復旧工事に着手。
- ・岩泉町は、9月3日から盛岡市職員が町役場内に常駐し、復旧計画策定、見積、工事業者手配（盛岡市等から引き連れ）を実施中。
- ・軽米町は9月1日から応急復旧工事に着手。
- ・野田村は取水ポンプ場内の土砂撤去作業に着手。
- ・宮古市は9月1日から応急復旧工事に着手。

7 福祉施設、医療施設等被害状況

(1) 医療施設

北海道 1病院報告あり。（断水（診療に影響なし））

12診療所報告あり。（浸水、断水等）

うち、6診療所は診療に影響なし、6診療所（うち3か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

岩手県 1病院報告あり。（断水（診療に制限あり））

13診療所報告あり。（浸水、停電、断水）

うち、2診療所は診療に影響なし、11診療所（うち、4か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

北海道・東北地方の労災病院（北海道中央労災病院せき損センター、北海道中央労災病院、釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、秋田労災病院、福島労災病院、鹿島労災病院）、国立病院機構 21 病院、地域医療機能推進機構 7 病院、国立ハンセン病療養所 2 施設については被害なし

（2）福祉施設

○高齢者施設

＜北海道＞（物的被害 86 件、人的被害なし。）

- ・ 特別養護老人ホーム等で床上浸水の報告 2 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 84 件あり。

＜岩手県＞（物的被害 19 件、人的被害 1 件。）

- ・ 岩泉町において、老人保健施設の 2 階付近まで浸水の報告 1 件あり。（入所者及び職員は 3 階に避難し、防災ヘリによる施設屋上からの移送を実施済。）
- ・ また、認知症高齢者グループホーム「楽ん楽ん」（上記老健施設と同一敷地。同一法人が運営）において、利用者 9 人（男性 2 人、女性 7 人。年齢 70 歳代～90 歳代。）の遺体が確認された。上流から一気に水が流れ込み、被害につながったものであり、引き続き、現地入りしている厚生労働省老健局職員 2 名及び厚生局職員 1 名が岩手県と連携して被害状況等の確認を実施中。
- ・ その他、停電 5 件、断水 7 件、浸水 5 件の報告あり。

＜青森県＞（物的被害 1 件、人的被害なし。）

- ・ 養護老人ホームで、強風で屋根が一部損壊し、雨漏りしている施設が 1 件あり。

＜秋田県、山形県、福島県＞

- ・ 現時点においては被害報告なし。

○障害児・者施設

＜北海道＞（物的被害 29 件、人的被害なし。）

- ・ 床上浸水の報告 7 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 22 件あり。

＜岩手県＞（物的被害 25 件、人的被害なし）

- ・ 床上浸水の報告 5 件あり。また、トタン屋根の一部破損等の軽微な被害の報告 20 件あり。

＜宮城県＞（物的被害 1 件、人的被害なし。）

- ・ 建物のガラス破損等の軽微な被害の報告 1 件あり。

＜青森県、秋田県、山形県、福島県＞

- ・ 現時点においては被害報告なし。

○児童福祉施設等

＜北海道＞（物的被害 13 件、人的被害なし。）

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 13 件あり。

＜青森県＞（物的被害 6 件、人的被害なし。）

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 6 件あり。

＜岩手県＞（物的被害 9 件、人的被害なし。）

- ・ 床上浸水の報告 1 件あり。また、停電の発生などの軽微な被害の報告 8 件あり。

<秋田県、宮城県、山形県> (物的被害 3 件、人的被害なし。)

- ・ 停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 3 件あり。

○救護施設等

<岩手県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・ 床上浸水の報告 1 件あり。(入所者の一部が近隣の施設に避難。)

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・ 現時点においては被害報告なし。

(3) 保健衛生施設

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

保健センター (8 施設)、保健所 (3 施設) において床上浸水等の被害が発生したが、いずれも修繕・復旧中 (ないしは近日予定)。

<岩手県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

感染症外来協力医療機関 (2 施設) において、床上浸水の被害あり。

<東北 5 県 (岩手県を除く)>

現時点では被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(4) 透析施設

<北海道>

○清水赤十字病院 (上川郡清水町) が現在断水中

→自衛隊からの給水により自施設で透析可能。物流も回復したため、転院予定なし。

○森クリニック (広尾郡大樹町) が断水解除され、自施設で透析継続。

<岩手県>

○済生会岩泉病院 (下閉伊郡岩泉町) が現在断水中。停電は解消。

→透析患者総数 31 名。30 名は転院済み。1 名が安否不明 (現在確認中)。

○県立久慈病院 (久慈市旭町) へ透析のため通院予定の患者 1 名が道路遮断により通常ルートでの通院不可。

→9 月 1 日に保健師が迂回ルートで久慈病院へ搬送、入院済み。

(5) 職業能力開発施設

○公共職業能力開発施設

岩手県立宮古高等技術専門校について、校舎及び寮が最大 1m70cm 浸水。既に水は引いているものの、復旧作業のため休講中 (再開時期未定)。人的被害なし。

○認定職業訓練施設

北海道において、床下浸水の被害の報告 1 件。浸水した箇所は認定職業訓練での使

用はなされていないため、訓練への影響なし。

岩手県において、床上浸水の被害の報告1件（9月5日の週に訓練再開予定）、道路の寸断による訓練の中止の報告1件（道路が復旧し次第訓練再開予定）。

(6) 毒物劇物営業者

岩手県において、農協等（毒物劇物営業者）の倉庫が床上浸水したとの報告4件あり（久慈市、岩泉町）。いずれも毒劇物の流出なし。

他は現時点においては被害情報なし。

(7) 輸血用血液製剤製造販売事業者

北海道ブロック管内の医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

東北ブロック管内においては、盛岡市から宮古市への道路通行止めによる迂回で通常よりプラス1時間40分の遅れがあるが、岩手県より9/3 17時の復旧予定が示された。上記9/3 17時の道路通行止め解除は延期された。現在のところ、医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

関東甲信越ブロック管内の輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

(8) 薬局

<北海道>

床上浸水の報告2件（南富良野町）あり。

清水町4件、新得町3件の薬局で断水中だが、営業はしている。

えりも町で停電1件、大樹町で断水4件の被害があったが現在は復旧済み。

<岩手県>

床上浸水の報告10件（久慈市6件、宮古市3件、普代村1件）、停電の報告1件（田野畑村）あり。全11件中9件（久慈市4件、宮古市3件、普代村1件、田野畑村1件）が復旧。

(9) 人工呼吸器在宅療養患者（難病関係）

<北海道>

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

<青森県>

停電解消済み。

<岩手県>

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

(10) 製薬企業

業界団体に対し、工場の状況等について、被害状況の確認及び報告をするよう指示
→現時点で問題があるとの報告はなし（9/6 10:00 現在）

(11) 医薬品卸売販売業・医療機器販売業

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害は

ない (9/6 10:00 現在)

8 企業の被害状況

(1) 北海道

北海道労働局が台風の影響を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、5事業場（南富良野町1、上川郡2、河西郡2）で台風による浸水等の被害があり、休業等が生じているとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。また、特に河西郡の芽室西工業団地で被害が大きいとの情報あり。

(2) 岩手県

岩手労働局が台風の影響を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、17事業場（盛岡市1、宮古市6、久慈市3、遠野市2、上閉伊郡1、下閉伊郡4）に台風による被害があるとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。

9 労働災害等への対応状況（9/6 10:00 現在）

○ 北海道において、2名の労働災害の報告あり。

※コンサルティング会社の労働者3名が、大雨に伴う河川の水位調査からの帰社途中に、一部崩落していた橋から車ごと転落したもの。2名は自力で脱出し、1名は死亡。

※強風で破損した車庫の雨漏りを修理するため、屋根に上った自動車学校の労働者1名が、屋根を踏み抜き約4m下のコンクリートの床に転落したもの。被災者は、意識不明の重体。

10 災害ボランティアの活動状況（9/5 13:00 現在）

(1) 北海道

○ 南富良野町社会福祉協議会の対応

・9月1日災害ボランティアセンターを設置

○ 清水町社会福祉協議会の対応

・9月4日災害ボランティアセンターを設置

(2) 岩手県

○ 岩手県社会福祉協議会の対応

・8月31日に岩手県災害ボランティアセンターを設置

○ 宮古市社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

○ 久慈市社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

○ 岩泉町社会福祉協議会の対応

・8月31日災害ボランティアセンターを設置

(3) 全国社会福祉協議会の対応

・北海道社協及び岩手県社協に職員を派遣し、道・県社協と被害状況を確認するとと

もに、ボランティアのニーズを調査（8月31日～9月2日）

11 通知等の発出状況

(1) 医療保険関係

- 8月31日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- 8月31日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡
- 9月1日付 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡

(2) 被災した要介護高齢者等への対応について

- 8月31日付で、北海道（管内市町村も含む。）及び岩手県（管内市町村も含む。）に対して、今般の台風により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、北海道及び岩手県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

(3) 社会福祉施設等における入所者等の安全確保等について

- 9月1日付けで、各都道府県等及び関係団体に対し、社会福祉施設等において非常災害対策及び入所者等の安全確保に努めるよう、注意喚起。
- 9月2日付けで、内閣府及び消防庁が発出した、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の内容を周知する事務連絡を厚生労働省から各都道府県の福祉部局等に周知

(4) 雇用保険等関係

- 8月30日の北海道20市町村、岩手県12市町村の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給できる特別措置を実施。
- 災害により受給資格者が所定の認定日に安定所に来所できない場合、認定日変更の取扱いを行うとともに、受給資格者からの事後の認定日変更の申し出を認めるなどの認定日変更の取扱いの弾力的運用を実施。

(5) 年金関係

- 9月1日付けで、各市町村に対して、住宅等の財産に一定の損害を受けた国民年金第1号被保険者については、申請により国民年金保険料の免除を受けることが可能であることを周知。

12 関係団体への協力要請等

・株式会社日本政策金融公庫

9月1日付で中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないよう、当面の貸付業務についての配慮を要請

以上

平成28年台風第7号による被害状況

(9月5日12:00現在農林水産省調べ)

1 農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害道県 (現在12道県から報告あり)
農作物等	農作物等	5,145ha	8.9	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、茨城
	生乳	108トン	0.1	北海道
	農業用ハウス等	170件	0.5	北海道、岩手
	畜舎等	200件	0.8	北海道、岩手
小計			10.3	
用農 施地 設・ 関農 係業	農地の損壊	175箇所	2.8	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、栃木
	農業用施設等の損壊	418箇所	8.4	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、栃木、千葉
小計			11.2	
林野 関係	林地荒廃	49箇所	15.3	北海道、福島、栃木、群馬、長野
	治山施設	10箇所	1.2	北海道、栃木
	林道施設等	266箇所	5.0	北海道、青森、岩手、宮城、福島
	木材加工・流通施設及び特用林産物施設	6箇所	0.1	北海道
小計			21.6	
水産 関係	漁船	1隻	調査中	岩手
	漁具及び水産物	3件	0.05	宮城、福島
	養殖施設	16件	調査中	岩手
	漁港施設	2漁港	0.1	岩手
小計			0.2	
合計			43.2	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

2 農林水産省の対応

- (1) 台風7号による漁港施設等の防災上の措置、災害に対する迅速な応急措置及び被害報告について、水産庁より関係都道府県に事務連絡を发出。(8月15日)
- (2) 台風第7号の接近及び通過に伴う農作物等の被害の防止に向けた技術指導の徹底について生産局及び政策統括官より通知を发出(8月15日)
- (3) 台風第7号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出(8月15日)
- (4) 台風第7号に備えた山地災害未然防止の対応について及び林道施設災害発生時の対応について林野庁から通知を发出(8月15日)
- (5) 北海道農政事務所災害対策連絡会議を設置(8月19日)
- (6) 岩手県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去(8月20日~23日)
- (7) 北海道農政事務所災害対策連絡会議(第1回)を開催(8月22日)
- (8) 北海道農政事務所災害対策本部を設置(8月22日)
- (9) 北海道農政事務所災害対策本部会議(第1回)を開催(8月22日)
- (10) 「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(8月23日)
- (11) 細田農林水産大臣政務官が北海道下に出張し、台風第7号、第9号及び第11号による農業被害の状況を調査(8月28日)
- (12) 台風7号による被災漁業者等に対する資金の円滑な融通・既貸付金の償還猶予等について、水産庁より関係都道府県及び団体に対し通知を发出(8月29日)
- (13) 台風7号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について、水産庁より全国漁業共済組合連合会及び漁船保険中央会に対し通知を发出(8月29日)
- (14) 農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(8月24日から25日、8月29日から9月1日)
- (15) 台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出(8月29日)
- (16) 台風第7号、9号及び11号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(8月29日)
- (17) 「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)

平成28年台風第11号及び第9号による被害状況

(9月5日12:00現在農林水産省調べ)

1 農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害都道県 (現在20都道県より報告あり)
農作物等	農作物等	17,938ha 他	76.0	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、新潟
	生乳	2トン	0.0	北海道
	農業用ハウス等	2,275件	16.5	北海道、岩手、宮城、秋田、福島、茨城、栃木、千葉、東京、神奈川、新潟
	畜舎等	97件	0.4	北海道、岩手
小計			92.9	
用農施設・関係業	農地の損壊	1,503箇所	89.7	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、栃木、千葉、東京、山梨、静岡、新潟、富山、岐阜
	農業用施設等の損壊	648箇所	26.0	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川、長野、静岡、新潟、岐阜
小計			115.8	
林野関係	林地荒廃	125箇所	32.2	北海道、青森、秋田、山形、福島、群馬、千葉、新潟、富山、静岡
	治山施設	10箇所	7.4	北海道、山形、新潟
	林道施設等	572箇所	11.4	北海道、岩手、宮城、山形、福島、茨城、栃木、埼玉、東京、神奈川、新潟、長野、岐阜、静岡
	木材加工・流通施設及び特用林産施設等	5箇所	0.0	山形、千葉
小計			51.0	
水産関係	漁船	28隻	0.1	宮城、千葉
	養殖施設	120件	0.7	宮城、茨城
	水産物	177トン他	2.5	宮城、茨城、静岡
	漁具及び漁具倉庫等	5件	0.0	宮城、神奈川、千葉
	漁港施設	4漁港	10.7	岩手
	共同利用施設	49件	0.2	宮城、千葉
小計			14.2	
合計			273.9	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

2 農林水産省の対応

- (1) 台風第9号等接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出(8月19日)
- (2) 台風9号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を发出(8月19日)
- (3) 北海道農政事務所災害対策連絡会議を設置(8月19日)
- (4) 台風第9号等に備えた山地災害未然防止の対応について及び林道施設災害発生時の対応について林野庁から通知を发出(8月20日、22日)
- (5) 台風第9号等の接近及び通過に伴う農作物等の被害の防止に向けた技術指導の徹底について生産局及び政策統括官より通知を发出(8月22日)
- (6) 北海道農政事務所災害対策連絡会議(第1回)を開催(8月22日)
- (7) 北海道農政事務所災害対策本部を設置(8月22日)
- (8) 北海道農政事務所災害対策本部会議(第1回)を開催(8月22日)
- (9) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部を設置(8月23日)
- (10) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第1回)を開催(8月23日)
- (11) 「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(8月23日)
- (12) 北海道森林管理局が本別町においてドローンによる被害状況調査を実施(8月24~25日)
- (13) 北海道主催の「平成28年8月16日からの大雨等による農業被害対策連絡協議会」に構成機関として参画(8月24日)
- (14) 北海道森林管理局が旭川・北見方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(8月25日)
- (15) 北海道農政事務所災害対策本部会議(第2回)を開催(8月25日)
- (16) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第2回)を開催(8月26日)
- (17) 細田農林水産大臣政務官が北海道下に出張し、台風第7号、第9号及び第11号による農業被害の状況を調査(8月28日)
- (18) 台風9号及び11号による被災漁業者等に対する資金の円滑な融通・既貸付金の償還猶予等について、水産庁より関係都道府県及び団体に対し通知を发出(8月29日)
- (19) 台風9号及び11号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について、水産庁より全国漁業共済組合連合会及び漁船保険中央会に対し通知を发出(8月29日)
- (20) 農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し(8月24日から25日、8月29日から9月1日)、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施
- (21) 台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出(8月29日)
- (22) 台風第7号、9号及び11号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(8月29日)
- (23) 「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- (24) 北海道森林管理局緊急自然災害対策本部会議(第3回)を開催(9月2日)
- (25) 北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)

平成28年台風10号による被害状況

(9月5日12:00現在農林水産省調べ)

1 農林水産関係被害の概要

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害県 (現在9道府県より報告あり)
農作物等	農作物等	6,901ha	0.2	北海道、青森、岩手、宮城、
	家畜の斃死	33,316羽	調査中	岩手
	生乳	26トン	調査中	北海道
	農業用ハウス等	2,102件	0.0	北海道、青森、岩手、宮城
	畜舎等	187件	0.0	北海道、岩手、宮城
小計			0.2	
用農施設・関係業	農地の損壊	167箇所	調査中	北海道、岩手、宮城、福島、京都
	農業用施設等の損壊	86箇所	調査中	北海道、青森、岩手、宮城、福島、京都
小計			調査中	
林野関係	林地荒廃	23箇所	5.2	北海道、岩手、福島、
	治山施設	7箇所	0.0	北海道、宮城、新潟、
	林道施設等	280箇所	7.5	北海道、青森、岩手、宮城、福島
	木材加工・流通施設及び特用林産施設等	4箇所	調査中	岩手
小計			12.8	
水産関係	漁船	68隻	調査中	岩手、宮城
	漁具	2件	調査中	岩手、宮城
	養殖施設	120件	調査中	岩手、宮城
	水産物	調査中	調査中	岩手、宮城
	漁港施設	15漁港	11.4	北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉
	共同利用施設	32件	調査中	岩手、宮城、茨城
小計			11.4	
合計			24.5	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

2 農林水産省の対応

- (1) 台風第10号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を发出(8月22日、26日)
- (2) 台風第10号接近に伴う山地災害の未然防止について林野庁より通知を发出(8月26日)
- (3) 台風第10号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出(8月26日)
- (4) 台風第7号、11号及び9号並びに台風第10号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出(8月29日)
- (5) 青森県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去中(8月31日から)
- (6) 災害救助法が適用された岩手県及び北海道の対象地域の被災者に対し、通帳、印鑑等を紛失した場合でも貯金者であることを確認して払い戻しに応じる等の適切な措置を講じるよう、農協漁協等に対し通知を发出(8月31日、9月1日)
- (7) 共済金(JA共済・JF共済)の迅速な支払いや、共済掛金の払込期間を延長する等の適時的確な措置を講じるよう、全共連共水連等に対し通知を发出(8月31日、9月1日)
- (8) 東北森林管理局が岩手県庁と連携してヘリコプターにより被害状況調査を実施。(8月31日、9月1日)
- (9) 「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- (10) 東北農政局に「台風第10号に係る東北農政局災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- (11) 「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(9月1日)
- (12) 農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(8月29日から9月1日)
- (13) 台風第10号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(9月1日)
- (14) 台風10号による被害漁業者、水産加工業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (15) 台風10号により災害救助法が適用された地域の被災者に対し、金融上の措置について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (16) 台風10号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- (17) 北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)
- (18) 北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月3日)

台風10号に係る被害・対応状況について（第15報）

（9月6日（火）12：00時点）

平成28年9月6日
経済産業省

経済産業省関連の被害状況は、現時点で把握している限りでは以下のとおりとなります。

1. 電力

北海道電力（6日12時00分時点）

①停電状況：約40戸

清水町、新得町

②復旧見通し

- ・土砂崩れ、河川の増水・氾濫および倒木により通行不可となっており、関係機関と連携のうえ復旧作業中

東北電力（6日12時00分時点）

①停電状況：約800戸

・岩手県：約800戸

下閉伊郡岩泉町

②復旧見通し

- ・道路改修等が行われ、車両の通行が可能となった段階で、順次、復旧作業に着手

③設備被害情報

- ・岩泉発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水に伴う停止）
- ・岩泉第二発電所（岩手県）（水力発電設備：放水路他損壊に伴う停止）
- ・山口発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水、取水口流出に伴う停止）
- ・浅内発電所（岩手県）（河川増水による浸水に伴う停止）

2. ガス

現時点で被害情報なし。

3. 高圧ガス・コンビナート

現時点で被害情報なし。

4. 鉱山・火薬類

現時点で被害情報なし。

5. その他

○中小企業等対策

災害救助法が適用された北海道（20市町村）・岩手県（12市町村）の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施（9月1日）。

- ・被災中小企業向けの「特別相談窓口」を設置
 - －北海道・岩手県（公的金融機関、中小企業団体、中小機構、北海道経済産業局、東北経済産業局等）計 89ヶ所に特別相談窓口設置
- ・災害復旧貸付の実施
 - －別枠で1億5000万円、10年以内（据置2年以内）
- ・セーフティネット保証4号の実施
 - －2億8000万円（うち8000万円は無担保）を別枠で100%保証
- ・既往債務の返済条件緩和等の対応
 - －公的金融機関による返済猶予等の既往債務の条件変更等
- ・小規模企業共済災害時貸付の適用
 - －小規模企業共済契約者に対し、低利で融資を行う災害時貸付を適用

○9月2日、北海道電力及び東北電力から、災害救助法適用市町村及び隣接地域における規制の小売料金及び託送料金についての特別措置（料金の支払期日の延長、電気料金の免除等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

○9月6日、帯広ガスから、災害救助法適用市町村における小売料金についての特別措置（料金の支払期限の延長等）に関する認可申請を受け、同日、認可。

【連絡先】

経済産業省大臣官房総務課

福田、飯沼、荒井、高橋

電 話 03-3501-1327

FAX 03-3501-1704

9月6日 11:30 時点

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況

1 気象状況（気象庁情報）

○台風第10号は、30日18時前には暴風域を伴ったまま岩手県大船渡市付近に上陸し、東北地方を通過して日本海に抜けるという、特異な進路をたどった。台風が東北地方太平洋側に上陸したのは気象庁が1951年に統計を開始して以来初めて。

○台風第10号の影響で、岩手県宮古市、久慈市で1時間に80^{ミリ}の猛烈な雨となったほか、28日0時から31日6時までに北海道^{かみしほろ}上士幌町で平年の8月1ヶ月に降る雨量を超える329^{ミリ}を観測し記録的な大雨となるなど、東北地方から北海道地方を中心に西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7^{メートル}、北海道せたな町で36.5^{メートル}など東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなった所があった。

2 体制等

(1) 体制

非常体制：本省（21日0:50発令、1:00大臣指示、22日17:30第1回国交省本部会議、31日10:40第2回国交省本部会議）

北海道開発局、東北地整、国総研、国土地理院

警戒体制：北海道・東北運輸局、気象庁

注意体制：関東・九州地整

(2) 大臣による被災地視察

- ・北海道内（清水町、新得町、南富良野町）の被災地を視察（9/3）
- ・岩手県内（岩泉町、久慈市）の被災地を視察（9/4）

(3) 台風第13号に向けた警戒

- ・災害対策連絡調整会議（9/6）

3 人的被害（消防庁9/6 8:00 情報）

(1) 人的被害

- ・死者18名（北海道^{たいき}大樹町1名、新得町^{しんとく}1名、岩手県久慈市1名、岩泉町15名）
※NHK報道等では、死者18名（北海道2名、岩手県16名）、
行方不明者9名（北海道2名、岩手県7名）
- ・行方不明者2名（北海道清水町2名）
- ・負傷者11名（重傷5名、軽傷6名）

(2) 孤立状況

- ・久慈市93世帯178人
- ・岩泉町227世帯477人（※ヘリにより避難された方167名を含む）

(3) 避難指示・避難勧告状況

- ・避難勧告（※北海道庁情報）

北海道：新得町（83世帯159人）、清水町（203世帯426人）

4 交通関係

(1) 道路

○雨量規制等による通行止め

- ・高速道路や直轄国道、補助国道、都道府県道の雨量規制等に伴う通行止めはすべて解消

○被災による通行止め

- ・直轄国道は、土砂流入や落橋等により3路線4区間で通行止め
国道38号(2区間)、国道273号、国道274号
- ・補助国道は、斜面崩落等により9区間で通行止め
岩手県8区間、宮城県1区間
- ・都道府県道は、路肩崩壊等により32区間で通行止め
北海道21区間、岩手県7区間、福島県1区間、大阪府1区間、島根県2区間

(2) 鉄道

- ・在来線は、2事業者4路線で運転休止
JR北海道（根室線、石勝線、日高線）、JR東日本（山田線）

(3) 航空、フェリー等、高速バス

- ・欠航便、運休なし

(4) 港湾

- ・18港湾において、係留施設等の破損、軽微な損傷、港内水域への漂流物の埋閉等が発生。※いずれも軽微な損傷であり、港湾利用に支障はない。
- ・16港湾（沖合含む）で航行警報発出

(5) その他

- ・路線バスは、2事業者2路線が運休、5事業者6路線が一部運休

5 河川、土砂災害、海岸（30日6時以降に判明した被害）

(1) 河川

- ・国管理の2水系4河川、道県管理の17水系33河川において、堤防決壊や溢水等により発生した浸水は全て解消済み。
- ・国管理河川では、堤防決壊が確認された2水系3河川において、緊急復旧工事(5箇所)を実施し、現時点までに3箇所が完了。また、堤防の洗掘や護岸の崩壊が確認された8水系15河川において、応急復旧工事(63件)を実施し、現時点までに53件が完了。
- ・道県管理河川では、堤防決壊が確認された5水系6河川において、応急復旧工事(6件)を実施し、現時点で3件が完了。その他の被害箇所については、調査を実施中。

(2) 土砂災害

- ・土石流等が 27 件発生（北海道 4 件、岩手県 23 件）
- ・がけ崩れが 12 件発生（青森県 4 件、岩手県 5 件、宮城県 1 件、福島県 2 件）

(3) 海岸

- ・直轄の胆振海岸で、海岸堤防の緩傾斜護岸が破損等
- ・北海道、宮城県管理の 13 海岸で、堤防護岸の倒壊等が発生
- ・護岸被災箇所は、本日(9/6)より応急復旧に着手

6 自治体支援等

(1) リエゾン 1 道 2 県 33 市町村に、のべ 258 人・日派遣 (8/30~)

- ・東北地整は 8/31 に岩泉町に新たに技術職員 2 名をヘリ等で輸送し 3 名体制に強化。更に 9/2 より 2 名増員し 5 名体制に強化。

- ・東北地整から 2 県 17 市町村に、のべ 111 名派遣。本日は 1 県 5 市町村で 11 名が活動。 ※ () 書きは撤収済みの市町村等

(宮城県)、岩手県、(福島市)、(八戸市)、久慈市、(野田村)、宮古市、(山田町)、(釜石市)、(大船渡市)、(陸前高田市)、(大槌町)、(遠野市)、(洋野町)、(田野畑村)、岩泉町、普代村、(石巻市)、(気仙沼市)

- ・北海道開発局から 1 道 16 市町村に、のべ 132 名派遣。本日は 5 町村で 9 名が活動。 ※ () 書きは撤収済みの市町村等

(北海道庁)、(上川総合振興局)、(函館市)、(新得町)、南富良野町、(富良野市)、(苫小牧市)、(白老町)、(登別町)、(占冠村)、(上川町)、(帯広市)、(幕別町)、(中札内村)、清水町、芽室町、(音更町)、日高町

- ・北海道運輸局から 1 道 (北海道) に、のべ 8 名派遣。(8/30~)。

- ・東北運輸局から 1 県 (岩手県) に、のべ 7 名派遣。(8/31~)。

(2) TEC-FORCE 等 のべ 1,491 人・日派遣 (8/31~)

○広域支援体制 (8/31~)

- ・東北の支援のため、関東、北陸、中部、近畿地整から派遣。

- ・北海道の支援のため、関東、中国、四国地整から派遣。

※中国・四国地整は、台風第 12 号の警戒のため、9/3 までに報告を行い帰還

○岩泉町、久慈市、宮古市への支援

- ・本省災害査定官を岩泉町、久慈市に派遣し、迅速な復旧に向けて被災した公共土木施設の復旧方針、工法等の技術的支援や助言 (9/6~)。

- ・東北地整は、岩泉町役場周辺への進入ルート (町道内の沢線) を確認し通行の支障となる電柱の撤去を東北電力に要請し、8/31 より照明車、対策本部車、待機支援車、衛星通信装置を岩泉町役場前等に展開中。照明車を順次追加派遣 (9/5 時点 10 台) し、役場支所や避難所等の照明を確保。

- ・TEC-FORCE による被災状況調査や土砂流出等により通行止めとなった国道 340 号、455 号 (岩泉町)、国道 106 号 (宮古市) 等の道路啓開を実施中。

- ・岩泉町からの要請を受け、孤立集落周辺の被災状況調査時に、非常食

9月6日 11:30 時点

等の緊急物資の運搬を実施。

○南富良野町、清水町、新得町、大樹町への支援

- ・北海道開発局は、南富良野町の道道金山幾寅停車場線の河川侵食防止（石狩川水系空知川）のため、河川防災備蓄ブロック 109 個を提供。9/3 に復旧が完了し全面開通。
- ・北海道開発局は、南富良野町で浸水により家に戻れない人や足止めのドライバーへ夕食 500 食を提供(8/31)。新たに、朝食約 500 食を提供(9/1)。
- ・北海道開発局は、清水町から要請を受け、簡易トイレ 300 回分を提供
- ・北海道開発局は、給水支援のため新得町(8/31～)、清水町(9/4～)に給水機能付き散水車 2 台を派遣中。大樹町、南富良野町は 9/2 に支援終了。

○排水ポンプ車による内水排除等

- ・北海道開発局から 11 市町に排水ポンプ車 14 台、照明車 6 台等 (8/30～9/3)
清水町、士幌町、南富良野町、帯広市、豊頃町、標茶町、幕別町、日高町、富良野市、音更町、池田町
- ・東北地整から 6 市町に排水ポンプ車 8 台、照明車 18 台等 (8/30～8/31)
八戸市、宮古市、岩泉町、久慈市、花巻市、七戸町
- ・北陸地整から 1 市（小松市）に排水ポンプ車 1 台 (8/30)
- ・関東地整から 1 市（上尾市）に排水ポンプ 1 機、照明車 1 台 (8/30～8/31)

○被災状況調査

- ・北海道開発局、東北地整は、ヘリコプターにより、浸水状況を把握するとともに、河川や土砂災害箇所等の被災状況調査を実施。
- ・防災ヘリコプターのほくりく号(北陸地整)、あおぞら号(関東地整)、まんなか号(中部地整)を東北地方に、きんき号(近畿地整)を北海道地方に派遣。
- ・北海道開発局、関東・中国・四国地整は、9/1 より 8 市町（南富良野町、清水町、日高町、新得町、芽室町、占冠村、帯広市、中札内村）において被災状況調査を実施中。4 市町村（日高町、新得町、占冠村、帯広市）の首長等に調査結果を報告済み。
- ・東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、7 市町村（岩泉町、大船渡市、宮古市、久慈市、軽米町、普代村、釜石市）において、UAV を活用した被災状況調査を実施中。
- ・国土地理院は岩泉町で UAV による被災状況調査を実施 (8/31～9/1)。航空機（くにかぜⅢ）により、岩泉町、久慈市、南富良野町、新得町、芽室町、帯広市の空中写真撮影を実施 (8/31～9/2)。
- ・海上保安庁は巡視船、航空機により行方不明者捜索及び被害調査を実施

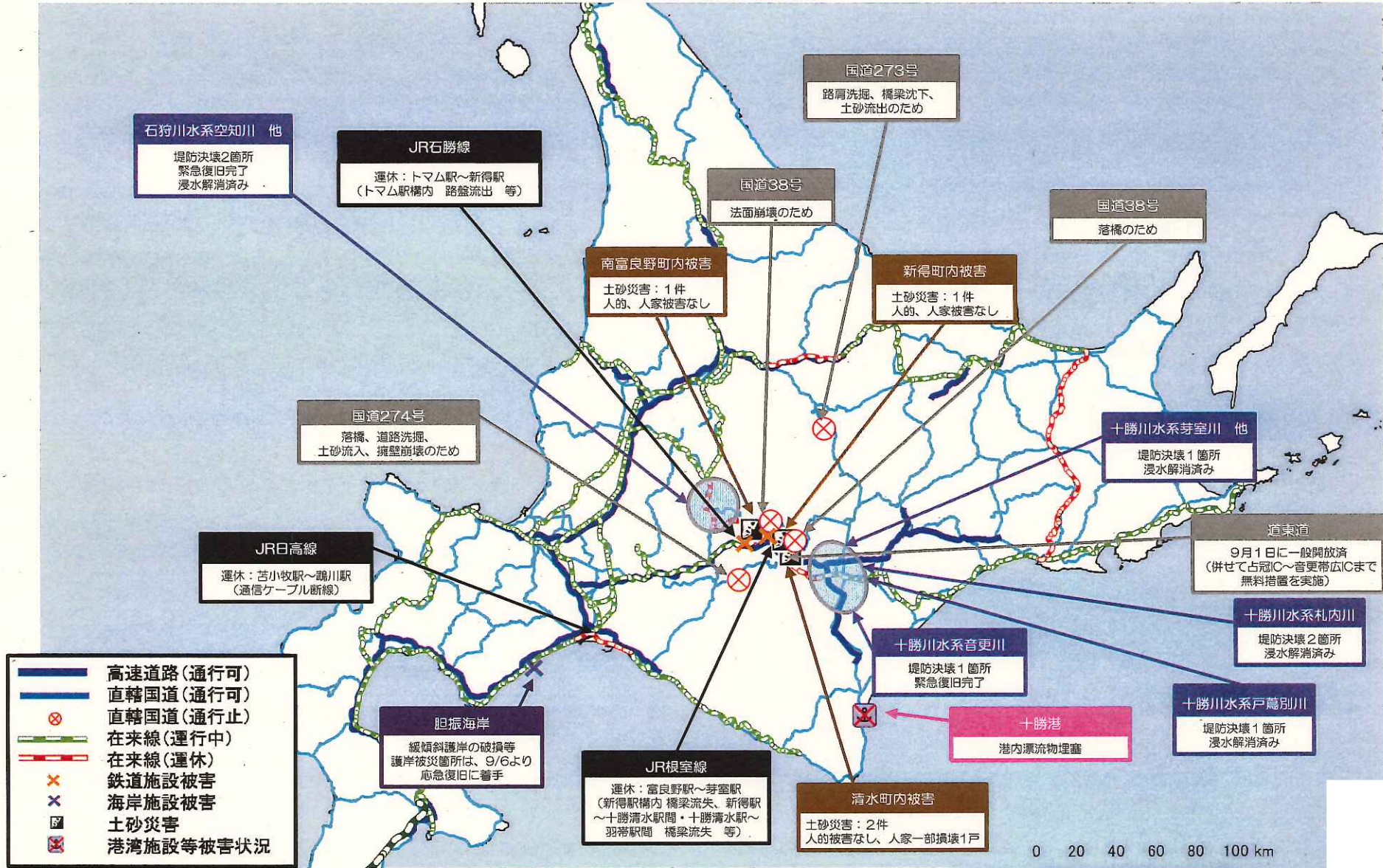
○専門家等

- ・国総研は、美瑛町、岩泉町等で橋梁、河川堤防等の被災調査(8/31～9/4)
- ・土木研究所は、美瑛町、帯広市、広尾町等で橋梁、河川堤防、土砂災害等の被災調査 (8/31～9/4)

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況②

国土交通省関連

※9/6 11:30作成



※北海道開発局管内で道道21区間で通行止 (いずれも孤立なし)

※図示したものを含め、国管理の4河川、道管理の17河川で発生した浸水は、全て解消済み

※8月20日から続く大雨により、石北線 (上川駅～白滝駅)、釧網線 (東釧路駅～知床斜里駅) で運休あり

【北海道】台風10号によるTEC-FORCE・リエゾン等の派遣状況(9月6日11:30時点)



南富良野町
 ・TEC-FORCE
 河川調査班 2班 8人
 道路調査班 2班 10人
 ・リエゾン 4人
 ・災害対策機械等
 衛星通信車1台、待機支援車2台、
 照明車1台

新得町
 ・TEC-FORCE
 河川調査班 2班 9人
 道路調査班 2班 8人
 ・災害対策機械等
 給水装置付き散水車1台

帯広開発建設部
 ・TEC-FORCE
 現地対策支援班 1班 3人

芽室町
 ・TEC-FORCE
 道路調査班 1班 5人
 被災状況調査班(小型無人ヘリ) 1班 1人
 ・リエゾン 1人
 ・災害対策機械等
 路面清掃車2台、散水車2台、小型無人ヘリ

中札内村
 ・TEC-FORCE
 河川調査班 1班 4人
 道路調査班 1班 5人
 ・リエゾン 1人

清水町
 ・TEC-FORCE
 河川調査班 1班 4人
 道路調査班 2班 10人
 ・リエゾン 2人
 ・災害対策機械等
 給水装置付き散水車1台

日高町
 ・リエゾン 1人

北海道庁
 ・リエゾン 1人

北海道開発局
 ・TEC-FORCE
 総合指令 1班 3人
 先遣班 1班 5人

【災害対策機械等派遣】「■」で表示

○稼働中

- 新得町(給水装置付き散水車1台)
- 南富良野町(衛星通信車1台、待機支援車2台)
- 清水町(給水装置付き散水車1台)
- 芽室町(路面清掃車2台、散水車2台)

○待機中(移動中・稼働後待機しているものも含む)

- 南富良野町(照明車1台)
- 芽室町(小型無人ヘリ1機)

【TEC-FORCE派遣】「●」で表示
 5町村へ75人 派遣

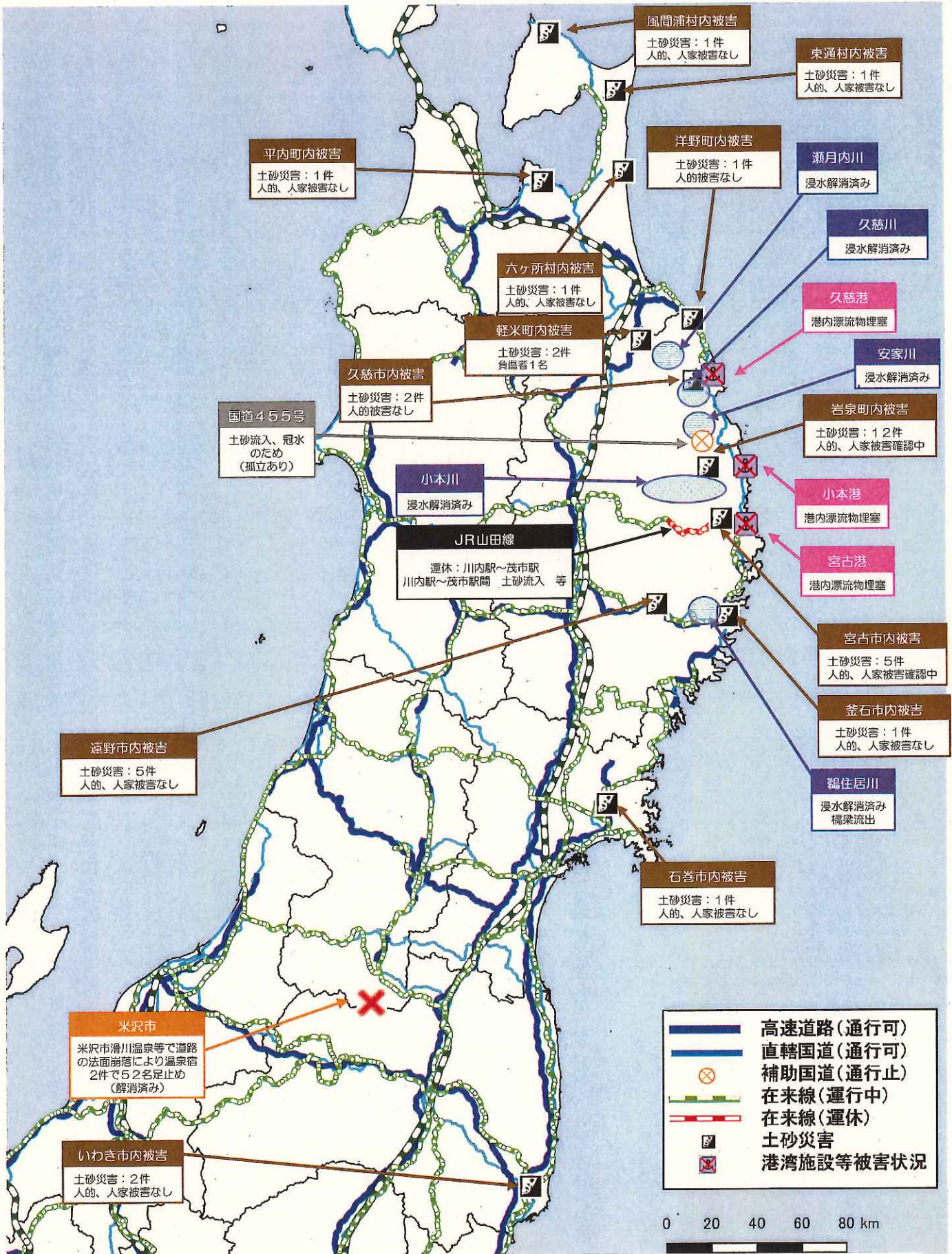
【リエゾン派遣】「▲」で表示
 1道5町村へ10人 派遣

※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、リエゾン(情報連絡員)

台風第10号による被害と国土交通省の対応状況②

国土交通省関連

※9/6 11:30作成

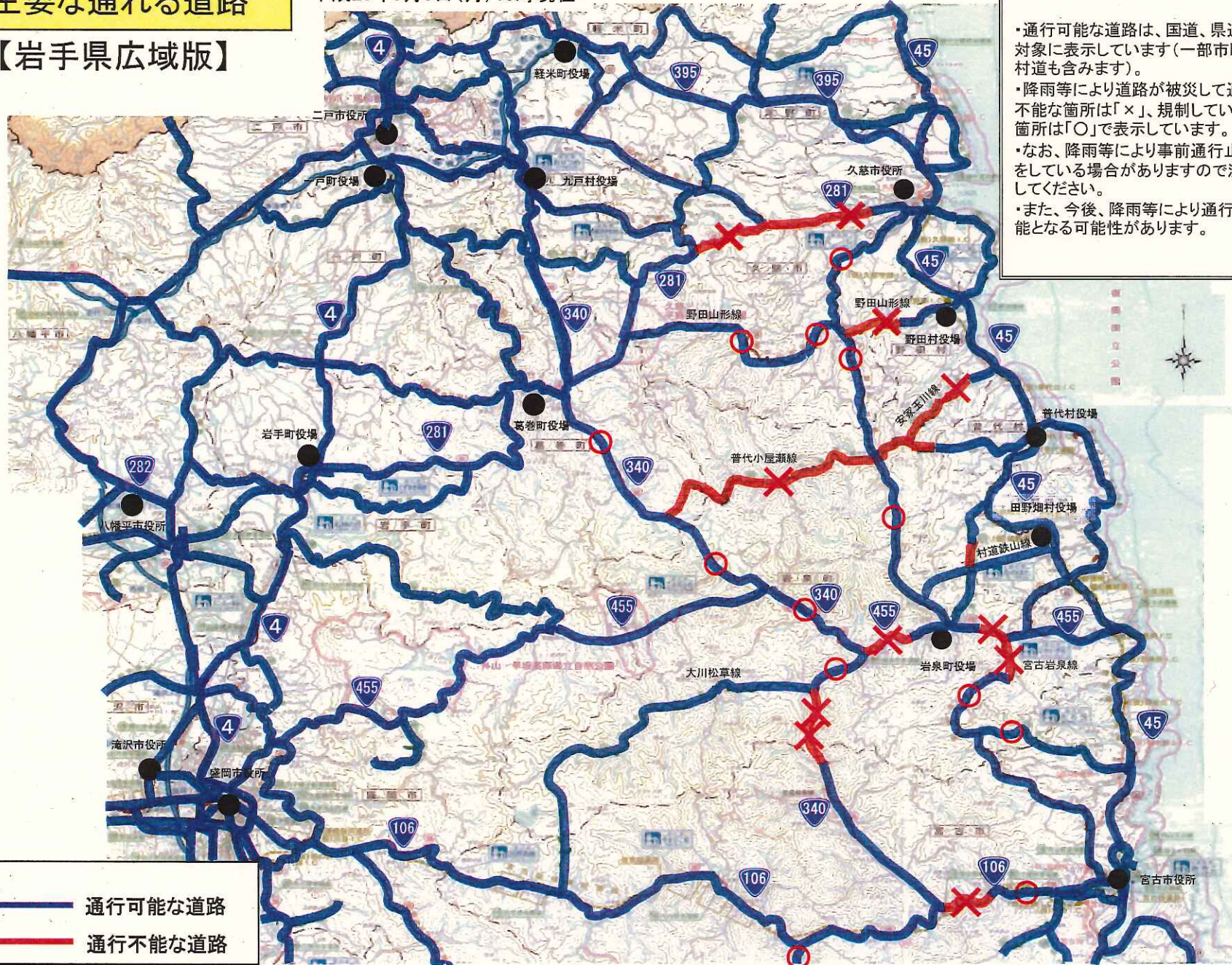


※東北地方整備局管内で補助国道9区間、県道8区間で通行止め (岩泉町、久慈市で孤立あり)
 ※図示したものを含め、県管理の15河川で発生した浸水は、全て解消済み

主要な通れる道路

【岩手県広域版】

平成28年9月5日(月)18時現在



・通行可能な道路は、国道、県道を対象に表示しています(一部市町村道も含まれます)。
・降雨等により道路が被災して通行不能な箇所は「×」、規制している箇所は「○」で表示しています。
・なお、降雨等により事前通行止めをしている場合がありますので注意してください。
・また、今後、降雨等により通行不能となる可能性があります。

— 通行可能な道路
— 通行不能な道路

岩泉町孤立地区・被災状況図

平成28年9月6日 6:00時点

あつか
安家地区
81世帯174人



かど
門地区
42世帯86人



あなさわ
穴沢地区
9世帯21人

【町道の開通】
8月31日より役場周
辺へ通行可能。

いわいずみ
岩泉地区
21世帯38人

さるさわ
猿沢地区
9月5日解消

そいり
鼠入地区
53世帯109人

あさない
浅内地区
15世帯30人

孤立解消予定

- 1週間程度
- 1ヶ月程度
- 数ヶ月程度

おおかわ
大川地区
6世帯19人

県道 大川松草線 9月4日
緊急車両のみ通行可

かみうげい
上有芸地区
9月3日解消



【凡例】

孤立地区
孤立解消地区

TEC-FORCE活動
通行可能な道路
通行不能な道路



孤立世帯人数合計
227世帯477人(9月6日6時)
(へりにより避難した人数を除いていない。)
※岩手県災害対策本部資料による。

久慈市孤立地区・被災状況図

平成28年9月6日 6:00時点



やまがたちょう
山形町
14世帯33人



孤立解消予定

- 今週
- 来週
- 未定

【凡例】

- 孤立地区 (Red circle with blue dots)
- 孤立解消地区 (White circle with blue dots)
- TEC-FORCE活動 (Yellow square)
- 通行可能な道路 (Blue line)
- 通行不能な道路 (Red line)
- 詳細確認中の道路 (Dashed line)

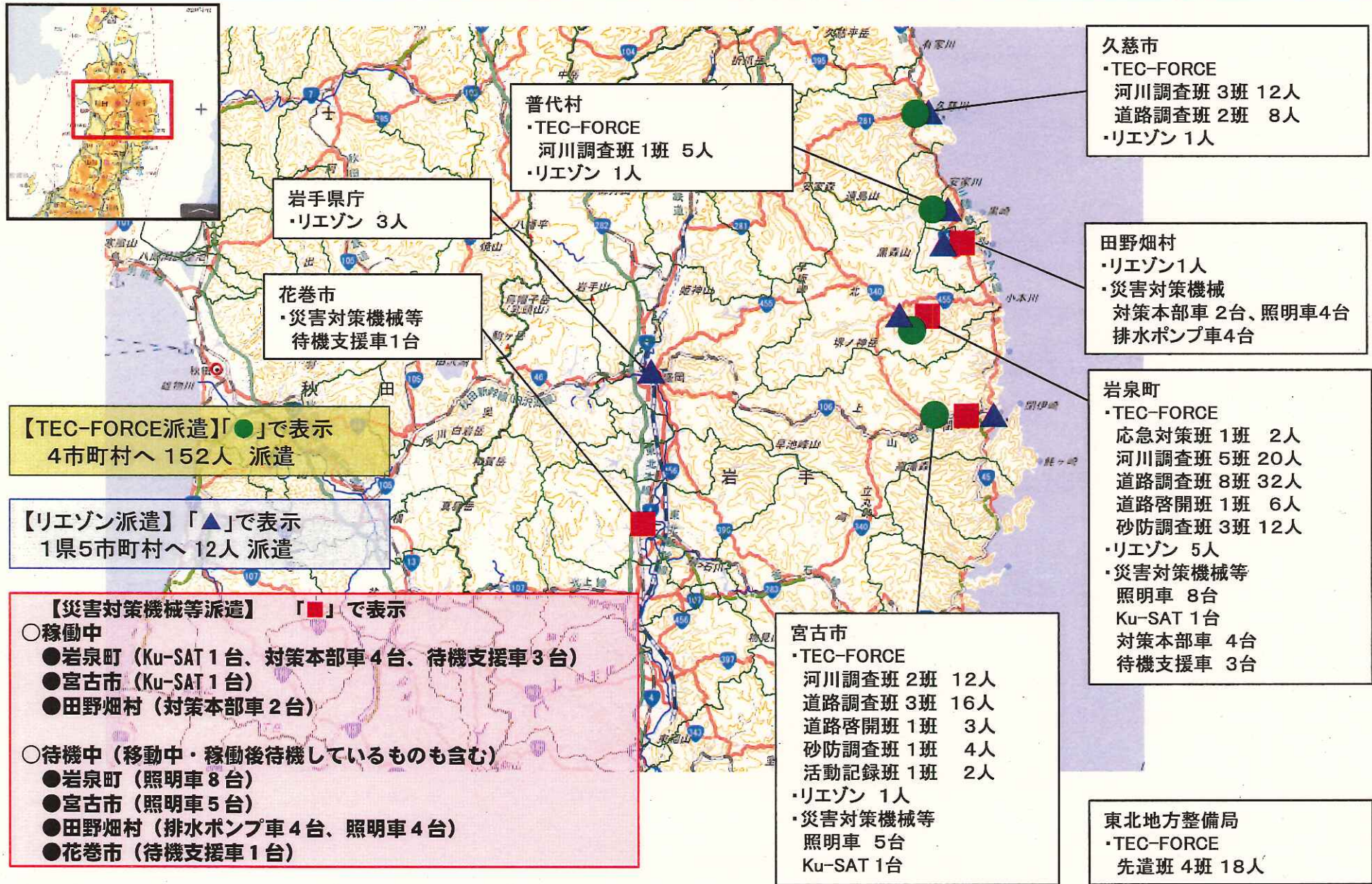


やまねちょう
山根町
79世帯145人

孤立世帯人数合計
93世帯178人(9月6日6時)
(ヘリにより避難した人数を除いていない。)
※岩手県災害対策本部資料による。

※通行不可情報は9月5日18時現在

【東北】台風10号によるTEC-FORCE・リエゾン等の派遣状況(9月6日 11:30時点)  国土交通省



※TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)、リエゾン(情報連絡員)

台風10号に係る被害状況等について

平成28年9月6日(火) 12:00 現在

環境省関連の被害状況及び対応状況については、以下のとおり。

1. 被害状況

【災害廃棄物等関係】 (9月6日時点)

○地方環境事務所において災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中。

<一般廃棄物処理施設>

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	稼働状況
北海道	登別市	クリンクルセンター (焼却施設)	・街灯、フェンス、シャッターが破損	稼働に影響なし
北海道	登別市	管理型最終処分場	・水処理施設のドアが破損	稼働に影響なし
北海道	西いぶり広域連合	最終処分場 (室蘭市)	・最終処分場立て札が破損	稼働に影響なし
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター	・床上浸水によりし尿処理施設の地下施設の制御盤とポンプ稼働不可 ・ <u>スットクヤードの重量シャッターセンサー、トラックスケールの水没</u>	復旧作業中
岩手県	宮古地区広域行政組合	宮古衛生処理センター (宮古市)	・取水井戸の操作盤の水没 ・ <u>中継井戸の電動弁室が浸水</u>	稼働に影響なし
宮城県	亘理名取共立衛生処理組合	岩沼東部環境センター (岩沼市)	・計量器のポールが破損	稼働に影響なし
宮城県	仙南地域広域行政事務組合	仙南最終処分場(白石市)	・表面遮水用シートが破損	稼働に影響なし
福島県	相馬市	埋立処分場	・水処理施設屋根のトタンが一部破損	稼働に影響なし
福島県	飯館村	最終処分場	・雨水調整池の堤防が一部破損	稼働に影響なし

【その他】 (9月6日時点)

○特段の被害情報はなし。

2. 対応状況

< 8月31日 >

- ・北海道及び東北地方環境事務所に災害対策本部を設置

【災害廃棄物等関係】

< 8月31日 >

- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を发出
- ・「災害廃棄物に関する害虫・悪臭対策等の留意事項」について事務連絡を发出
- ・「水害による災害廃棄物処理の留意点」について事務連絡を发出

< 9月1日 >

- ・政府調査団の担当官が、岩手県久慈市及び岩泉町の被害状況を調査
- ・北海道地方環境事務所職員が、北海道南富良野町の被害状況を調査
- ・地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D. Waste-net）の専門家を現地（北海道庁及び岩手県庁）に派遣し、仮置場の設置・管理など、災害廃棄物処理に関する技術的助言・支援を行う
- ・環境省ホームページに、「平成28年台風第10号による対応状況について」として対応状況を掲載（<http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/h28taihu10.html>）

< 9月2日 >

- ・北海道地方環境事務所職員1名及び専門家1名が、北海道芽室町、新得町及び清水町の被害状況の確認を行う（北海道十勝総合振興局職員同行）
- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県久慈市、岩泉町及び宮古市の災害廃棄物仮置場等の確認を行う
- ・岩手県庁に専門家1名を配置し情報収集や技術的支援を行う
- ・「被災したパソコンの処理」、「被災した家電リサイクル法対象品目の処理」及び「大規模災害により被災した自動車の処理」について事務連絡を发出

< 9月3日 >

- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県遠野市及び大槌町の被害状況の確認を行う

< 9月5日 >

- ・政府調査団に担当官を派遣し、北海道南富良野町等の被害状況を調査
- ・北海道南富良野町に関東地方環境事務所職員1名を派遣

< 9月6日 >

- ・北海道地方環境事務所職員2名が、北海道清水町の災害廃棄物の発生状況及び町の対応状況について確認を行うとともに、技術的な助言を実施

平成 28 年台風 10 号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 9 月 6 日
13 時 30 分 現在
内 閣 府

1 気象状況（気象庁情報：9月6日 12:00 現在）

(1) 気象の概況と見通し

- 8月19日（金）に八丈島近海で発生した台風第10号は、26日（金）には発達しながら北上し、30日朝には関東地方に接近、30日18時前には暴風域を伴ったまま岩手県大船渡市付近に上陸し、速度を上げながら東北地方を通過して日本海に抜けるという、特異な進路をたどった。台風が東北地方太平洋側に上陸したのは気象庁が1951年に統計を開始して以来初めて。
- 台風第10号の影響で、岩手県宮古市、久慈市で1時間に80ミリの猛烈な雨となったほか、28日0時から31日6時までには北海道上士幌町で平年の8月一ヶ月に降る雨量を超える329ミリを観測し記録的な大雨となるなど、東北地方から北海道地方を中心に西日本から北日本にかけての広い範囲で大雨となった。また、最大瞬間風速が岩手県宮古市で37.7メートル、北海道せたな町で36.5メートルなど東日本から北日本では暴風となり、海は猛烈なしけとなった所があった。
- 北海道地方及び東北地方では、低気圧の影響で、今日6日は夕方にかけて、雷を伴って局地的に非常に激しい雨が降る見込み。
- これまでの大雨で被災した地域では、再び土砂災害や洪水の危険度が高まるおそれ。大雨による土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。落雷やひょう、竜巻などの激しい突風に注意。
- 今日6日9時に発生した台風第13号は、進路によっては北日本に影響する可能性があるため、今後の台風情報等に留意。

(2) 大雨等の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬	85.5ミリ	29日4時15分まで
高知県	安芸郡田野町	田野	82.5ミリ	29日3時58分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	80.0ミリ	30日18時35分まで
岩手県	宮古市	宮古	80.0ミリ	30日17時52分まで
東京都	三宅村	三宅島	80.0ミリ	28日2時54分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	70.5ミリ	30日18時21分まで
北海道	伊達市	大滝	70.0ミリ	30日22時29分まで
高知県	安芸市	安芸	62.0ミリ	29日3時59分まで
高知県	香美市	繁藤	60.5ミリ	29日2時41分まで
東京都	三宅村	三宅坪田	59.5ミリ	28日1時47分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

埼玉県	秩父市	三峰	245.5ミリ	30日15時00分まで
岩手県	久慈市	下戸鎖	231.0ミリ	30日19時40分まで
北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	221.5ミリ	31日10時00分まで
福島県	福島市	鷲倉	212.5ミリ	30日14時10分まで
青森県	青森市	酸ヶ湯	206.5ミリ	30日20時00分まで
岩手県	上閉伊郡大槌町	大槌	206.0ミリ	30日18時30分まで
奈良県	吉野郡上北山村	上北山	204.0ミリ	30日2時20分まで
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	203.5ミリ	30日19時10分まで

三重県	多気郡大台町	宮川	198.5 ミリ	30日 2時 10分まで
東京都	三宅村	三宅島	198.0 ミリ	28日 20時 00分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

北海道	河東郡上士幌町	ぬかびら源泉郷	355.0 ミリ
福島県	福島市	鷲倉	296.0 ミリ
岩手県	久慈市	下戸鎖	287.0 ミリ
北海道	河西郡中札内村	上札内	284.5 ミリ
埼玉県	秩父市	三峰	275.5 ミリ
三重県	多気郡大台町	宮川	268.0 ミリ
東京都	三宅村	三宅島	262.0 ミリ
青森県	青森市	酸ヶ湯	253.5 ミリ
岩手県	下閉伊郡岩泉町	岩泉	251.0 ミリ
北海道	釧路市	阿寒湖畔	241.0 ミリ

(3) 強風の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な風速（アメダス観測値）

山形県	酒田市	飛鳥	25.3m/s	(西)	30日 18時 16分
北海道	函館市	高松	24.8m/s	(東南東)	30日 21時 31分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	24.4m/s	(南東)	30日 22時 31分
北海道	白老郡白老町	白老	23.6m/s	(東南東)	30日 22時 40分
青森県	八戸市	八戸	23.6m/s	(東)	30日 19時 27分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	22.7m/s	(東南東)	30日 22時 11分
北海道	奥尻郡奥尻町	米岡	21.8m/s	(南南西)	30日 23時 29分
北海道	函館市	函館	21.7m/s	(東南東)	30日 21時 28分
北海道	稚内市	宗谷岬	21.5m/s	(東)	30日 19時 05分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	21.5m/s	(東)	30日 22時 05分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

岩手県	宮古市	宮古	37.7m/s	(南東)	30日 18時 04分
北海道	函館市	高松	36.5m/s	(東北東)	30日 19時 56分
北海道	久遠郡せたな町	せたな	36.5m/s	(東)	30日 21時 34分
北海道	伊達市	伊達	35.2m/s	(南東)	30日 21時 34分
青森県	八戸市	八戸	35.0m/s	(東)	30日 19時 26分
北海道	浦河郡浦河町	浦河	34.7m/s	(東南東)	30日 22時 04分
北海道	奥尻郡奥尻町	奥尻	34.6m/s	(東南東)	30日 22時 28分
北海道	函館市	函館	34.2m/s	(東南東)	30日 21時 23分
北海道	茅部郡森町	森	33.7m/s	(東)	30日 20時 45分
青森県	むつ市	脇野沢	33.6m/s	(東)	30日 20時 19分

(4) 波浪の状況（8月28日0時～8月31日24時）

・主な波浪最高値

【気象庁所管】

宮城県	唐桑	6.8m	30日 16時 00分
-----	----	------	-------------

【国土交通省港湾局所管】

青森県	むつ小川原港	9.1m	30日 20時 00分
-----	--------	------	-------------

岩手県	久慈港	9.0m	30日20時20分
福島県	小名浜港	7.8m	30日10時40分
福島県	相馬港	7.6m	30日14時00分
茨城県	鹿島港	7.0m	30日10時20分
茨城県	茨城港常陸那珂	6.9m	30日10時00分
宮城県	仙台塩釜港	6.3m	30日15時40分
宮城県	石巻港	6.3m	30日15時00分
北海道	苫小牧港	6.2m	31日0時40分
北海道	十勝港	6.1m	31日2時00分
GPS 波浪計	岩手中部沖	11.7m	30日17時00分
GPS 波浪計	岩手北部沖	11.6m	30日19時40分
GPS 波浪計	宮城北部沖	10.4m	30日16時00分
GPS 波浪計	青森東岸沖	10.1m	30日20時40分
GPS 波浪計	宮城中部沖	10.0m	30日15時20分
GPS 波浪計	福島県沖	9.7m	30日12時40分

(5) 潮位の状況 (8月28日0時~8月31日24時)

・主な最高潮位(波浪の影響による短周期変動を除去した値)

【兵庫県所管】

兵庫県 津居山 標高 1.0m 30日12時30分

2 人的・物的被害の状況 (消防庁情報：9月6日6:00現在)

都道府県名	人的被害					住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者			全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷	程度不明							
人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
北海道	2	2		1		11	7	313	176	181	10	159
青森県			3	4				122	2	7		
岩手県	16			1		6	55	36	565	503		727
宮城県			1					9		5		1
秋田県			1					3				2
福島県								1				
合計	18	2	5	6		17	62	484	743	696	10	889

※北海道、岩手県については確認中

〈死者の状況〉

北海道：1名（大樹町において、20歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡）

1名（新得町において、70歳代男性が橋の崩落により車が転落し死亡）

岩手県：1名（久慈市において、80歳代女性が家屋への浸水により死亡）

9名（岩泉町乙茂の高齢者福祉施設にて、入所者9名が濁流に巻き込まれ心肺停止状態で発見、死亡を確認）

1名（岩泉町穴沢において、70歳代男性が増水した川に流され心肺停止状態で発見、死亡を確認）

1名（岩泉町乙茂において、70歳代男性を心肺停止状態で発見、死亡を確認）

1名（岩泉町乙茂において、50歳代男性を発見、死亡を確認）

1名（岩泉町岩泉において、40歳代女性を発見、死亡を確認）

1名（岩泉町中里において、90歳代女性を発見、死亡を確認）

1名（岩泉町浅内において、60歳代女性を発見、死亡を確認）

〈行方不明者の状況〉

北海道：1名（清水町において、車が流され1名不明）

1名（清水町において、建物ごと流され1名不明）

〈重傷者の状況〉

- 青森県：重傷 1名（八戸市において、60歳代男性が自宅屋根から転落し、足を骨折）
 重傷 1名（青森市において、70歳代男性が風にあおられ脚立から転落し、足を骨折）
 重傷 1名（青森市において、80歳代女性が風にあおられ転落し、左腕を骨折）
 秋田県：重傷 1名（鹿角市において、50歳代男性が梯子から落下し、足を骨折）
 宮城県：重傷 1名（名取市において、70歳代女性が自宅にて強風にあおられたドアに左手をはさまれ、中指切断）

3 避難の状況（消防庁情報：9月6日8:00現在）

(1) 避難指示・避難勧告の状況（発令中 9月6日7時00分時点）

避難指示 43世帯 93人
 避難勧告 106世帯 212人

都道府県名	市区町村名	避難指示		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
北海道	南富良野町	34	71		
	新得町	9	22	74	137
	清水町			32	75
	小計	43	93	106	212
合計		43	93	106	212

(2) 避難所の状況

【北海道】 9箇所 95名（9月5日 15時00分現在）

【岩手県】 20箇所 515名（9月6日 6時00分現在）

都道府県名	市区町村名	避難箇所数	避難者数
北海道	南富良野町	2	23
	日高町	3	25
	新得町	1	13
	清水町	2	31
	幕別町	1	3
	計	9	95
岩手県	宮古市	3	15
	久慈市	8	24
	岩泉町	7	443
	田野畑村	1	32
	野田村	1	1
	計	20	515
合計		29	610

(3) 孤立の状況等（9月6日6時00分現在）

岩手県：15地区655人（320世帯）道路復旧、物資支援など対応中

・久慈市 2地区178人（93世帯）

・岩泉町 13地区477人(227世帯)

市町村	地区名等	孤立原因	人数	世帯数	対応状況等
久慈市	山根町	道路寸断による孤立	145	79	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市	山形町	道路寸断による孤立	33	14	道路復旧、物資支援など対応中
久慈市			178	93	
岩泉町	大川字寄部(よっぺ)	道路寸断による孤立	19	6	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字折壁	道路寸断による孤立	24	11	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字大平(おおだいら)	道路寸断による孤立	49	27	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字松ヶ沢	道路寸断による孤立	41	23	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井(もい)	道路寸断による孤立	32	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	岩泉字月出(つきで)	道路寸断による孤立	38	21	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入(そいり)字日向森山	道路寸断による孤立	44	21	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字中山	道路寸断による孤立	48	23	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	鼠入字甲地(かっち)	道路寸断による孤立	17	9	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	浅内字大沢日向日蔭	道路寸断による孤立	30	15	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	穴沢字南沢	道路寸断による孤立	21	9	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	門救沢	道路寸断による孤立	86	42	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町	安家字茂井半城子	道路寸断による孤立	28	10	道路復旧、物資支援など対応中
岩泉町			477	227	
合計			655	320	

※ヘリにより避難された方167名を含む

4 その他の状況

(1) 土砂災害(国土交通省情報:9月6日11:30現在)

ア 土石流等(27件)

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	
北海道	4件	清水町 2件	-	-	-	-	1戸	
		新得町 1件	-	-	-	-	-	
		南富良野町 1件	-	-	-	-	-	
岩手県	23件	宮古市 5件	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中	
		遠野市 5件	-	-	-	-	-	
		釜石市 1件	-	-	-	-	-	
		岩泉町 11件	確認中	確認中	確認中	確認中	確認中	
		久慈市 1件	-	-	-	-	-	
合計	27件		名	名	名	戸	戸	1戸

イ がけ崩れ(12件)

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害			
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	
青森県	4件	平内町 1件	-	-	-	-	-	
		六ヶ所村 1件	-	-	-	-	-	
		東通村 1件	-	-	-	-	-	
		風間浦村 1件	-	-	-	-	-	
岩手県	5件	岩泉町 1件	-	-	-	-	-	
		洋野町 1件	-	-	-	確認中	確認中	確認中
		軽米町 2件	-	-	1名	確認中	確認中	確認中
		久慈市 1件	-	-	-	確認中	確認中	確認中
宮城県	1件	石巻市 1件	-	-	-	-	-	
福島県	2件	いわき市 2件	-	-	-	-	-	
合計	12件		名	名	1名	戸	戸	戸

(2) 河川（国土交通省情報：9月6日11:30現在）

ア 出水状況

【国管理河川の出水状況】

・現在、はん濫注意水位を超えている河川（2水系3河川）

整備局	水系	河 川					
北海道	くしろがわ 釧路川	くしろがわ 釧路川	しんくしろがわ 新釧路川				
北海道	あぼしりがわ 網走川	あぼしりがわ 網走川					

イ 被害状況

(ア) 一般被害

<国管理河川>（合計2水系4河川）

都道府県	水系	河 川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約 ha)	
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	調査 中	53	53	調査 中			決壊	約 130ha	床上・床下戸数は106戸、調査継 続中。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町							溢水	約2ha	
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市		1	1				決壊	約 50ha	
北海道	とかがわ 十勝川	さるべつがわ 猿別川	幕別町	内水		2				内水	約 200ha	
北海道	とかがわ 十勝川	としべつがわ 利別川	池田町	内水		1				内水	約2ha	

※浸水は全て解消済み

<都道府県管理河川>（合計17水系33河川）

都道府県	水系	河 川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約 ha)	
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	調査 中			調査 中			溢水	10.0	調査中
北海道	いしかりがわ 石狩川	エクトラシュベツ川	南富良野町	溢水		24	調査 中			溢水	4.0	調査中
北海道	とかがわ 十勝川	びせいがわ 美生川	芽室町	調査 中			調査 中			溢水	0.5	調査中 麦乾燥施設1棟：床下浸水
北海道	とかがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	芽室町	調査 中		58	調査 中			調査 中	80.0	調査中
北海道	とかがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	清水町	調査 中			調査 中			調査 中	154. 0	調査中
北海道	とかがわ 十勝川	ピウカ川	芽室町	調査 中			調査 中			調査 中		調査中
北海道	とかがわ 十勝川	しんおびがわ 新帯広川	帯広市	調査 中			調査 中			調査 中		調査中
北海道	とかがわ 十勝川	ふしこべつがわ 伏古別川	帯広市	調査 中			調査 中			調査 中		調査中
北海道	とかがわ 十勝川	ベケレベツ川	清水町	調査 中		200	調査 中			調査 中	119. 0	調査中 家屋流出3戸
北海道	とかがわ 十勝川	きゆうさんがわ 久山川	清水町	調査 中			調査 中			調査 中		調査中
北海道	とかがわ 十勝川	とつたべつがわ 戸島別川	帯広市	調査 中	1		調査 中			決壊	20.0	
北海道	とかがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	清水町	調査 中			調査 中			溢水	2.5	
北海道	おくしべつがわ 奥薬別川	おくしべつがわ 奥薬別川	斜里町							溢水	36.0	
北海道	さるがわ 沙流川	さるがわ 沙流川	日高町	調査 中			調査 中			溢水	50.0	調査中
北海道	ゆうべつがわ 湧別川	ゆうべつがわ 湧別川	遠軽町							溢水	12.0	納屋5棟浸水
北海道	ゆうべつがわ 湧別川	むりがわ 武利川	遠軽町							溢水	8.0	

北海道	しゃりがわ 斜里川	いくしながわ 幾品川	斜里町	調査中			調査中			決壊		調査中
北海道	しゃりがわ 斜里川	あきがわ 秋の川	斜里町							溢水	54.0	
青森	たかせがわ 高瀬川	つぼかわ 坪川	七戸町							溢水	15.0	
青森	たかせがわ 高瀬川	ふた もりがわ 二ツ森川	七戸町							決壊	8.0	
青森	つかがわ 堤川	こまごめがわ 駒込川	青森市							溢水	1.2	原野浸水等
青森	つかがわ 堤川	こうしざわがわ 合子沢川	青森市							溢水	0.2	ビニールハウス浸水
岩手	うのずまいがわ 鶴住居川	うのずまいがわ 鶴住居川	釜石市	溢水		3				溢水	0.14	調査中、橋梁流出
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	溢水	40	10				溢水	4.00	調査中
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	溢水	60	20				溢水	238.0 0	調査中
岩手	おもとがわ 小本川	しずがわ 清水川	岩泉町	溢水								調査中
岩手	あつかがわ 安家川	あつかがわ 安家川	岩泉町	溢水	10	30				溢水	10.00	調査中
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	越水	300	800						調査中
岩手	くじがわ 久慈川	かわまたがわ 川又川	久慈市	溢水								調査中
岩手	にいだがわ 新井田川	せつせいのがわ 瀬月内川	九戸村	溢水						溢水		調査中
岩手	へいがわ 閉伊川	へいがわ 閉伊川	宮古市	溢水						溢水		調査中
岩手	へいがわ 閉伊川	ながさわがわ 長沢川	宮古市							越水		調査中
岩手	おおつちがわ 大槌川	おおつちがわ 大槌川	大槌町	越水								調査中
宮城	おおかわ 大川	やっせがわ 八瀬川	気仙沼市							溢水	0.1	県道の冠水のみ 田畑は被害無し
島根	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	安来市	内水		1				内水	0.1	田畑等の面積は2箇所合計
島根	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	松江市	内水		1				内水	0.3	田畑等の面積は5箇所合計
鳥取	ひいかわ 斐伊川	なかうみ 中海	米子市							内水	0.6	田畑等の面積は5箇所合計

※浸水は全て解消済み

(イ) 河川管理施設等被害

<国管理河川> (合計8水系15河川68箇所)

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量	
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	深川市	右岸	KP131.2	洗掘	130m	河岸侵食 応急対策(大型土のう)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	深川市	右岸	KP115.0	洗掘	80m	河岸侵食 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	いしかりがわ 石狩川	妹背牛町	右岸	KP112.0	洗掘	60m	河岸侵食 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116.2付近	決壊	L=150m	被災箇所: 太平橋左岸上流でL=150m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP117.0付近	決壊	L=300m	被災箇所: 太平橋左岸より約800m上流でL=300m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。

北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	富良野市	右岸	KP74.8	洗掘	170m	河岸侵食、堤防護ライン（50m）を割り込む状況。 応急対策（根固工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	富良野市	左岸	KP79.9	洗掘	210m	河岸侵食、堤防護ライン（50m）を割り込む状況 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116. 6付近	洗掘	L=40m	堤防法尻の洗掘、幾寅築堤。 応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116. 7付近	洗掘	L=65m	堤防法尻（取付け道路）の洗掘、幾寅築堤。 応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP116. 75付近	洗掘	L=20m	堤防法尻の洗掘、幾寅築堤。 応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	そらちがわ 空知川	南富良野町	左岸	KP117. 6付近	洗掘	L=50m	堤防法尻（取付け道路）の洗掘、幾寅築堤。 応急対策工実施済み。
北海道	いしかりがわ 石狩川	きかすばいかわ 旧美唄川	岩見沢市	右岸	KP11.8	洗掘	120m	河岸侵食（防護ライン） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	いしかりがわ 石狩川	べべつがわ 辺別川	美瑛町	左岸	KP0.8	洗掘	L=100m	巻止めブロック損傷、背面盛土流出。 応急対策工実施中。
北海道	とかがわ 十勝川	とかがわ 十勝川	幕別町	左岸	KP48.4	その他	1式	十勝中央大橋水位観測所：水位標（H鋼）及び リードスイッチ式副水位計の流出。 主水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	とかがわ 十勝川	帯広市	右岸	KP56.6	その他	1式	帯広水位観測所：水晶式水位計（副）の故障 （ケーブル断線）。 主水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	とかがわ 十勝川	清水町	右岸	KP93.4	その他	1式	共栄橋水位観測所：水晶式水位計（副）の故障 （ケーブル断線）。 主水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP25.3 付近	決壊	L=200m	被災箇所：大正橋左岸下流、戸蔭別樋 門箇所L=200m程度、堤防が決壊。 緊急復旧工事実施中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP40.5 付近	決壊	L=200m	被災箇所：上札内橋左岸下流でL=200m 程度、洗掘により堤防が決壊。 緊急復旧工事実施中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP4.0	その他	1式	堤防法尻の洗掘、東帯広築堤。応急対策工実施 中。 札内水位観測所：水位標（H鋼）主水位計の流 出。副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP6.2	その他	1式	河岸侵食。応急対策工実施中。 中島橋水位観測所：水晶式主水位計の流出、量水 版破損。簡易水位計を設置中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP13.6	その他	1式	戸蔭橋水位観測所：水圧式水位計の故障。 簡易水位計を設置中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP15.0	その他	1式	南帯橋水位観測所：リードスイッチ式主水位計及 び水晶式副水位計の故障。 簡易水位計を設置中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP20.6	その他	1式	第2大川水位観測所：リードスイッチ式主水位計の 流出、量水版破損。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP8.0	その他	L=200m 程度	低水護岸破損。 （順次応急対策に着手予定）

北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	右岸	KP15.0	その他	L=100m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	帯広市	左岸	KP23.0	その他	L=300m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP38.8	洗掘	L=100m	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度) 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	さつないがわ 札内川	中札内村	左岸	KP47.2	洗掘	L=100m	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度) 応急対策(根固めブロック投入済み)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP21.2 付近	決壊	L=150m	被災箇所:音和橋左岸上流でL=150m程 度、洗掘により堤防が決壊。 緊急復旧工事完了。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP22.6	洗掘	L=150m	堤防法尻の洗掘、南土幌築堤。 応急対策(根固めブロック乱積)実施済み。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	右岸	KP13.4	洗掘	L=200m	堤防法尻の洗掘(L=200m)、駒場築堤、法尻まで約 13m。 応急対策(根固めブロック乱積)実施済み。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	右岸	KP9.6	その他	L=50m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	左岸	KP29.0	その他	L=200m 程度	低水護岸破損。 (順次応急対策に着手予定)
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP11.4	洗掘	L=100m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度)、堤防まで約 59m程度。応急対策(木流し工)実施済み 重点監視中。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP15.2	洗掘	L=100m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=100m程度)、堤防まで約 34.5m程度。応急対策(木流し工)実施済み 重点監視中。
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP22.4	洗掘	L=300m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=300m程度) 応急対策(根固めブロック投入)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP22.6	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(根固めブロック投入)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP24.0	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(木流し工及び根固めブロック投入)実 施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP24.6	洗掘	L=200m 程度	低水路天然河岸の浸食(L=200m程度) 応急対策(木流し工)実施済み
北海道	とかがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	音更町	左岸	KP30.0	その他	1式	士幌水位観測所:水位標(H鋼)及び水位計 (主)流出。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	としべつがわ 利別川	池田町	左岸	KP8.3	その他	1式	利別水位観測所:水晶式水位計(主)の故障 (ケーブル断線)。 副水位計で計測中。
北海道	とかがわ 十勝川	うらほらかちがわ 浦幌十勝川	浦幌町	左岸	KP3.6	その他	1式	十勝太水位観測所:水晶式水位計(副)の故障 (ケーブル断線)。 主水位計で計測中。
北海道	とこがわ 常呂川	とこがわ 常呂川	北見市	左岸	KP18.6	法崩れ	1箇所	越水、堤防裏法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	とこがわ 常呂川	とこがわ 常呂川	北見市	左岸	KP24.6	漏水	50m	漏水、噴砂跡を確認。 応急対策(釜段工)実施済み。

北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP26.0 ~ 27.2	漏水	950m	漏水、噴砂跡を確認。 応急対策（釜段工）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP54.4	洗掘	200m	天然河岸浸食、法尻まで11m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP55.2	洗掘	150m	天然河岸浸食、法尻まで7m程度。 応急対策（根固ブロック）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP61.8	洗掘	15m	河岸浸食、堤防まで5m程度。 応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP84.4	洗掘	30m	河岸浸食、応急対策（袋型根固）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP22.2 ~ 22.4	その他	1式	堤内側取付道路 路盤の流出 応急対策（補足砂利、整正）実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP18.4 ~ 24.0	法崩れ	3箇所	越水による光ケーブル腹付盛土法崩れ。 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP15.6	その他	50m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP39.0	その他	100m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP40.8	その他	150m	管理用道路補修中 応急対策実施済み。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP49.4	その他	1式	北見水位観測所：第1測定柱及び主水位計が倒壊。 副水位計で計測中。
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP22.0	その他	250m	低水護岸流出、山付き区間（道路まで30m未満） 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	右岸	KP23.4	洗掘	150m	天然河岸浸食、法尻まで30m程度。 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	と ころ が わ 常 呂 川	と ころ が わ 常 呂 川	北見市	左岸	KP30.7	その他	300m	低水護岸流出、山付き区間 応急対策（木流し工）実施済み
北海道	く しろ が わ 釧 路 川	く しろ が わ 釧 路 川	弟子屈町	右岸	KP61.6	洗掘	20m	無堤部の天然河岸浸食、用地界まで10m程度。 応急対策（木流し・シート張）実施済み。
北海道	く しろ が わ 釧 路 川	く しろ が わ 釧 路 川	弟子屈町	右岸	KP71.8 ~ 71.87	洗掘	70m	天然河岸浸食、法尻まで37m程度。 応急対策（木流し）実施済み。
北海道	あ ぼ し り が わ 網 走 川	あ ぼ し り が わ 網 走 川	大空町	右岸	KP18.8	法崩れ	20m	光ケーブル盛土法崩れ。 応急対策（シート張工）実施済み。
北海道	ゆ う べ つ が わ 湧 別 川	ゆ う べ つ が わ 湧 別 川	湧別町	右岸	10.4	その他	L=150m	河岸決壊、築堤法尻まで27m。 応急対策（根固めブロック投入）実施済み。
北海道	ゆ う べ つ が わ 湧 別 川	ゆ う べ つ が わ 湧 別 川	湧別町	右岸	KP10.3 ~ 10.5	洗掘	約150m	河岸侵食（L=150m程度）、法尻まで26m程度。 応急対策（根固めブロック乱積）実施済み。
北海道	し ょ こ つ が わ 渚 滑 川	し ょ こ つ が わ 渚 滑 川	紋別市	右岸	KP0.0	その他	L=5m	河口砂浜の一部陥没。 応急対策実施済み。

北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	左岸	KP6.9	洗掘	L=10m	宇津々樋門吐水路背面の一部洗掘。 応急対策実施済。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	右岸	KP15.2	洗掘	L=20m	管理用通路の一部洗掘。 応急対策実施済。
北海道	しよこつがわ 渚滑川	しよこつがわ 渚滑川	紋別市	右岸	KP15.8	その他	L=10m	低水護岸天端保護工のめくれ。(L=10m程度) 応急対策実施済。
東北	もがみがわ 最上川	にゆうがわ 丹生川	大石町	右岸	1.6k	洗掘	L=50m	河岸洗掘 応急対策(大型土のう)実施済

<都道府県管理河川> (合計34水系81河川136箇所)

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	数量 (件数)	
北海道	しやりがわ 斜里川	いくしながわ 幾品川	斜里町	決壊	1	応急復旧完了(9/4) L=25m
北海道	とかちがわ 十勝川	とつたべつがわ 戸蔭別川	帯広市	決壊	1	応急復旧工事を実施中 L=320m
北海道	とかちがわ 十勝川	めむろがわ 芽室川	芽室町	決壊	1	応急復旧工事を実施中 L=450m
北海道	とかちがわ 十勝川	びせいがわ 美生川	芽室町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	さほろがわ 佐幌川	清水町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	べけれべつがわ ベケレベツ川	清水町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	しかりべつがわ 然別川	鹿追町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	ハギノがわ ハギノ川	鹿追町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	パンケビバウシ川	鹿追町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	パンケオタソイ川	新得町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	パンケオタソイ川	新得町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	ひろうちがわ 広内川	新得町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	しんとがわ パンケ新得川	新得町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	おとふけがわ 音更川	士幌町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	ピウカがわ ピウカ川	芽室町	調査中	調査中	
北海道	とかちがわ 十勝川	しぶさんがわ 渋山川	芽室町	調査中	調査中	
北海道	いしかりがわ 石狩川	べべつがわ 辺別川	美瑛町	決壊	1	応急復旧完了(9/1) L=約200m
北海道	いしかりがわ 石狩川	さるがわ 沙流川	日高町	調査中	調査中	

青森	たかせがわ 高瀬川	ふた もりがわ 二ツ森川	七戸町	決壊	1	応急復旧完了(9/1)
青森	たかせがわ 高瀬川	なかのがわ 中野川	七戸町	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	おいらせがわ 奥入瀬川	十和田市	その他	3	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	ふじしまがわ 藤島川	十和田市	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	おもないがわ 生内川	十和田市	その他	2	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	くま さわがわ 熊の沢川	十和田市	その他	1	護岸破損
青森	おいらせがわ 奥入瀬川	なかさとがわ 中里川	十和田市	その他	2	護岸破損
青森	つみかわ 堤川	ごうざわがわ 合子沢川	青森市	その他	3	護岸破損
青森	つみかわ 堤川	よこうちがわ 横内川	青森市	その他	1	護岸破損
青森	のながわ 野内川	のながわ 野内川	青森市	その他	1	護岸破損
青森	ほりさしがわ 堀差川	ほりさしがわ 堀差川	平内町	その他	1	護岸破損
青森	こさいがわ 古佐井川	こさいがわ 古佐井川	佐井村	その他	3	護岸破損
青森	おおさいがわ 大佐井川	おおさいがわ 大佐井川	佐井村	その他	1	護岸破損
青森	わきのさわがわ 脇野沢川	わきのさわがわ 脇野沢川	むつ市	その他	3	護岸破損
岩手	うのずまいがわ 鵜住居川	うのずまいがわ 鵜住居川	釜石市	洗掘	5	
岩手	うのずまいがわ 鵜住居川	うのずまいがわ 鵜住居川	釜石市	その他	6	護岸破損
岩手	かっしがわ 甲子川	かっしがわ 甲子川	釜石市	洗掘	2	
岩手	かっしがわ 甲子川	かっしがわ 甲子川	釜石市	その他	2	護岸破損
岩手	こづちがわ 小鍬川	こづちがわ 小鍬川	大槌町	洗掘	1	
岩手	おおつちがわ 大槌川	おおつちがわ 大槌川	大槌町	その他	3	護岸破損
岩手	つがるいしがわ 津軽石川	つがるいしがわ 津軽石川	宮古市	洗掘	1	
岩手	へいがわ 閉伊川	へいがわ 閉伊川	宮古市	洗掘	調査中	
岩手	へいがわ 閉伊川	ちかないがわ 近内川	宮古市	洗掘	1	
岩手	へいがわ 閉伊川	ながさわがわ 長沢川	宮古市	洗掘	3	
岩手	へいがわ 閉伊川	かりやがわ 刈屋川	宮古市	調査中	調査中	
岩手	へいがわ 閉伊川	なつやがわ 夏屋川	宮古市	その他	2	護岸破損
岩手	へいがわ 閉伊川	すずくながわ 鈴久名川	宮古市	洗掘	2	

岩手	へいがわ 閉伊川	すずくながわ 鈴久名川	宮古市	その他	1	護岸破損
岩手	へいがわ 閉伊川	くらさわがわ 倉の沢川	宮古市	その他	2	護岸破損
岩手	へいがわ 閉伊川	おぐにがわ 小国川	宮古市	その他	2	護岸破損
岩手	へいがわ 閉伊川	やくしがわ 薬師川	宮古市	その他	1	護岸破損
岩手	せつたいがわ 摂待川	せつたいがわ 摂待川	宮古市	洗掘	2	
岩手	たしろがわ 田代川	たしろがわ 田代川	宮古市	洗掘	7	
岩手	おもとがわ 小本川	おもとがわ 小本川	岩泉町	調査中	1 調査中	決壊箇所1箇所、応急復旧中（大型土のう積）、その他調査中
岩手	おもとがわ 小本川	しずがわ 清水川	岩泉町	調査中	調査中	
岩手	ふだいがわ 普代川	ふだいがわ 普代川	普代村	その他	1	護岸破損
岩手	ふだいがわ 普代川	もいちがわ 茂市川	普代村	その他	1	護岸破損
岩手	あつかがわ 安家川	あつかがわ 安家川	岩泉町	調査中	調査中	
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	洗掘	3	
岩手	くじがわ 久慈川	くじがわ 久慈川	久慈市	その他	6	護岸破損
岩手	くじがわ 久慈川	たざわがわ 田沢川	久慈市	その他	4	護岸破損
岩手	くじがわ 久慈川	ひのさわがわ 日野沢川	久慈市	その他	4	護岸破損
岩手	うげがわ 有家川	おおのがわ 大野川	洋野町	その他	1	護岸破損
岩手	こうげがわ 高家川	オリバ川	久慈市	その他	1	護岸破損
岩手	にいだかわ 新井田川	せつきんがわ 瀬月内川	九戸村	洗掘	2	
岩手	まべちがわ 馬淵川	まべちがわ 馬淵川	葛巻町	洗掘	3	
岩手	まべちがわ 馬淵川	もとまちがわ 元町川	葛巻町	その他	4	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	さるがししがわ 猿ヶ石川	遠野市	洗掘	1	
岩手	きたかみがわ 北上川	さるがししがわ 猿ヶ石川	遠野市	その他	1	水制工流失
岩手	きたかみがわ 北上川	なかざわがわ 中沢川	遠野市	その他	7	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	はやせがわ 早瀬川	遠野市	その他	1	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	らいないがわ 来内川	遠野市	その他	1	護岸破損

岩手	きたかみがわ 北上川	こがらせがわ 小烏瀬川	遠野市	その他	3	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	あらかわ 荒川	遠野市	その他	2	護岸破損
岩手	きたかみがわ 北上川	たんどうがわ 丹藤川	盛岡市	洗掘	1	
岩手	けせんがわ 気仙川	けせんがわ 気仙川	陸前高田市	洗掘	2	
宮城	なとりがわ 名取川	かわうちざわがわ 川内沢川	名取市	その他	1	護岸変形・変状
宮城	なとりがわ 名取川	ひろせがわ 広瀬川	仙台市	洗掘	1	
宮城	あぶくまがわ 阿武隈川	うちかわ 内川	丸森町	その他	1	護岸変形・変状
宮城	きたかみがわ 北上川	きんりゅうがわ 金流川	栗原市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	おぼろげがわ 朧気川	尾花沢市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	ざおうがわ 蔵王川	上山市	洗掘	1	
山形	もがみがわ 最上川	まつおがわ 松尾川	山形市	その他	1	護岸破損
山形	もがみがわ 最上川	まつおがわ 松尾川	山形市	洗掘	2	
山形	もがみがわ 最上川	なかざわがわ 中沢川	尾花沢市	その他	2	護岸破損
福島	あがのがわ 阿賀野川	ぼんてんがわ 梵天川	猪苗代町	その他	1	護岸破損
福島	あぶくまがわ 阿武隈川	さんびやくがわ 三百川	川俣町	その他	1	護岸破損
福島	あぶくまがわ 阿武隈川	しおのがわ 塩野川	伊達市	その他	1	護岸破損
福島	あさみがわ 浅見川	あさみがわ 浅見川	広野町	その他	1	護岸破損

(3) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：9月6日12:00現在）

【北海道電力】（9月6日12:00時点）

・ 停電状況：約40戸

清水町、新得町

<復旧見通し>

・ 土砂崩れ、河川の増水・氾濫および倒木により通行不可となっており、関係機関と連携のうえ復旧作業中

【東北電力】（9月6日12:00時点）

・ 停電状況：約800戸

岩手県：約800戸

下閉伊郡岩泉町

<復旧見通し>

・ 道路改修等が行われ、車両の通行が可能となった段階で、順次、復旧作業に着手

○設備被害情報

・ 岩泉発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水に伴う停止）

・ 岩泉第二発電所（岩手県）（水力発電設備：放水路他損壊に伴う停止）

- ・山口発電所（岩手県）（水力発電設備：河川増水による浸水、取水口流出に伴う停止）
- ・浅内発電所（岩手県）（河川増水による浸水に伴う停止）

イ 一般ガス（経済産業省情報：9月6日12:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：9月6日10:00現在）

（ア）断水状況

- ・1道1県10市町村で11,379戸が断水。（前回報告比±0戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【北海道】 清水町 （しみずちょう）	2,962戸	2,962戸	8/31～	大雨による取水施設及び管路の破損により断水。
新得町 （しんとくちょう）	2,700戸	2,700戸	8/30～	水源の濁りにより断水。 取水施設及び配水管破損により断水。
大樹町 （たいきちょう）	2,300戸	2,300戸	8/31～	大雨による取水施設及び管路破損により断水。
占冠村 （しむかっぷむら）	150戸	3戸	8/31～	大雨による管路破損・停電により断水。
日高町 （ひだかちょう）	約100人	24戸(51人)	8/31～	大雨による管路破損により断水。
小計	9,764戸 +336人	7,989戸		
【岩手県】 久慈市 （くじし）	557戸	242戸	8/30～	水源の濁り、停電、管路破損により断水。
岩泉町 （いわいずみちょう）	3,513戸	約3,000戸	8/31～	大雨による停電・土砂災害により断水。 岩泉簡水において、ろ過池閉塞及び管路破損により5日午前より再断水。
軽米町 （かるまいちょう）	32戸	32戸	8/30～	大雨による管路破損により断水。
野田村	41戸	41戸	8/31～	大雨による取水施設の破損により断水。
宮古市 （みやこし）	1,755戸	75戸	8/30～	大雨による濁り、管路破損により断水。
小計	6,721戸	3,390戸		
計	16,613戸 +336人	11,379戸		

※青森県むつ市、宮城県気仙沼市については8月30日に、北海道羅臼町、函館市、洞爺湖町、森町、広尾町については8月31日に（広尾町は飲用不可での給水再開）、北海道帯広市、岩手県葛巻町、大槌町、遠野市については9月1日に、岩手県普代村については9月2日に、南富良野町については9月4日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

（イ）応急給水の状況

- 以下のとおり、断水が確認されている全ての市町村で対応中
- ・清水町は帯広市、自衛隊と民間の給水車 5 台で対応中。
 - ・新得町は給水タンク 4 台と自衛隊 4 台で対応中。
 - ・大樹町は給水車 7 台と自衛隊で対応中。
 - ・占冠村は給水用ポリタンクを各戸配布で対応中。
 - ・日高町は給水用ポリタンクで対応中。
 - ・久慈市は給水車 7 台、給水袋、給水タンクで対応中。
 - ・岩泉町は盛岡市等からの給水車 7 台、給水タンク 2 台、自衛隊の給水車で対応中。
 - ・軽米町は応急拠点給水で対応中。
 - ・野田村は八戸圏域水道企業団の給水車 2 台、洋野町の給水車 1 台で対応中。
 - ・宮古市は給水車と備蓄水で対応中。また、盛岡市の給水車 1 台及び給水タンク 6 台で対応中。

なお、広尾町は通水しているものの、飲用不可のため給水車で対応中。

(ウ) 応急復旧の状況

9 月 5 日 13:00 より、宮古市で断水戸数が減少したほか、

- ・清水町は取水施設の応急復旧工事を完了。
- ・新得町は 9 月 4 日から仮設の取水・導水施設を設置。
- ・大樹町は 9 月 1 日から仮設管敷設工事に着手。
- ・久慈市は一部の簡易水道で応急復旧工事に着手。
- ・岩泉町は、9 月 3 日から盛岡市職員が町役場内に常駐し、復旧計画策定、見積、工事業者手配（盛岡市等から引き連れ）を実施中。
- ・軽米町は 9 月 1 日から応急復旧工事に着手。
- ・野田村は取水ポンプ場内の土砂撤去作業に着手。
- ・宮古市は 9 月 1 日から応急復旧工事に着手。

エ 通信関係（総務省情報：9 月 6 日 12:00 現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等	最大被害数 ※1
固定 (注1)	NTT 東日本	・中継光ケーブルの断線により、 北海道 <small>かみかわくんとしみずちよう</small> 上川郡清水町、岩手県 下閉伊郡 <small>しもへいぐんいわいづみちよう</small> 岩泉町の一部エリア (安家大平、有芸地区)にて電 話等が利用できない状況。	・中継光ケーブルの断線により、 北海道 <small>かみかわくんとしみずちよう</small> 上川郡清水町、空知郡 南富良野町、岩手県宮古市 (旧：下閉伊郡 <small>しもへいぐんかわいむら</small> 川井村)、 下閉伊郡 <small>しもへいぐんいわいづみちよう</small> 岩泉町、岩手県 久慈市、岩手県下閉伊郡 <small>しもへいぐんふだいむら</small> 普代村 の一部エリアにて電話等が利用 できない状況。 ・中継光ケーブルの断線により北 海道帯広市にて市外発着信がで きない状況（加入者数は数万規 模） ・岩手県下閉伊郡 <small>しもへいぐんふだいむら</small> 普代村、田野畑村 の一部エリアにて ADSL が利用で きない状況。
	NTT 西日本	・被害なし。	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・苦小牧東～帯広間で中継ケーブ <small>とまこまいひがし おびひろ</small>	・苦小牧東～帯広間で中継ケーブ <small>とまこまいひがし おびひろ</small>

	<p>ル断。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス影響なし ・ 現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず） 	<p>ル断。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず）
KDDI	・ 被害なし。	・ 被害なし。
ソフトバンク	・ 復旧済み	・ 光ケーブルの断線により専用線：38回線、BB：ADSL 647回線が利用できない状況。
NTTドコモ	<p>・ 84→81局（北海道：33局、青森県：復旧済み、岩手県：51→48局、宮城県：復旧済み）が停波。</p> <p>※北海道空知郡南富良野町、 <small>さるぐんひだかちょう</small> 沙流郡日高町、 <small>かさいぐん</small> 河西郡 <small>なかさつないむら</small> 中札内村、 <small>かとうぐんしかおいちよう</small> 河東郡鹿追町、 <small>かみかわぐん</small> 上川郡（<small>しんとくちよう</small> 新得町・<small>しみずちよう</small> 清水町）、 <small>ひろおぐんひろおちよう</small> 広尾郡広尾町、 <small>いわたぐんいわた</small> 岩手県 下閉伊郡岩泉町、 <small>くじし</small> 久慈市、 <small>みやこし</small> 宮古市の一部においてエリア カバールされていない状況。</p>	<p>・ 407局（北海道：301局、青森県：6局、岩手県：109局、宮城県：1局）が停波。</p> <p>※北海道空知郡南富良野町、 <small>れぶんぐんれぶんちよう</small> 礼文郡礼文町、 <small>かみかわぐん</small> 上川郡 <small>びえいちよう</small> 美瑛町、 <small>ふらのし</small> 富良野市、 <small>えさしぐん</small> 枝幸郡 <small>えさしちよう</small> 枝幸町、 <small>あかんぐんつるいむら</small> 阿寒郡鶴居村、 <small>くしろぐんくしろちよう</small> 釧路郡釧路町、 <small>あつけしぐん</small> 厚岸郡（<small>あつけしちよう</small> 厚岸町・<small>はまなかちよう</small> 浜中町）、 <small>ねむろし</small> 根室市、 <small>かわかみぐん</small> 川上郡（<small>てしかがちよう</small> 弟子屈町・<small>しべちちよう</small> 標茶町）、 <small>しらぬかぐんしらぬかちよう</small> 白糠郡白糠町、 <small>しべつぐん</small> 標津郡（<small>なかしべつちよう</small> 中標津町・<small>しべつちよう</small> 標津町）、 <small>あばしりぐんあばしりちよう</small> 網走郡美幌町、 <small>めなしぐんろうすちちよう</small> 目梨郡羅臼町、 <small>あがたぐん</small> 虻田郡 <small>とうやこちよう</small> 洞爺湖町、 <small>とようらちよう</small> 豊浦町、 <small>るすつむら</small> 留寿都村）、 <small>のつけぐんべつかいちよう</small> 野付郡別海町、 <small>さるぐんひだかちよう</small> 沙流郡日高町、 <small>むろらんし</small> 室蘭市、 <small>だてし</small> 伊達市、 <small>ちとせし</small> 千歳市、 <small>むろらんし</small> 室蘭市、 <small>うすぐんそうべつちよう</small> 有珠郡壮瞥町、 <small>かさいぐん</small> 河西郡 <small>めむろちよう</small> 芽室町、 <small>さらべつむら</small> 更別村、 <small>なかさつないむら</small> 中札内村）、 <small>かとうぐん</small> 河東郡 <small>おとふけちよう</small> 音更町、 <small>しほろちよう</small> 士幌町、 <small>しかおいちよう</small> 鹿追町、 <small>かみしほろちよう</small> 上士幌町）、 <small>ひろおぐん</small> 広尾郡 <small>ひろおちよう</small> 広尾町、 <small>たいきちちよう</small> 大樹町）、 <small>とかがちぐん</small> 十勝郡 <small>うらほろちよう</small> 浦幌町、 <small>かみかわぐん</small> 上川郡（<small>しんとくちよう</small> 新得町・<small>しみずちよう</small> 清水町）、 <small>かやべぐんもりまち</small> 茅部郡森町、 <small>くどうぐん</small> 久遠郡せたな町、 <small>ふたみぐん</small> 二海郡 <small>やくもちちよう</small> 八雲町、 <small>はこだてし</small> 函館市、 <small>ほくとし</small> 北斗市、 <small>かめだぐんななえちちよう</small> 亀田郡七飯町、 <small>せたなぐん</small> 瀬棚郡 <small>いまかねちよう</small> 今金町、 <small>あしよるぐん</small> 足寄郡（<small>あしよるちよう</small> 足寄町・<small>りくべつちよう</small> 陸別町）、 <small>おびひろし</small> 帯広市、 <small>なかかわぐん</small> 中川郡</p>

携帯電話等（注2）

			<p>いけだちやう とよころちやう (池田町・豊頃町・ ほんべつちやう まくべつちやう かみいそぐん 本別町・幕別町)、上磯郡 きこないちやう しやりぐん しやりちやう 木古内町、斜里郡(斜里町・ こしみずちやう きよさとちやう ところぐん 小清水町・清里町)、常呂郡 (訓子府町・佐呂間町・ おげとちやう きたみし あぼしりぐん 置戸町)、北見市、網走郡 (大空町・津別町・ おおぞらちやう つべつちやう 美幌町)、網走市、紋別郡 えんがるちやう おこつべちやう (遠軽町・興部町・ にしおこつべむら たきのうえちやう 西興部村・滝上町・ ゆうべつちやう おうむちやう もんべつし 湧別町・雄武町)、紋別市、 いわいづみちやう 岩手県下閉伊郡(岩泉町・ たのはたむら ふだいむら 田野畑村・普代村)、 かまいしし いわてぐんくずまきまち 釜石市、岩手郡葛巻町、 くじし みやこし くのへぐん 久慈市、宮古市、九戸郡 (軽米町・野田村)、 おおふなとし けせんぬまし 大船渡市、宮城県気仙沼市の 一部においてエリアカバーさ れていない可能性あり。</p>
KDDI (au)	<p>・ 26 → 25 局 (北海道: 10 局、 青森県: 復旧済み、岩手県: 16 → 15 局) が停波。 ※北海道<small>そらちぐんみなみふらのちやう</small>空知郡南富良野町、 <small>さるぐんひだかちやう</small>沙流郡日高町、 <small>かみかわぐんしみずちやう</small>上川郡清水町、岩手県 <small>しもへいぐんいわいづみちやう</small>下閉伊郡岩泉町、 <small>たのはたむら くじし</small>田野畑村、久慈市の一部に おいてエリアカバーされて いない状況。</p>	<p>・ 158 局 (北海道: 82 局、青森 県: 12 局、岩手県: 64 局) が 停波。 ※北海道<small>だてしおおたきく</small>伊達市大滝区、 <small>ちとせし かやべぐんもりまち</small>千歳市、茅部郡森町、 <small>そらちぐんみなみふらのちやう</small>空知郡南富良野町、 <small>さるぐんひだかちやう</small>沙流郡日高町、 <small>かみかわぐんしみずちやう</small>上川郡清水町、 <small>ふたみぐんやくもちやう はこだてし</small>二海郡八雲町、函館市、 <small>ほくとし ほろいづみぐん</small>北斗市、幌泉郡えりも ちやう <small>うすぐんそうべつちやう</small>町、有珠郡壮瞥町、 <small>かさいぐんめむろちやう かわかみぐん</small>河西郡芽室町、川上郡 <small>しべちやちやう</small>標茶町、岩手県 <small>しもへいぐんいわいづみちやう やまだまち</small>下閉伊郡岩泉町、山田町、 <small>たのはたむら かまいしし</small>田野畑村、釜石市、 <small>くじし みやこし</small>久慈市、宮古市、 <small>くのへぐんかるまいまち にのへし</small>九戸郡軽米町、二戸市、青 <small>さんのへぐんはしかみちやう</small>森県三戸郡階上町、 <small>ひがしつがるぐんひらなまち はちのへし</small>東津軽郡平内町、八戸市の 一部においてエリアカバー されていない可能性あり。</p>	

<p>ソフトバンク</p>	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 26局（北海道：14局、青森県：復旧済み、岩手県：12局）が停波。 ※北海道沙流郡日高町、岩手県久慈市、下閉伊郡岩泉町の一部においてエリアカバーされていない状況。 <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<p>【携帯電話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 384局（北海道：162局、青森県：22局、岩手県：200局）が停波。 ※北海道函館市、伊達市、北斗市、茅部郡森町、久遠郡せたな町、二海郡八雲町、磯谷郡蘭越町、瀬棚郡今金町、虻田郡豊浦町、勇払郡占冠村、空知郡南富良野町、沙流郡日高町、幌泉郡えりも町、青森県三戸郡南部町、岩手県宮古市、久慈市、下閉伊郡岩泉町、田野畑村、普代村、九戸郡洋野町、九戸郡軽米町、野田村、二戸郡一戸町、二戸市の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。 <p>【PHS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 106局（北海道：27局、岩手県：79局）が停波 ※岩手県下閉伊郡岩泉町、久慈市、九戸郡洋野町の一部においてエリアカバーされていない可能性あり。
<p>UQコミュニケーションズ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み（北海道：復旧済み、青森県：復旧済み、岩手県：復旧済み、宮城県：復旧済み）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 33局（北海道：16局、青森県：8局、岩手県：6局、宮城県：3局）が停波。 ※北海道函館市の一部においてエリアカバーされていない状況 ※岩手県下閉伊郡の一部においてエリアカバーされていない状況
<p>ワイヤレスティップランニング</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 復旧済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 27局（北海道：17局、青森県：5局、岩手県：5局）が停波中。

		※北海道 茅部郡森町、 伊達市、青森県八戸市の 一部においてエリアカバ ーされていない可能性あ り。
--	--	----------------------------------------------------------------

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

※1 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

【その他の通信事業者】

(総務省情報：9月6日8時30分現在)

	事業者	被害状況等
固 定	東北インテリジェント通信	(1) 30日18時16分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】6回線【原因】ケーブル障害【対応】復旧作業中 (2) 30日18時49分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】2回線【原因】ケーブル障害【対応】復旧作業中 (3) 30日19時33分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】25回線→19回線(ケーブル張替で6回線復旧)【原因】ケーブル障害【対応】復旧作業中 (4) 30日22時30分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】1回線【原因】ケーブル障害【対応】検討中 (5) 30日18時51分 岩手県久慈市【影響】2回線【原因】ケーブル障害【対応】調査中 (6) 30日22時12分 岩手県下閉伊郡岩泉町【影響】3回線→2回線(ケーブル張替で1回線復旧) 原因) 停電またはケーブル障害【対応】検討中 以上岩手県岩泉町37回線→30回線停止中、岩手県久慈市2回線停止中 他は、復旧済み

(総務省情報：9月5日17時00分現在)

	事業者	被害状況等
	Hotnet	<p>◆帯広エリアにて橋崩落による情報BOX管路破損の情報、同管路ケーブル切断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清水（加入8回線）停止中 ・中継1区間（帯広～富良野） ●復旧目処未定 → 継続中（12日の週を目標に復旧対応中） <p>◆富良野エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南富良野 → 落合 ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線→柱及び光ケーブルが流され断線 回線断継続中（加入9回線） ・復旧未定→復旧完了（9/4 12:30 報告） <ul style="list-style-type: none"> ・南富良野 ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線 回線断継続中（加入6回線） ・復旧未定→復旧完了（9/1 21:00 報告） <p>◆室蘭エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室蘭 ・強風による光ケーブル断線（加入1回線） ・復旧未定→復旧完了済み <ul style="list-style-type: none"> ・伊達 ← これまで壮瞥で表記 ・倒木による光ケーブル断線（加入10回線） ・復旧完了済み <p>（日高エリア→室蘭エリアに集約し表示）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひだか ・情報ボックス管路損傷による光ケーブル断線（加入2回線） ●復旧未定 <p>◆函館エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島崎 ・土砂崩れによるケーブル切断 ・中継1区間（森～八雲） ・18時復旧見込み→復旧完了済み <ul style="list-style-type: none"> ・函館西 ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・復旧未定→復旧完了済み <ul style="list-style-type: none"> ・恵山

	<ul style="list-style-type: none"> ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・復旧完了 <ul style="list-style-type: none"> ・森 ・倒木による光ケーブル断線（加入1回線） ・復旧完了
ニューメディア	（伝送路） （伝送路） <ul style="list-style-type: none"> ・入船町：停電と倒木による断線→8/31 17:50 復旧
ワイコム株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ・八雲町：一部地域で停電により基地局障害（FWA基地局）→8/31 18:01 復旧

<防災行政無線>

被害なし

<DEURAS（電波監視システム）>

- ・DEURAS-D（遠隔方位測定設備）1センサ局が運用停止中であるが、他のセンサ局を活用して電波監視業務を実施中。

オ 放送関係（総務省情報：9月6日12:00現在）

<テレビジョン>

- ・岩手県岩泉町いわいずみちょうの中継局（NHK、テレビ岩手、岩手朝日テレビ、IBC岩手放送、岩手めんこいテレビ）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：653世帯 →復旧済み

- ・北海道南富良野町の中継局（北海道放送、札幌テレビ、北海道テレビ、北海道文化放送、テレビ北海道）1局が停波（商用電源断によるもの）。

影響数：886世帯（民放分） →復旧済み

<AM>

- ・STVラジオ

北海道帯広市において停波。 ※番組を伝送する有線回線が現用・予備とも停止 →復旧済み

<FM>

- ・(株)エフエム岩手

岩手県宮古市において停波（商用電源断によるバッテリー枯渇のため） →復旧済み

<コミュニティFM>

- ・函館山ロープウェイ(株)FMいるか

①北海道函館市の中継局(日浦中継局)において放送中断。

※電波は出ているが無変調状態。事故原因は暴風による放送中継回線の途絶とみられる。

→復旧済み

②北海道函館市の中継局(南茅部中継局)において放送中断(現地停電の長時間化によるバッテリー枯渇のため、送信機器の電源断によるもの)。→復旧済み

- ・だて観光協会

北海道内の中継局において停波(暴風による停電及びUPS枯渇のため)。

影響数: 954世帯 →復旧済み

<ケーブルテレビ>

- ・(株)ニューメディア函館センター

北海道函館市等において停波(倒木及び商用電源停電のため)

影響数: 約20世帯 →復旧済み

- ・三陸ブロードネット(株)

岩手県釜石市において停波(光ファイバの切断(飛来物による断線)のため)

影響数: 138世帯 →復旧済み

(4) 道 路 (国土交通省情報: 9月6日11:30現在)

ア 高速道路

- ・被災による通行止め: なし 雨量規制等による通行止め: なし

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め: 3路線4区間 雨量規制等による通行止め: なし

	所在地	被災状況	備考
国道38号	ホッカイドウ ソラチゲン ミナミフラノチョウ アザオチアイ 北海道空知郡南富良野町字落合 カミカワグンシントクチョウ ウアザ ニイナイ ～上川郡新得町字新内 [L=19km]	法面崩壊	[8/30 20:00～8/30 22:00(区間延伸)～ 9/3 16:00(区間短縮)～] 迂回路: 有 孤立集落: 無 人身・物損: 無
国道38号	ホッカイドウカミカワグンシズチョウウミナミヨシジョウ 北海道上川郡清水町南四条 カミカワグンシズチョウウハオビ ～上川郡清水町羽帯 [L=5km]	落橋	[8/30 23:00～8/31 2:45(区間延伸)～ 5:15(事象変更)～7:00(事象変更)～ 13:00(事象変更)～9/3 11:00(区間短縮)～] 迂回路: 有 孤立集落: 無 人身・物損: 有
国道273号	カトウグン カミシホロチョウウミツマタ カミカワグンカミ 河東郡上士幌町三股～上川郡上 カワチョウウソウウンキョウ 川町層雲峡 [L=15km]	路肩洗掘のため 橋梁沈下のため 土砂流入のため	[8/20 17:00～8/21 9:30(事象変更)～ 8/23 13:00(事象変更)～ 8/25 10:00(区間短縮)～ 8/31 1:00(区間延伸)] 迂回路: 有 孤立集落: 無 人身・物損: 無
国道274号	ホッカイドウ サルゲン ヒダカチョウウチサカ カミカワ 北海道沙流郡日高町千栄～上川 グンシズチョウウシズ 郡清水町清水 [L=44km]	落橋 道路洗掘 土砂流入 擁壁崩壊	[8/30 11:15～8/30 16:00(区間延伸)～ 8/30 22:15(区間延伸)～8/31 6:00(事象変更) ～8/31 18:30(区間縮小)]

ウ 補助国道

・被災による通行止め：9区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道106号	イワテケン ミヤコ シ ヒキメ 岩手県宮古市墓目 [L=5.2km]	斜面崩落	・通行止開始日時：8月30日17：45～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道281号	イワテケン クジシ オオカワメ チョウ 岩手県久慈市大川目町 [L=0.5km]	倒木	・通行止開始日時：8月30日18：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道281号	イワテケン クジシ ヤマガタチヨ 砂モカワイ 岩手県久慈市山形町下川井 [L=0.5km]	土砂崩落	・通行止開始日時：8月30日18：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコン オンカドエキ オンカドトウゲ 岩手県宮古市押角駅～押角峠 [L=6.0km]	土砂崩落	・通行止開始日時：8月30日15：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコン オグニ タツマルトウゲ 岩手県宮古市小国～立丸峠 [L=3.0km]	土砂崩落	・通行止開始日時：8月30日15：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン イワイズミチオカワアザマイ コ ヒラ 岩手県岩泉町大川字舞の子～平井 [L=3.3km]	土砂崩落	・通行止開始日時：8月30日16：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道340号	イワテケン ミヤコン ワイナイ 岩手県宮古市和井内[L=0.01km]	橋梁流出	・通行止開始日時：8月30日21：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道455号	イワテケン イワイズミチオチアイ オトモ 岩手県岩泉町落合～乙茂[約 L=2.2km]	土砂流出、冠水	・通行止開始日時：8月30日17：30～ ・人身物損確認中、孤立あり、迂回路なし (・岩泉町落合～岩泉 L=2.0km ・岩泉町乙茂 L=0.2km)
国道399号	ミヤギケン シチカシユクマチアザイナゴ フクシマケン 宮城県七ヶ宿町字稲子～福島県 フクシマケン イイザカマチ ヤマガタケンタカハダマチカナ 福島市飯坂町～山形県高畠町金 バラ原 [L=13.0km]	道路崩落	・通行止開始日時：8月30日15：30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

エ 都道府県道、政令市道（国土交通省情報：9月6日11:30現在）

○被災による通行止め：計32区間

- ・北海道 21区間（路肩崩壊8、路面冠水4、倒木2、橋台洗掘6、法面崩落1）
- ・岩手県 7区間（路肩崩壊1、土砂流出6）
- ・福島県 1区間（路肩崩落1）
- ・大阪府 1区間（法面崩落1）
- ・島根県 2区間（路肩崩壊1、落石1）

(5) 交通機関（国土交通省情報：9月6日11:30現在）

ア 鉄道

（施設被害）

- ・ JR北海道 根室線 新得駅構内 橋りょう流失、新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失、十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状、十勝清水駅構内 線路冠水、御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出、金山駅～東鹿越駅間 土砂流入、幾寅駅～新得駅間 土砂流入、落合駅～新得駅間 線路流出・流木支障
- ・ JR北海道 石勝線 トマム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障、トマム駅構内 路盤流出
- ・ JR北海道 日高線 豊郷駅～清島駅間 通信ケーブル断線
- ・ JR東日本 山田線 川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

（運行状況）

- ・ 在来線の状況 2 事業者 4 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開	主な被害状況等
北海道旅客鉄道	根室線	富良野～新得	8/30	4:44		新得駅構内 橋りょう流失 金山駅～東鹿越駅間 土砂流入 幾寅駅～新得駅間 土砂流入 落合駅～新得駅間 線路流出、流木支障
北海道旅客鉄道	根室線	新得～芽室	8/31	始発		新得駅～十勝清水駅間 橋りょう流失 十勝清水駅構内 線路冠水 十勝清水駅～羽帯駅間 橋りょう流失・土砂流入・路盤流出・護岸変状 御影駅～芽室駅間 道床・路盤流出
北海道旅客鉄道	石勝線	トマム～新得	8/30	始発		トマム駅～新得駅間 路盤流出・流木支障 トマム駅構内 路盤流出
北海道旅客鉄道	日高線	苫小牧～鷓川	8/30	21:36		豊郷駅～清島駅間 通信ケーブル断線
東日本旅客鉄道	山田線	川内～茂市	8/30	12:00		川内駅～茂市駅間 土砂流入、路盤流出、護岸変状

イ 自動車関係

- ・ 高速バス関係 運休なし
- ・ 路線バス関係 2 事業者 2 路線運休、5 事業者 6 路線一部運休

ウ 海事関係

（ア）運航状況

- ・ 欠航便なし

エ 港湾関係

（ア）港湾施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
北海道	白老町	地方	白老港	本港地区	・臨港道路舗装が一部破損及び10cm程度陥没(迂回路利用可能)
北海道	浦河町	地方	浦河港	-	・越波により臨港道路の一部区間通行止め(8/31 01:30～17:00)通行止解除 ・護岸が一部破損(立入り禁止措置中)

北海道	釧路市	重要	釧路港	東港区・西港区	【東港区】 ・北埠頭-9m岸壁の上部工、防舷材一部破損(利用に支障なし) 【西港区】 ・第4埠頭岸壁の防舷材が破損
北海道	室蘭市	国際拠点	室蘭港	築地地区・崎守地区・祝津絵鞆地区	【築地地区】 ・倉庫が一部破損(利用に支障なし) ・臨港道路に倒木(撤去済み) 【崎守地区】 ・臨港道路に倒木 【祝津絵鞆地区】 ・緑地内に倒木 ・防風施設が一部破損(利用に支障なし)
北海道	苫小牧港管理組合	国際拠点	苫小牧港	西港区・東港区	【西港区(本港地区)】 ・東第3・4岸壁の防舷材が破損 【西港区(汐見地区)】 ・漁港区棧橋の接続部が破損(応急復旧済み) ・臨港道路の舗装等が一部破損(安全措置済み、通行に支障なし) 【東港区(勇払浜地区)】 ・マリナー浮棧橋が一部破損(利用に支障なし)
北海道	広尾町	重要	十勝港	外港地区・本港地区	・港内に漂流物が漂着(撤去作業中)
北海道	函館市	地方	トドホッケ 椴法華港	本港地区	・護岸被覆ブロックが一部破損
青森県	青森県	重要	青森港	油川地区・沖館地区	【油川地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 19:35~8/31 07:00)通行止解除 【沖館地区】 ・岸壁フェンスの一部破損及びサブゲートの倒壊(復旧済み)
青森県	青森県	地方	川内港	-	・物揚場前面に漂流物が漂着(撤去完了)
岩手県	岩手県	重要	久慈港	半崎地区	・高波浪のため臨港道路が一部区間通行止め(8/30 14:00~8/31 07:00)通行止解除 ・-5.5m岸壁前面泊地に漂流物が漂着(撤去作業中)
岩手県	岩手県	重要	大船渡港	茶屋前地区	【茶屋前地区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 15:00~21:40)通行止解除 【湾口地区】 ・工事中防波堤取付部のブロックに一部ズレ等が発生
岩手県	岩手県	重要	宮古港	出崎地区・日立浜地区・クワガサキ 鍛ヶ崎地区	【出崎地区】 ・導流堤が一部損壊 【日立浜地区・鍛ヶ崎地区】 ・港内に漂流物が漂着(撤去作業中)
岩手県	岩手県	地方	小本港	小本地区	・物揚場前面に漂流物が漂着(利用に支障)

宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	石巻港区・ 仙台港区・ 塩釜港区	【石巻港区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 14:15～20:30)通行止解除 【仙台港区】 ・高砂コンテナターミナル及び向洋埠頭のフェンス一部損壊(制限区域への立入防止措置済) ・南防波護岸の水叩きが一部破損 ・臨港道路南海岸線の歩道及び側溝が一部破損 ・向洋埠頭の道路法面が一部破損 ・緑地護岸の背後が陥没(安全対策措置済み) 【塩釜港区】 ・臨港道路が冠水のため一部区間通行止め(8/30 13:20～18:40)通行止解除 ・小浜防波堤の被覆石が飛散
宮城県	宮城県	地方	御崎港	崎浜地区・ 下の浜地区	【崎浜地区】 ・緑地の舗装ブロックが破損 ・防波堤の被覆ブロックが飛散 【下の浜地区】 ・防潮堤の水叩き及び側溝が一部埋塞 ・護岸フェンスが一部破損
宮城県	宮城県	地方	金華山港	—	・船揚場の斜路が一部破損
宮城県	宮城県	地方	おがつ雄勝港	—	・船揚場のブロックに一部ズレ
福島県	福島県	重要	相馬港	本港地区	・防波堤ケーソンが一部移動
茨城県	茨城県	重要	鹿島港	外港地区	・ケーソン上部に一部軽微な損傷
京都府	京都府	重要	舞鶴港	—	護岸及び物揚場が一部冠水(冠水解消)
兵庫県	兵庫県	地方	津居山港	—	物揚場冠水(冠水解消)
兵庫県	兵庫県	地方	柴山港	—	物揚場及び臨港道路冠水(冠水解消、通行止解除)

(イ) 港湾海岸施設の被害状況

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	海岸名	被害状況
北海道	苫小牧港管理組合	国際拠点	苫小牧港	苫小牧港海岸	・西港区(汐見地区)護岸のブロックが一部飛散
北海道	浦河町	地方	浦河港	浦河港海岸	・陸間が一部破損
宮城県	宮城県	国際拠点	仙台塩釜港	仙台塩釜港海岸	【塩釜港区】 ・吉田浜護岸の捨石が飛散 ・寒風沢離岸堤の消波ブロックが飛散 ・桂島前浜突堤の被覆ブロックが飛散
茨城県	茨城県	地方	河原子港	河原子港海岸	遊歩道ブロックが一部破損(安全対策措置済み)

オ 航空関係

(ア) 空港施設

・被害なし

(イ) 欠航便

・欠航便なし

カ 下水道

<処理施設>

都道府県名	市町村・流域等名	下水処理場名	被害状況等	対応状況等
北海道	十勝川流域	十勝川流域下水道浄化センター	一部設備が浸水し故障	処理機能に影響なし

<ポンプ場>

(岩手県宮古市)

- ・宮古中継ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、ポンプは9/3から稼働開始し応急復旧済。

(岩手県久慈市)

- ・中央ポンプ場（雨水）：ポンプ場の浸水により、ポンプ2台のうち1台が機能停止していたが、復旧済。また、一部の設備が浸水により故障しているが、手動での稼働が可能であるため機能上支障なし。

(北海道芽室町)

- ・西工雨水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止中。浸水は解消したが堆積土砂でポンプ場が埋没している状況。堆積土砂を撤去次第詳細調査を実施。
- ・第2中継汚水ポンプ場：ポンプ場の浸水により機能停止していたが、浸水は解消し、現在ポンプは運転中。

<管渠・マンホール>

(北海道新得町)

- ・マンホールポンプ：停電により機能が停止。また、圧送管を添架している橋梁の橋台背面部の土砂が流出し圧送管が破断。現在バキューム車にて対応中。

(岩手県久慈市)

- ・マンホールポンプ：浸水により2箇所の機能が停止していたが、現在応急復旧済。

(岩手県下閉伊郡岩泉町)

- ・管渠：河川出水により道路路肩が崩壊し、下水管渠が2箇所（φ150mm：L=約70m、L=約77m）で流出していたが、2箇所とも仮配管で応急復旧済。
- ・マンホールポンプ：2箇所で浸水により機能が停止していたが、2箇所とも応急復旧済。

キ 公営住宅等関係

- ・北海道内の公営住宅及び特定公共賃貸住宅5団地(45戸)で床上浸水。
- ・北海道及び岩手県内の公営住宅5団地で床下浸水。
- ・北海道内の公営住宅12団地(16棟)で屋根の破損。

※ 詳細な被害状況は調査中

ク 官庁施設

- ・東北地方整備局管内の4施設にて被害情報あり（3施設：浸水、1施設：土砂流入により建物損傷）。

ケ 物流関係

<倉庫施設>

都道府県	倉庫名	被害内容
北海道	日本通運株式会社営業倉庫	外壁が一部損傷 寄託物に被害なし
北海道	清水運送株式会社営業倉庫	近隣河川の増水により施設下の土砂の一部が流出 被害状況調査中

(6) 医療施設、福祉施設等関係（厚生労働省情報：9月6日10:00現在）

ア 医療施設

- ・北海道 1病院報告あり。（断水、停電（診療に影響なし））

12 診療所報告あり。(浸水、断水等)

うち、6 診療所は診療に影響なし、6 診療所（うち 3 か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

- ・岩手県 1 病院報告あり。(断水（診療に制限あり）)

13 診療所報告あり。(浸水、停電、断水)

うち、2 診療所は診療に影響なし、11 診療所（うち、4 か所は歯科診療所）は床上浸水等により診療不可。

- ・北海道・東北地方の労災病院（北海道中央労災病院せき損センター、北海道中央労災病院、釧路労災病院、青森労災病院、東北労災病院、秋田労災病院、福島労災病院、鹿島労災病院）、国立病院機構 21 病院、地域医療機能推進機構 7 病院、国立ハンセン病療養所 2 施設については被害なし

イ 福祉施設

(ア) 高齢者施設

<北海道> (物的被害 86 件、人的被害なし。)

- ・特別養護老人ホーム等で床上浸水の報告 2 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 84 件あり。

<岩手県> (物的被害 19 件、人的被害 1 件。)

- ・岩泉町において、老人保健施設の 2 階付近まで浸水の報告 1 件あり。(入所者及び職員は 3 階に避難し、防災ヘリによる施設屋上からの移送を実施済。)
- ・また、認知症高齢者グループホーム「楽ん楽ん」(上記老健施設と同一敷地。同一法人が運営)において、利用者 9 人(男性 2 人、女性 7 人。年齢 70 歳代~90 歳代。)の遺体を確認された。上流から一気に水が流れ込み、被害につながったものであり、引き続き、現地入りしている厚生労働省老健局職員 2 名及び厚生局職員 1 名が岩手県と連携して被害状況等の確認を実施中。
- ・その他、停電 5 件、断水 7 件、浸水 5 件の報告あり。

<青森県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・養護老人ホームで、強風で屋根が一部損壊し、雨漏りしている施設が 1 件あり。

<秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

(イ) 障害児・者施設

<北海道> (物的被害 29 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 7 件あり。また、停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 22 件あり。

<岩手県> (物的被害 25 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 5 件あり。また、トタン屋根の一部破損等の軽微な被害の報告 20 件あり。

<宮城県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・建物のガラス破損等の軽微な被害の報告 1 件あり。

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

(ウ) 児童福祉施設等

<北海道> (物的被害 13 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 12 件あり。

<青森県> (物的被害 6 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 6 件あり。

<岩手県> (物的被害 9 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 1 件あり。また、停電の発生などの軽微な被害の報告 8 件あり。

<秋田県、宮城県、山形県> (物的被害 3 件、人的被害なし。)

- ・停電の発生や建物の一部損壊などの軽微な被害の報告 3 件あり。

(エ) 救護施設等

<岩手県> (物的被害 1 件、人的被害なし。)

- ・床上浸水の報告 1 件あり。(入所者の一部が近隣の施設に避難。)

<青森県、秋田県、山形県、福島県>

- ・現時点においては被害報告なし。

ウ 保健衛生施設

<北海道> (物的被害 11 件、人的被害なし。)

- ・保健センター (8 施設)、保健所 (3 施設) において床上浸水等の被害が発生したが、いずれも修繕・復旧中 (ないしは近日予定)。

<岩手県> (物的被害 2 件、人的被害なし。)

- ・感染症外来協力医療機関 (2 施設) において、床上浸水の被害あり。

<東北 5 県 (岩手県を除く)>

- ・現時点では被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

エ 透析施設

(ア) 北海道

○清水赤十字病院 (上川郡清水町) が現在断水中

→自衛隊からの給水により自施設で透析可能。物流も回復したため、転院予定なし。

○森クリニック (広尾郡大樹町) が断水解除され、自施設で透析継続。

(イ) 岩手県

○済生会岩泉病院 (下閉伊郡岩泉町) が現在断水中。停電は解消。

→透析患者総数 31 名。30 名は転院済み。1 名が安否不明 (現在確認中)。

○県立久慈病院 (久慈市旭町) へ透析のため通院予定の患者 1 名が道路遮断により通常ルートでの通院不可。

→9 月 1 日に保健師が迂回ルートで久慈病院へ搬送、入院済み。

オ 職業能力開発施設

○公共職業能力開発施設

- ・岩手県立宮古高等技術専門校について、校舎及び寮が最大 1 m70cm 浸水。既に水は引いているものの、復旧作業のため休講中 (再開時期未定)。人的被害なし。

○認定職業訓練施設

- ・北海道において、床下浸水の被害の報告 1 件。浸水した箇所は認定職業訓練での使用はなされていないため、訓練への影響なし。

- ・岩手県において、床上浸水の被害の報告 1 件 (9 月 5 日の週に訓練再開予定)、道路の寸断による訓練の中止の報告 1 件 (道路が復旧し次第訓練再開予定)。

カ 毒物劇物営業者

- ・岩手県において、農協等 (毒物劇物営業者) の倉庫が床上浸水したとの報告 4 件あり (久慈市、岩泉町)。いずれも毒劇物の流出なし。

- ・他は現時点においては被害情報なし。

キ 輸血用血液製剤製造販売事業者

- ・北海道ブロック管内の医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

- ・東北ブロック管内においては、盛岡市から宮古市への道路通行止めによる迂回で通常よりプラス 1 時間 40 分の遅れがあるが、岩手県より 9/3 17 時の復旧予定が示された。上記 9/3 17 時の道路通行止め解除は延期された。現在のところ、医療機関への輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

- ・関東甲信越ブロック管内の輸血用血液製剤の供給業務に支障はない。

ク 薬局

<北海道>

- ・床上浸水の報告 2 件（南富良野町）あり。
- ・清水町 4 件、新得町 3 件の薬局で断水中だが、営業はしている。
えりも町で停電 1 件、大樹町で断水 4 件の被害があったが現在は復旧済み。

＜岩手県＞

- ・床上浸水の報告 10 件（久慈市 6 件、宮古市 3 件、普代村 1 件）、停電の報告 1 件（田野畑村）あり。全 11 件中 9 件（久慈市 4 件、宮古市 3 件、普代村 1 件、田野畑村 1 件）が復旧。

ケ 人工呼吸器在宅療養患者（難病関係）

＜北海道＞

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

＜青森県＞

停電解消済み。

＜岩手県＞

停電地域に人工呼吸器在宅療養患者はいない。

コ 製薬企業

- ・業界団体に対し、工場の状況等について、被害状況の確認及び報告をするよう指示
→現時点で問題があるとの報告はなし（9/6 10:00 現在）

サ 医薬品卸売販売業・医療機器販売業

- ・業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない（9/6 10:00 現在）

シ 企業の被害状況

（ア）北海道

- ・北海道労働局が台風の被害を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、5 事業場（南富良野町 1、上川郡 2、河西郡 2）で台風による浸水等の被害があり、休業等が生じているとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。また、特に河西郡の芽室西工業団地で被害が大きいとの情報あり。

（イ）岩手県

- ・岩手労働局が台風の被害を受けた地域の主要事業場への確認等を行った結果、17 事業場（盛岡市 1、宮古市 6、久慈市 3、遠野市 2、上閉伊郡 1、下閉伊郡 4）に台風による被害があるとの情報あり（現時点で解雇等の情報はなし）。

(7) 文教施設（文部科学省情報：9月5日16:00現在）

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
北海道	1	94	1	11			107
青森県			9				9
岩手県	1	63	4	3	6		77
福島県		9					9
茨城県			1				1
東京都			1				1
神奈川県			1				1
新潟県					1		1
計	2	166	17	14	7		206
1都1道6県	大学 1 高専 1	小 65 中 41 高 55 特別 5	幼 8 高 2 大学 6 その他 1	社体 14	重文(建) 1 登録(建) 1 史跡 2 名勝 1 天然 2		

・主な被害状況：校舎等への浸水、屋根等の破損、敷地の一部崩れ、フェンス倒壊、倒木、グラウンドへの土砂流入

(8) 農林水産関係（農林水産省情報：9月5日12:00現在）

区分	主な被害	被害数	被害額(億円)	被害道県 (現在9道府県より報告あり)
農作物等	農作物等	644ha	0.2	北海道、青森、岩手、宮城、
	家畜の斃死	33,316羽	調査中	岩手
	生乳	26トン	調査中	北海道
	農業用ハウス等	2,102件	0.0	北海道、青森、岩手、宮城
	畜舎等	187件	0.0	北海道、岩手、宮城
小計			0.2	
農地・農業 施設関係	農地の損壊	167箇所	調査中	北海道、岩手、宮城、福島、京都
	農業用施設等の損壊	86箇所	調査中	北海道、青森、岩手、宮城、福島、京都
小計			調査中	
林野関係	林地荒廃	23箇所	5.2	北海道、岩手、福島、
	治山施設	7箇所	0.0	北海道、宮城、新潟、
	林道施設等	280箇所	7.5	北海道、青森、岩手、宮城、福島

	木材加工・流通施設及び特用林産施設等	4 箇所	調査中	岩手
小計			12.8	
水産関係	漁船	68 隻	調査中	岩手、宮城
	漁具	2 件	調査中	岩手、宮城
	養殖施設	120 件	調査中	岩手、宮城
	水産物	調査中	調査中	岩手、宮城
	漁港施設	15 漁港	11.4	北海道、青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉
	共同利用施設	32 件	調査中	岩手、宮城、茨城
小計			11.4	
合計			24.5	

(9) 郵便関係（総務省情報：9月6日12:00現在）

○窓口休止（臨時休業）（9/6 9時現在）

- ・岩手県 久慈市 久慈郵便局（8/31～）、宮古市 宮古市役所前郵便局（8/31～）、下閉伊郡 安家郵便局（8/31～）・褒綿郵便局（9/1～9/6再開）、下閉伊郡 岩泉郵便局（9/4～9/6再開）・岩手大川郵便局（9/4～9/6再開）・小川郵便局（9/4～9/6再開）・小本郵便局（9/4～9/6再開）・釜津田簡易郵便局（9/4～9/6再開）・岩手浅内簡易郵便局（9/4～9/6再開）・有芸簡易郵便局（9/4～9/6再開）

○地域停電による端末機器等の通信障害（9/6 9時現在）

北海道：1局

岩手県：9局

○郵便業務（9/5 17時現在。9/6の状況は確認中）

※ SC = 集配センター（配達区域）

◇一部地域において配達中止

・北海道

清水 SC、新得 SC

・東北

岩泉局、小川 SC、安家 SC、小本 SC、宮古局

◇配達再開（危険箇所を確認しながらの配達のため送達遅延あり。）

・北海道

幾寅 SC

・東北

久慈局、大野 SC、陸中山形 SC、山根 SC、川井 SC

(10) 金融機関等（金融庁情報：9月6日8時現在）

- ・浸水等により、1金融機関・1店（本店）が臨時休業。このほか郵便局3局が臨時休業。また、3金融機関5箇所のATMが利用不可。

(11) 災害廃棄物関係（環境省情報：9月6日7:00現在）

ア 災害廃棄物等関係（9月5日時点）

- ・地方環境事務所において災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中。

イ 一般廃棄物処理施設

都道府県名	管理者名	施設名	被害状況	稼働状況
北海道	登別市	クリンクルセンター（焼却施設）	・街灯、フェンス、シャッターが破損	稼働に影響なし
北海道	登別市	管理型最終処分場	・水処理施設のドアが破損	稼働に影響なし
北海道	西いぶり広域連合	最終処分場（室蘭市）	・最終処分場立て札が破損	稼働に影響なし
岩手県	遠野市	清養園クリーンセンター	・床上浸水によりし尿処理施設の地下施設の制御盤とポンプ稼働不可	復旧作業中
宮城県	亘理名取共立衛生処理組合	岩沼東部環境センター（岩沼市）	・計量器のポータルが破損	稼働に影響なし
宮城県	仙南地域広域行政事務組合	仙南最終処分場（白石市）	・表面遮水用シートが破損	稼働に影響なし
福島県	相馬市	埋立処分場	・水処理施設屋根のトタンが一部破損	稼働に影響なし
福島県	飯舘村	最終処分場	・雨水調整池の堤防が一部破損	稼働に影響なし

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応等

- ・8月29日10:00 情報連絡室設置
- ・8月31日13:00 官邸連絡室設置（情報連絡室を改組）
- ・9月2日 政府現地連絡調整室設置（岩手県）

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた（8月31日8:50）

1. 早急に被害状況を把握すること
2. 地方自治体とも緊密に連携し、人命を第一に、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むとともに、住民の避難支援等の被害の拡大防止の措置を徹底すること
3. 国民に対し、避難や大雨・河川・浸水の状況等に関する情報提供を適時的確に行うこと

(3) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・8月26日16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議」
- ・8月29日13:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議（第2回）」
- ・8月31日 8:57 「関係省庁局長会議」
- ・8月31日13:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議（第1回）」

- ・9月1日 16:15 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第2回)」
- ・9月2日 16:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第3回)」
- ・9月5日 11:00 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第4回)」
- ・9月6日 15:30 「平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議(第5回)」
(予定)

(4) 政府調査団の派遣

- ・務台内閣府大臣政務官を団長とする政府調査団を岩手県へ派遣(8月31日~9月1日)
- ・松本内閣府特命担当大臣(防災)を団長とする政府調査団を北海道へ派遣(9月5日)
(予定)

(5) 災害救助法の適用

- ・平成28年台風第10号により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、北海道は20市町村、岩手県は12市町村に災害救助法の適用を決定

【北海道】(適用日:8月30日)

帯広市(おびひろし)、空知郡南富良野町(そらちぐんみなみふらのちょう)、河東郡音更町(かとうぐんおとふけちょう)、河東郡士幌町(かとうぐんしほろちょう)、河東郡上士幌町(かとうぐんかみしほろちょう)、河東郡鹿追町(かとうぐんしかおいちょう)、上川郡新得町(かみかわぐんしんとくちょう)、上川郡清水町(かみかわぐんしみずちょう)、河西郡芽室町(かさいぐんめむろちょう)、河西郡中札内村(かさいぐんなかさつないむら)、河西郡更別村(かさいぐんさらべつむら)、広尾郡大樹町(ひろおぐんたいきちょう)、広尾郡広尾町(ひろおぐんひろおちょう)、中川郡幕別町(なかがわぐんまくべつちょう)、中川郡池田町(なかがわぐんいけだちょう)、中川郡豊頃町(なかがわぐんとよころちょう)、中川郡本別町(なかがわぐんほんべつちょう)、足寄郡足寄町(あしよろぐんあしよろちょう)、足寄郡陸別町(あしよろぐんりくべつちょう)、十勝郡浦幌町(とちちぐんうらほろちょう)

【岩手県】(適用日:8月30日)

盛岡市(もりおかし)、宮古市(みやこし)、久慈市(くじし)、遠野市(とおのし)、釜石市(かまいしし)、上閉伊郡大槌町(かみへいぐんおおつちちょう)、下閉伊郡岩泉町(しもへいぐんいわいずみちょう)、下閉伊郡田野畑村(しもへいぐんたのはたむら)、下閉伊郡普代村(しもへいぐんふだいむら)、九戸郡軽米町(くのへぐんかるまいまち)、九戸郡野田村(くのへぐんのだむら)二戸郡一戸町、(いのへぐんいちのへまち)

(6) 災害ボランティアの活動状況

ア 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況(厚生労働省情報:9月5日13:00現在)

○北海道

- ・南富良野町社会福祉協議会の対応
9月1日災害ボランティアセンターを設置
- ・清水町社会福祉協議会の対応
9月4日災害ボランティアセンターを設置

○岩手県

- ・岩手県社会福祉協議会の対応
8月31日に岩手県災害ボランティアセンターを設置
- ・宮古市社会福祉協議会の対応
8月31日災害ボランティアセンターを設置
- ・久慈市社会福祉協議会の対応

- 8月31日災害ボランティアセンターを設置
 - ・岩泉町社会福祉協議会の対応
- 8月31日災害ボランティアセンターを設置
 - 全国社会福祉協議会の対応
 - ・北海道社協及び岩手県社協に職員を派遣し、道・県社協と被害状況を確認するとともに、ボランティアのニーズを調査（8月31日～9月2日）
- イ NPO/NGO 等のボランティア団体の活動（JVOAD※提供情報）
 - ※JVOAD：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
 - 【主な動き】
 - ・全社協、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）、JVOAD が連携して、状況の確認、情報収集、社協の運営する各ボランティアセンターの運営支援の調整等を行っている。
 - 岩手県
 - ・災害ボランティアセンター（VC）が立ち上がっている他、「いわて連携復興センター（IFC）」など東日本大震災以降活動している NPO を中心に支援活動に関する意見交換が行われている。
 - ・JVOAD は、地元の中間支援団体である IFC と協力して、岩手県地域福祉課との情報交換（9月2日）、個別の団体の活動状況を情報収集（9月3～4日）。今後 IFC が岩手において、支援団体の窓口役を担う方向であり、JVOAD は外部支援者の紹介等フォローを行う。
 - 北海道
 - ・JVOAD では道社協と連携し、被害状況の情報収集等を実施。また、災害 VC に対し、支援 P による資機材の提供などが行われている。

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置（8月20日 12:12）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（8月26日以降）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ（平成28年台風第10号への対応について）（8月29日）
- ・内閣府情報先遣チーム派遣（8月31日～ 岩手県、北海道）
- ・8月31日付けで、北海道・岩手県に対し「避難所の生活環境の整備等について（留意事項）」の通知を発出
- ・8月31日付けで、被災道県に対し、「台風第10号による大雨に係る被災者支援の適切な実施について」の通知を発出
- ・災害救助法、被害認定調査等に関する自治体職員への説明会を実施（北海道9月6日～7日、岩手県9月5日～6日）

(2) 警察庁の対応

- 警察庁
 - ・台風第10号の接近に伴い災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（8月29日）
 - ・宮城県及び福島県の広域緊急援助隊に出動待機を指示（30日 20:02）
 - ・宮城県警察広域緊急援助隊（特別救助班を含む。）に出動を指示（30日 21:03）
 - ・北海道及び岩手県のヘリテレ映像を官邸に配信（31日 5:42）
 - ・秋田県及び山形県広域緊急援助隊の出動を指示（31日 10:35）
 - ・警備課長を長とする災害警備連絡室に改組（31日 13:00）
 - ・青森県警察、福島県警察、群馬県警察及び新潟県警察の広域緊急援助隊に出動を指示（9月2日 11:00）

- 関係都道府県警察
 - ・災害対策担当課長等を長とする災害警備連絡室等を設置し、機動隊員を待機させるなど警戒態勢を確立（29日～）。
- 北海道警察（警備部長以下約340人体制）
 - ・警備部長を長とする災害警備対策室を設置（30日）
 - ・出動機動隊員数 12人（6日）
 - ・機動隊 32人
 - ・第二機動隊 5人
 - ・警備隊等 21人
 - ・航空隊 1機5人
- 岩手県警察（本部長以下約820人体制）
 - ・警察本部長を長とする災害警備本部を設置（30日）
 - ・出動機動隊員数 198人（6日）
 - ・機動隊 27人
 - ・第二機動隊 36人
 - ・交通部隊 7人
 - ・機通課 4人
 - ・特別派遣部隊 124人
- 警察災害派遣部隊（19都府県2管区 延べ836人）
 - ・派遣元警察
青森、秋田、宮城、山形、福島、警視庁、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、新潟、愛知、富山、石川、大阪、奈良、広島、東北管区（通信）、近畿管区（通信）
- 救出救助活動
 - ・警察による救助者数 225人（北海道70人、岩手155人）（31日～）
- 【北海道】
 - ・北海道日高町清島地区の高潮による浸水箇所において、北海道機動隊及び新得署員が消防隊とともに住民の避難誘導を実施（31日）
 - ・南富良野町において、道警ヘリ、部隊バスを活用して避難措置、救助を実施（31日）
 - ・新得、清水、大樹の各町において、機動隊、航空隊による搜索活動を実施（1日～2日）
 - ・北海道警察は、上川郡清水町において、機動隊、航空機等による搜索活動を実施（3日～）
- 【岩手県】
 - ・岩手県下閉伊郡岩泉町及び久慈市において、署員、機動隊、広域緊急援助隊により、冠水箇所からの避難措置、救出救助、安否確認等を実施（31日～）
- 【9月6日の活動予定】
 - ・北海道警察は、低気圧に伴う大雨に備え、機動隊（特別救助班を含む）12人に新得署での待機を指示
 - ・岩手県警察は、下閉伊郡岩泉町及び宮古市において機動隊、航空機等による搜索、安否確認活動を実施するとともに、交通部隊オフロードバイク等を展開し、情報収集活動を実施
- 航空警察活動
 - ・北海道、青森、宮城、秋田、山形、福島、警視庁、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、石川、愛知、広島の航空隊による上空からの情報収集及び救出活動を実施（31日～）
 - ・警察航空機による救助者数 岩手40人、北海道15人（31日～）
 - ・岩手県岩泉町における避難指示発令に伴い、上空からの広報活動を併せて実施（4日～5日）
- 機動通信活動

- ・北海道及び岩手県警察情報通信部及び東北管区警察局情報通信部の機動警察通信隊により、被災現場の映像伝送を実施（30日～）

(3) 消防庁の対応

- ・ 8月26日 16時58分 全都道府県に対し「台風第10号警戒情報」を発出
- ・ 8月29日 10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
- 14時37分 全都道府県に対し「平成28年台風第10号への対応について」を発出し、対応に万全を期すよう要請
- ・ 8月31日 5時30分 岩手県知事から消防庁長官に対し、広域航空消防応援を要請
- 5時30分 国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置（第2次応急体制）
- 9時00分 関係省庁局長級会議開催
- 9時58分 岩手県への第一次出動都道府県大隊が属する4県（青森県、宮城県、秋田県、山形県）に対し、出動可能隊数の求め及び出動準備を依頼
- 10時00分 現地活動支援のため、消防庁職員を北海道へ2名、岩手県へ2名派遣決定
- 10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請
- 10時10分 消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組（第3次応急体制）
- 11時15分 消防庁長官から宮城県知事及び神奈川県知事に対し、緊急消防援助隊（仙台市消防局指揮支援隊（部隊長）、横浜市消防局指揮支援隊）の出動の求め
- 11時30分 消防庁長官から青森県知事及び宮城県知事に対し、緊急消防援助隊（青森県大隊、宮城県大隊）の出動の求め
- 11時30分 消防庁長官から宮城県知事、秋田県知事及び福島県知事に対し、緊急消防援助隊（航空部隊）の出動の求め（広域航空消防応援からの切り替え）
- 11時45分 消防庁長官から東京都に対し、緊急消防援助隊（東京消防庁式支援隊）の出動の求め
- 11時55分 現地活動支援のため、消防庁職員を岩手県へ2名追加派遣決定
- 13時00分 関係省庁災害対策会議（第1回）に消防庁次長が出席
- ・ 9月1日 16時15分 関係省庁災害対策会議（第2回）に防災情報室長が出席
- ・ 9月2日 16時00分 関係省庁災害対策会議（第3回）に応急対策室長が出席
- ・ 9月5日 7時40分 政府調査団として、消防救急課長を北海道に派遣
- 11時00分 関係省庁災害対策会議（第4回）に応急対策室長が出席

ア 消防機関の活動体制

- ・ 地元消防機関等の活動予定（9月5日19時00分現在）

[地元消防機関]

都道府県	地区名等	地元消防本部		地元消防団		応援隊(緊援隊除く)	
		活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)	活動隊数(隊)	活動人員(名)
北海道	とちか広域消防局	0	0	0	0	0	0
岩手県	久慈市 山根地区 (久慈広域連合消防本部)	0	0	0	0	0	0
	岩泉町 (宮古地区広域行政事務組合消防本部)	10	31	1	10	23	83
合計		10	31	1	10	23	83

[防災ヘリコプター]

都道府県	名称	活動機数(機)	活動人員(名)
北海道	はまなす	1	6
岩手県	ひめかみ	1	6
合計		2	12

イ 緊急消防援助隊等の活動 (9月6日6時30分現在)

【6日の活動規模予定】

計91隊 337名

【緊急消防援助隊による救助実績】

23件 43名

【8月31日】

10時10分 岩手県知事から消防庁長官に対し緊急消防援助隊の出動を要請

→ 仙台市消防局指揮支援部隊 岩手県庁到着(13時57分)

・横浜市消防局指揮支援隊 久慈広域連合消防本部到着(16時22分)

・東京消防庁指揮支援隊 宮古地区広域行政組合消防本部到着(17時00分)

→ 岩泉消防署に移動(21時20分)

・青森県大隊 岩手県久慈市(久慈市第二体育館)到着(17時40分)

・宮城県大隊 岩手県宮古市(宮古地区広域行政組合消防本部)到着(19時10分)

【9月1日】

《青森県大隊》

・久慈市下戸鎖、端神地区にて検索活動を実施

→ 久慈市における安否確認等を完了

・岩手県知事が、青森県大隊の久慈市から岩泉町への部隊移動を指示

・青森県大隊の部隊移動に伴い、横浜市消防局指揮支援隊は久慈市より引揚げ

《宮城県大隊》

・宮城県大隊及び県内応援隊 岩泉町安家地区の一部105世帯の検索活動を実施

→ 1世帯1名行方不明を確認し、搜索活動を実施

・宮城県大隊の重機 岩泉町安家地区の道路啓開及び流木等除去を実施

・宮城県大隊の救急小隊3隊及び県内応援隊 岩泉済生会病院から転院患者33名を岩泉高校グラウンドに搬送

→ 消防ヘリ及び海上保安庁ヘリにて、SCU(岩手県消防学校)に搬送後、県内消防等により病院搬送

《消防ヘリ》

・岩泉町にて情報収集活動を実施

(※東京消防庁ヘリのヘリサットにより消防庁等へ映像配信)

・岩泉町氷渡地区にて、住戸屋根上に「SOS」サインを確認、ホイストにより1名

救助

- ・岩泉町内にて、透析患者をホイスト等により9名搬送
- ・海上保安庁ヘリと連携し、転院患者33名を岩泉町の高校グラウンドからSCU（岩手県消防学校）に搬送（再掲）

【9月2日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区（国境から国道340号、国道455号沿いに南下）の検索活動を実施

《宮城県大隊》

- ・岩泉町安家地区及び小川地区の検索活動を実施（2隊に分かれて活動）
- ・統合機動部隊 安家地区にて、行方不明者1名の搜索活動を継続して実施（瓦礫除去のため仙台市消防局の重機を活用）
- ・その他の隊 進行ルートとなる道路通行不能のため、自衛隊ヘリ及び消防防災ヘリにより、消防隊員（94名）を空路投入し活動を実施

《消防ヘリ》

- ・岩泉町にて情報収集活動を実施
- ・岩泉町岩泉地区、安家地区等にて、ホイスト等により救助活動等を実施
- ・進行ルートとなる道路通行不能のため、孤立した活動エリアへの消防隊員（46名）の空路投入を実施（再掲）
- ・久慈市山根町にて、孤立者をホイストにより2名救助

【9月3日】 14時30分

《青森県大隊》

- ・岩泉地区にて行方不明者の搜索活動等を実施（36隊131名）

《宮城県大隊》

- ・統合機動部隊 岩泉町安家地区にて、行方不明者の搜索活動等を実施（7隊50名）
- ・その他の隊 岩泉町小本地区襲野にて、安否不明者の搜索活動等を実施（41隊126名）※安否不明者1名を発見→後に、死亡確認

《消防ヘリ》

- ・東京消防庁ヘリ、宮城県ヘリ 岩泉町にて情報収集活動を実施
- ・秋田県ヘリ、福島県ヘリ 岩泉町への物資輸送を実施
- ・仙台市消防ヘリ 岩泉町安家地区にて宮城県統合機動部隊の支援活動を実施
- ・青森県ヘリ 岩泉町小本地区にて宮城県大隊の支援活動を実施

【9月4日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区二升石及び松橋にて、安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- ・統合機動部隊 岩泉町安家地区安家川流域にて、安否不明者の搜索活動を実施（12隊44名）
- ・その他の隊 岩泉町の小本川沿いに、小本地区襲野から岩泉地区二升石にかけて、安否不明者の搜索活動を実施（37隊127名）

《消防ヘリ》

- ・宮城県ヘリ 岩泉町安家地区にて、情報収集活動等を実施
- ・その他のヘリ 久慈市上空の天候不良のため、終日活動見合わせ

【9月5日】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の搜索活動を実施（36隊133名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の捜索活動を実施（４９隊１７１名）

※安否不明者（男性）１名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

- ・台風第１２号の接近に伴い、久慈市にて、孤立地区住民をホイストにより４名救助
- ・岩泉町岩泉地区及び安家地区にて、情報収集活動等を実施

【９月６日の活動予定】

《青森県大隊》

- ・岩泉町小川地区、岩泉地区の小本川沿いの安否不明者の捜索活動を実施（３６隊１３３名）

《宮城県大隊》

- ・岩泉町岩泉地区、小本地区の小本川沿いの安否不明者の捜索活動を実施（４９隊１７１名）

※安否不明者（男性）１名を発見（心肺停止状態）→警察に引き渡し

《消防ヘリ》

- ・全隊 待機

(4) 海上保安庁の対応

- ・８月３１日 09:00 海上保安庁災害対策室設置、第一・第二管区対策本部設置
- ・９月５日 12:00 海上保安庁災害対策室閉鎖
- ・９月５日 16:00 第二管区対策本部閉鎖
- ・９月５日 17:00 第一管区対策本部閉鎖

・対応勢力 なし

・救助実績 計 15 名

岩手県宮古市墓目コミュニティーセンターに避難していた孤立者 13 名を回転翼機にて救助

北海道芽室町美生ダム管理事務所孤立者 2 名を回転翼機にて救助

・漁船の流出等に伴い航行警報発出

・以降も引き続き、即応体制を確保

(5) 防衛省の対応

ア 災害派遣要請

○岩手県における台風 10 号に伴う大雨に係る災害派遣要請

(1) 要請日時 平成 28 年 8 月 30 日（火）19 時 55 分

(2) 要請元 岩手県知事

(3) 要請先 陸上自衛隊第 9 特科連隊長（岩手）

(4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、道路啓開、人員及び物資輸送

(5) 発生場所 岩手県釜石市橋野町、下閉伊郡岩泉町、久慈市、田野畑村

(6) 派遣部隊 陸 自 東北方面総監部（仙台）、第 9 師団司令部（青森）、第 21 普通科連隊（秋田）、第 9 特科連隊（岩手）、第 9 高射特科大隊（岩手）、第 9 戦車大隊（岩手）、第 9 偵察隊（弘前）、第 9 飛行隊（八戸）、第 9 施設大隊（八戸）、第 9 化学防護隊（青森）、第 6 飛行隊（神町）、第 2 施設団（船岡）、東北方面航空隊（霞目）、第 1 ヘリコプター団（木更津）、自衛隊岩手地方協力本部（岩手）

海 自 第 21 航空群大湊航空分遣隊（大湊）

(7) 派遣規模 人 員 約 230 名（延べ約 1,510 名）

車 両 約 80 両（水トレーラー 4 両、水タンク車 3 両及び炊事車
2 両含む）（延べ約 475 両（水トレーラー 21 両、水タン
ク車 17 両及び炊事車 3 両含む）
航空機 6 機（延べ 66 機）
その他 LO 人員 21 名、LO 車両 10 両
（LO 人員延べ 122 名、LO 車両延べ 57 両）

(8) 活動内容

- ・岩手県庁、岩泉町役場、久慈市消防本部へ LO を派遣
- ・岩泉町において孤立者救助を実施：3 名（延べ 260 名）
- ・岩泉町及び久慈市において、道路啓開を実施：約 3 km（延べ約 30 km）
- ・岩泉町において給水支援を実施：約 18 t（延べ約 136 t）
- ・岩泉町において給食支援を実施：約 780 食（延べ約 1,830 食）
- ・岩泉町において入浴支援を実施：約 115 名（延べ約 205 名）
- ・岩泉町において物資輸送を実施。
- ・航空機による情報収集活動を実施。
- ・航空機による DMA T 輸送を実施

※派遣規模・活動内容の数字は昨日までの実績

○北海道における台風 10 号に伴う大雨に係る災害派遣について

【十勝地方】

- (1) 要請日時 平成 28 年 8 月 31 日（水）04 時 00 分
 (2) 要請元 北海道知事（十勝振興局長）
 (3) 要請先 陸上自衛隊第 5 旅団長（帯広）
 (4) 要請の概要 孤立者の救助、行方不明者捜索、給水支援、水防活動
 (5) 発生場所 北海道河西郡芽室町^{めむろちょう}、上川郡清水町^{しんたくちょう}及び新得町^{たいきちょう}、広尾郡大樹町

【上川地方】

- (1) 要請日時 平成 28 年 8 月 31 日（水）04 時 15 分
 (2) 要請元 北海道知事（上川振興局長）
 (3) 要請先 陸上自衛隊第 4 特科群長（上富良野）
 (4) 要請の概要 孤立者の救助、給水支援、給食支援及び物資輸送
 (5) 発生場所 北海道空知郡南富良野町^{しむかつぶむら}及び占冠村

【主な対応状況】

- (1) 派遣部隊 陸 自 北部方面総監部（札幌）、第 5 旅団司令部（帯広）、第
4 普通科連隊（帯広）、第 5 特科隊（帯広）、第 5 戦車
大隊（鹿追）、第 5 飛行隊（帯広）、第 5 後方支援隊（帯
広）、第 5 化学防護隊（帯広）、第 4 特科群（上富良野）、
第 2 飛行隊（旭川）、第 2 施設大隊（旭川）、北部方面
航空隊（丘珠）、第 3 地对艦ミサイル連隊（上富良野）
 (2) 派遣規模 人 員 約 165 名（延べ約 1,040 名）
車 両 約 60 両（水トレーラー 11 両及び水タンク車 6 両含
む）
（延べ約 395 両（水トレーラー 91 両、水タンク車 3
0 両及び炊事車 5 両含む））
航空機 2 機（延べ 18 機）
ボート 0 隻（延べ偵察ボート 5 隻）
その他 LO 人員 14 名、LO 車両 6 両
（LO 人員延べ 105 名、LO 車両延べ 46 両）

(3) 活動内容

- ・北海道庁、十勝総合振興局、上川総合振興局、南富良野役場、新得町役場、清水町役場へＬＯを派遣
 - ・南富良野町、新得町、清水町において給水支援を実施：約１００ｔ（延べ約８４４ｔ）
 - ・南富良野町において公共施設周辺啓開等を実施：１箇所（延べ６箇所）
 - ・新得町において入浴支援を実施：約２４５名（延べ約３０５名）
- 派遣規模・活動内容の数字は昨日までの実績

(6) 総務省の対応

- ・ 8月26日(金)17時00分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・ 9月1日(木)、関係局長等連絡会議を開催。
- ・ 9月1日(木)、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。(8/30から適用)

【北海道】

帯広市、空知郡南富良野町、河東郡音更町、河東郡士幌町、河東郡上士幌町、河東郡鹿追町、上川郡新得町、上川郡清水町、河西郡芽室町、河西郡中札内村、河西郡更別村、広尾郡大樹町、広尾郡広尾町、中川郡幕別町、中川郡池田町、中川郡豊頃町、中川郡本別町、足寄郡足寄町、足寄郡陸別町、十勝郡浦幌町

【岩手県】

盛岡市、みやこ市、久慈市、遠野市、釜石市、上閉伊郡大槌町、下閉伊郡岩泉町、下閉伊郡田野畑村、下閉伊郡普代村、九戸郡軽米町、九戸郡野田村、二戸郡一戸町

・総務省災害対策用移動通信機器の貸与状況

貸出先	機種	台数	貸出日 (返却日)	備考
北海道伊達市	衛星携帯電話	2台	9月1日	
岩手県	衛星携帯電話	15台	9月2日	

- ・ 9月1日(木)、岩手県災害対策本部ヘリエゾンを派遣（東北総合通信局 部長級1名・課長級1名）

【総務省関係団体・事業者等の対応状況等】

<NTT 東日本>

○電源車の展開状況

下記、エリア、ビルへ移動電源車等を展開中。

- ・ 岩手エリア：1ビルが道路通行不可のため、待機中

○暫定復旧及び本復旧の目途

道路復旧状況に合せ、被災状況を確認し対応予定。

※一部地域は、被災状況を確認し復旧方法を検討、工事化準備中。

○役場カバー状況

全ての役場と通信可

○避難所等支援

-北海道：上川郡清水町 御影公民館へ特設公衆電話4台、衛星携帯電話1台、Wi-Fi 1台

-岩手：公衆電話(無料)の開設状況

自治体名	設置場所	設置台数
岩泉町	安家大平小中学校(旧教員宿舎)	1
	大川地区総合交流センター	2

	釜津田小学校	1
	釜津田中学校	1
	小川生活改善センター	9→1
	安家生活改善センター	1
	県合同庁舎(岩泉土木センター)	2
	岩泉町役場	4
	NTT 岩手大川ビル	8→0
	NTT 釜津田ビル	8→0
	小川小学校	1
	小川中学校	1
	門小学校	1
	中沢小学校	1
宮古市	宮古市松山地区センター	1
	門馬小学校	2

<NTT コミュニケーションズ>

○暫定復旧及び本復旧の目途

- ・現地に社員を派遣し、複数個所で落橋、土砂崩れ等による断線を確認（復旧の見通し立たず）

<NTT ドコモ>

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

<移動基地局>

- ・北海道：2→3か所（清水町役場、清水町御影、鹿追町役場）
- ・岩手県：5か所（道の駅岩泉、岩泉町大川支所、釜津田小学校、道の駅三田貝、岩泉襲綿）

<電源車および発動発電機>

- ・北海道：なし
- ・岩手県：2か所

○暫定復旧の目途

未定

○本復旧の目途

未定（電力と伝送路の復旧見込みがつかないため）

○役場カバー状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

- ・北海道
 - 新得町役場：衛星携帯電話 2 台
 - 清水町役場：衛星携帯電話 2 台
 - NEXCO 東日本：15 台
 - 新得町公民館：マルチチャージャ 1 台
 - 国土交通省：携帯電話 10 台、衛星携帯電話 10 台
- ・岩手県
 - 岩泉町役場：衛星携帯電話 15 台、マルチチャージャ 13 台
 - 警察：衛星携帯電話 4 台
 - 陸上自衛隊：衛星携帯電話 34 台、携帯電話 20 台、WiFi ルータ 4 台
 - 国土交通省：携帯電話 20 台、衛星携帯電話 6 台、タブレット 16 台、WiFi ルータ 4 台

<KDDI>

○車載基地局および移動電源車等の配備状況

- ・北海道エリア

車載基地局：2台、可搬基地局：2台、移動電源車：5台

〈出動済み地域〉

※移動電源車：函館市川汲峠北

・東北エリア

車載基地局：2台、可搬基地局：21台、移動電源車：4台

〈出動済み地域〉

※車載基地局：岩手県下閉伊郡岩泉町乙茂（立ち上げ済み）

岩手県下閉伊郡岩泉町安家（立ち上げ済み）

※可搬基地局：岩手県下閉伊郡岩泉町小川（立ち上げ済み）

○暫定復旧および本復旧の目途

上記の通り。

○役場カバーの状況

全てカバー済み。

○避難所等支援

・北海道エリア

(1)Wi-Fi、及び充電BOX設置（Wi-Fi：11か所、充電BOX：7か所）

	Wi-Fi	充電BOX
南富良野小学校	1	1
落合地区多目的センター	1	1
新得町役場	2	
新得小学校	1	1
新得町公民館	1	
清水町文化センター	2	1
御影保健福祉センター	2	1
御影公民館	1	
清水町役場	1	
南富良野ボランティアセンター	1	1
清水町ボランティアセンター	1	1

(2)携帯電話端末 3か所 計50台

北海道庁 22

南富良野町役場 20

清水町役場 8

・東北エリア

(1)Wi-Fi、及び充電BOX設置（Wi-Fi：3か所、充電BOX：3か所）

	Wi-Fi	充電BOX
岩泉町民会館	2	3
小川生活改善センター	1	2
小本津波防災センター	1	1

(2)携帯電話端末等 2か所 計14台

・釜石市役所：携帯電話 11台、データ端末 1台

・陸上自衛隊東北方面隊：タブレット 2台

※Wi-Fiについてはいずれも00000JAPANに対応。

〈ソフトバンク〉

〈固定系〉 復旧済み。

〈移動系〉

○移動基地局や電源車の現在の展開状況

・衛星回線確保による基地局の復旧対応

北海道 2→1局、東北 12→11局

- ・可搬型発電機での給電による基地局の復旧対応
東北 1→0 局
- ・移動基地局車による応急対応
東北 2 箇所（岩手県下閉伊郡岩泉町）
- ・可搬型基地局による応急対応
東北 1→0 箇所
- 暫定復旧及び本復旧の目途
確認中。
- 役場カバー状況 なし
- 避難所等支援
陸上自衛隊（北海道、東北）に携帯電話を 200 台貸出中
陸上自衛隊（東北）に衛星携帯電話を 5 台貸出中

<UQ コミュニケーションズ>

- 暫定復旧及び本復旧の目途
復旧済み

- 役場カバー状況 影響無し

<ワイヤレスシティプランニング>

- 役場カバー状況 復旧済み。

<日本郵政グループ>

- 被災者支援関係

- ・ 9月1日（木）から9月30日（金）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。
- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。（加入者名別の取扱い期間は以下の表を参照）

日赤平成 28 年台風 10 号等災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
北海道共同募金会大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2016 年 10 月 31 日（月）まで
岩手県共同募金会台風 10 号大雨災害義援金	2016 年 9 月 5 日（月）から 2017 年 3 月 31 日（金）まで

(7) 農林水産省の対応

- ・ 台風第 10 号に対する備えと被害報告等について水産庁より通知を发出（8月22日、26日）
- ・ 台風第 10 号接近に伴う山地災害の未然防止について林野庁より通知を发出（8月26日）
- ・ 台風第 10 号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について農村振興局より通知を发出（8月26日）
- ・ 台風第 7 号、11 号及び 9 号並びに台風第 10 号による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について経営局より通知を发出（8月29日）
- ・ 青森県の漁港泊地に流入した流木については、査定前着工により撤去中（8月31日から）
- ・ 災害救助法が適用された岩手県及び北海道の対象地域の被災者に対し、通帳、印鑑等を紛失した場合でも貯金者であることを確認して払い戻しに応じる等の適切な措置を講じるよう、農協漁協等に対し通知を发出（8月31日、9月1日）
- ・ 共済金（JA 共済・JF 共済）の迅速な支払いや、共済掛金の払込期間を延長する等の適時的確な措置を講じるよう、全共連共水連等に対し通知を发出（8月31日、9月1日）

- ・東北森林管理局が岩手県庁と連携してヘリコプターにより被害状況調査を実施。(8月31日、9月1日)
- ・「平成28年台風に関する農林水産省緊急自然災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- ・東北農政局に「台風第10号に係る東北農政局災害対策本部」を設置し、第1回会合を開催(9月1日)
- ・「災害復旧事業における査定前着工の積極的な活用について」の通知を发出(9月1日)
- ・農村振興局防災課災害査定官を北海道に派遣し、被害状況の把握及び早期の災害復旧に向けた現地指導を実施(8月29日から9月1日)
- ・台風第10号による被災農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予について経営局より通知を发出(9月1日)
- ・台風10号による被害漁業者、水産加工業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・台風10号により災害救助法が適用された地域の被災者に対し、金融上の措置について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・台風10号による漁業被害等に係る迅速かつ適切な損害評価等の実施及び共済金等の早期支払について水産庁より通知を发出。(9月1日)
- ・北海道森林管理局が北海道庁と合同で南富良野町、占冠村、新得町、清水町方面においてヘリコプターによる被害状況調査を実施(9月3日)
- ・北海道農政事務所生産経営産業部長が、十勝管内に入り、本省畜産振興課とともに農業被害状況を調査(9月3日)

(8) 厚生労働省の対応

○8月31日 11:00 厚生労働省災害対策本部設置

16:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催

9月1日 9:15 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催

18:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催

○職員の現地等への派遣状況

- ・8/31に岩手県に厚生労働省の職員2名を派遣。政府調査団に同行し、岩手県庁を訪問。
- ・9/1に、岩手県に厚生労働省の職員7名を派遣。厚生局職員1名は政府調査団に同行。老健局職員、労働局職員計2名は岩泉町で現地調査を実施中。その他の4名(老健局1名、厚生局1名、水道課2名)は、岩泉町に向けて移動中。北海道においても北海道厚生局及び北海道労働局計3名の職員が南富良野町の避難所に赴き現地調査を実施した。
- ・9/2に、岩手県に厚生労働省の職員8名を派遣。老健局職員2名、水道課職員2名、労働局、厚生局職員各1名は岩泉町で現地調査中。医政局職員2名は、医療機関の被災状況を確認するとともに、岩手県、県医師会及び久慈市を訪問し、医療ニーズの現地調査を実施。また、北海道及び岩手県の監督署、ハローワーク職員等が、避難所を開設中の自治体を中心に訪問するなどし、現地調査を実施。
- ・9/3現在、岩手県に厚生労働省の職員5名を派遣中。老健局職員2名、水道課職員2名、厚生局職員1名は岩泉町で現地調査中。
- ・9/4に、岩手県に厚生労働省の職員5名を派遣。老健局職員2名、水道課職員2名、厚生局職員1名。また、北海道に対しても水道課職員2名を派遣。

○避難所の状況(9/6 10:00現在)

- ・北北海道では、清水町など5町で9カ所の避難所が開設されており、合計135(←164)人が避難している。
- ・岩手県では、岩泉町など5市町村で20カ所の避難所が開設されており、合計515(←526)人が避難している。岩泉町の避難所については、高齢者・病気の方等は既に病院等に移動済み。避難所には町職員・保健師が常駐している。現段階で、医薬品等の不足は

なく、トイレ等の衛生面も問題がないとの報告あり。

○避難所の衛生管理

- ・9月1日に、避難所における感染症対策の参考として、北海道及び岩手県の感染症担当部局を通じて市町村に対し「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」、「感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）の予防について」（厚生労働省HP）、「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」（日本環境感染学会）を情報提供済み。
- ・市町村に対して、トイレの衛生環境の確保について注意喚起を行い、保健師等が避難所を巡回する際、トイレを含む避難所の衛生状態の確認を必要に応じて実施。

○保健所・保健師の活動状況

被災自治体における対応状況を道庁・県庁と連携して把握。現段階で保健師の派遣要請はないが、必要に応じて広域的な派遣調整を行う。

<北海道>

- ・被害が大きかった市町村を中心に保健師を派遣し、情報収集及び避難所の支援を実施。

<岩手県>

- ・被害が特に大きい岩泉町に保健師を派遣し、情報収集を行うとともに、避難所の支援を実施。

○DMAT等医療チームの活動状況

<岩手県>

- ・8/31は3チーム活動
 - うち、2チームが老人保健施設（岩泉町）から盛岡市内へ85名の搬送支援
- ・9/1は8チームが活動
 - うち、6チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者33名の搬送を支援。
 - ※14時時点で5名搬送済み
- ・9/2、24チーム（うち、12チームは秋田県、青森県、宮城県のチーム）が活動
 - うち、19チームが停電中の済生会岩泉病院の入院患者17名の搬送を支援。
 - 2チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/3～4、2チームが活動中
 - うち、1チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/5 3チームが活動中
 - うち、2チームが岩泉町の避難所支援。
- ・9/6 医療救護チーム3隊が岩泉町の避難所支援。

<北海道>

- ・派遣要請はなく、活動していない。

○水道の被害状況

厚生労働省から北海道、東北6県に対し、被害状況を積極的に把握するように要請。また、特に被害が大きい北海道、岩手県については、日本水道協会に対し、被害状況を積極的に把握するとともに、それに基づいた応急復旧・応急給水の支援を行うように要請。

現在、日本水道協会では、被災事業者からの要請を受け、北海道地方支部・岩手県支部が応急給水等を実施中。

○通知等の発出状況

(ア) 医療保険関係

- ・8月31日付 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知
 - ※平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。
- ・8月31日付 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合に

おいても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡

- ・ 9月1日付 公費負担医療（原爆、感染症、難病、小慢、特定疾患、肝炎等）について、受給者証等がなくても受診でき、緊急の場合は指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする旨を都道府県等に連絡

(イ) 被災した要介護高齢者等への対応について

- ・ 8月31日付で、北海道（管内市町村も含む。）及び岩手県（管内市町村も含む。）に対して、今般の台風により被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められていることなど）について周知し、特段の配慮を要請。また、北海道及び岩手県宛発出文書について、各都道府県に対して、周知。

(ウ) 社会福祉施設等における入所者等の安全確保等について

- ・ 9月1日付けで、各都道府県等及び関係団体に対し、社会福祉施設等において非常災害対策及び入所者等の安全確保に努めるよう、注意喚起。
- ・ 9月2日付けで、内閣府及び消防庁が発出した、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」の内容を周知する事務連絡を厚生労働省から各都道府県の福祉部局等に周知

(エ) 雇用保険等関係

- ・ 8月30日の北海道20市町村、岩手県12市町村の災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付（基本手当）を支給できる特別措置を実施。
- ・ 災害により受給資格者が所定の認定日に安定所に来所できない場合、認定日変更の取扱いを行うとともに、受給資格者からの事後の認定日変更の申し出を認めるなどの認定日変更の取扱いの弾力的運用を実施。

(オ) 年金関係

- ・ 9月1日付けで、各市町村に対して、住宅等の財産に一定の損害を受けた国民年金第1号被保険者については、申請により国民年金保険料の免除を受けることが可能であることを周知。

○関係団体への協力要請等

- ・ 株式会社日本政策金融公庫
9月1日付で中小企業・小規模事業者の資金繰りに重大な支障が生じないように、当面の貸付業務についての配慮を要請

(9) 国土交通省の対応

- 8月31日までに計2回の災害対策本部会議を開催。
- 浸水や土砂災害等の被害の大きかった、北海道開発局、東北地方整備局管内に関東、北陸、中部、近畿、中国、四国地方整備局から TEC-FORCE を派遣し、被災状況調査を実施。(8/31～)
- 東北地整は、岩泉町役場周辺への新たな進入ルート（町道内の沢線）を確認し通行の支障となる電柱の撤去を東北電力に要請し、8/31より照明車、対策本部車、待機支援車、衛星通信装置を岩泉町役場前等に展開中。照明車を順次追加派遣（9/4時点10台）し、役場支所や避難所等の照明を確保。
- TEC-FORCE による被災状況調査や土砂流出等により通行止めとなった国道455号等の道路啓開を実施中（9/1～）。
- 東北・関東・北陸・中部・近畿地整は、7市町村（岩泉町、大船渡市、宮古市、久慈市、軽米町、普代村、釜石市）において UAV を活用した被災状況調査を実施中。
- 北海道開発局、東北、関東、北陸地方整備局は、17市町（豊頃町、標茶町、帯広市、幕別町、日高町、富良野市、音更町、池田町、八戸市、七戸町、宮古市、岩泉町、久慈市、

花巻市、上尾市、小松市、安来市)に内水排除のための排水ポンプ車等を派遣。(8/30～)

- 北海道開発局は、給水支援のため新得町(8/31～)、清水町(9/4～)に給水機能付き散水車2台を派遣中。大樹町、南富良野町は9/2に支援終了。
- 北海道開発局、東北地方整備局は、被災状況の全容把握のためヘリコプターにより調査を実施。(8/31～)
- リエゾン(情報連絡員)派遣【1道1県10市町村へ、22人派遣(9/6)】
 - 北海道開発局から5町村に9人派遣(9/6)
 - 東北地方整備局から1県5市町村に11人派遣(9/6)
 - 北海道運輸局から1道に1人派遣(9/6)
 - 東北運輸局から1県に1人派遣(9/6)
- TEC-FORCE等の派遣【のべ1,491人・日派遣(8/31～)】
 - TEC-FORCE(北海道開発局管内で活動) のべ543人・日(8/31～)(9/6現在75人)
 - TEC-FORCE(東北地方整備局管内で活動) のべ896人・日(8/31～)(9/6現在152人)
 - 河川堤防等の専門家等 のべ52人・日(8/31～)(9/6現在3人)
 - 北海道開発局から、のべ289人・日派遣。(8/31～)
 - 関東地方整備局から、北海道開発局管内へのべ137人・日派遣。(8/31～)
 - 中国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ44人・日派遣。(9/1～9/4)
 - 四国地方整備局から、北海道開発局管内へのべ73人派遣。(8/31～9/4)
 - 東北地方整備局から、のべ260人・日派遣。(8/31～)
 - 関東地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ167人・日派遣。(8/31～)
 - 北陸地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ190人・日派遣。(8/31～)
 - 中部地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ145人・日派遣。(8/31～)
 - 近畿地方整備局から、東北地方整備局管内へのべ120人・日派遣。(8/31～)
 - 国土地理院より、のべ14人・日派遣(8/31～9/2)
- 災害対策用機械等出動状況
 - ・北海道開発局、東北地整、中部地整より、排水ポンプ車4台、照明車18台、散水車4台、対策本部車6台、待機支援車6台、路面清掃車2台、小型無人ヘリコプター1台、衛星通信車等3台、計44台派遣(9/6)

(10) 気象庁の対応

- ・各地の気象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施。
- ・台風第10号に関する記者会見を実施(8月29日17:35)
- ・被害の大きかった市町村を対象に気象支援資料の提供を順次開始(8月31日12:00～)
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

(11) 国土地理院の対応

- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)を小本川(岩泉町)で、UAV(ドローン)による被災状況調査を実施(8/31・9/1)。
- ・くにかぜⅢによる岩泉地区・久慈地区の斜め写真撮影を実施(8/31)。
- ・南富良野地区・芽室地区の斜め写真撮影を実施(8/31)。
- ・岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の斜め写真をホームページで公開(8/31)。
- ・空中写真より判読した岩泉地区・久慈地区・南富良野地区・芽室地区の推定浸水範囲をホームページで公開(8/31)。
- ・UAV(ドローン)による小本川(岩泉町)の動画をホームページで公開(8/31・9/1)。
- ・くにかぜⅢによる南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真撮影を実施(9/1)。
- ・南富良野地区・新得地区・芽室地区・札内川地区の斜め写真をホームページで公開(9/1)。

- ・空中写真より判読した南富良野地区・芽室地区・札内川地区の推定浸水範囲をホームページで公開（9/1）。
- ・くにかぜⅢによる岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真撮影を実施（9/2）。
- ・岩泉安家地区・岩泉西地区・岩泉2地区の斜め写真をホームページで公開（9/2）。

(12) 復興庁の対応

- ・8月30日午前9時00分、岩手・宮城・福島各復興局に台風10号に関する情報収集・連絡体制を構築。
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）

(13) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（8月26日13時00分）
- ・各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請（8月26日、29日、30日）
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害警戒会議に文教施設企画部施設企画課防災推進室長等が出席（8月26日、29日）
- ・平成28年台風第10号に係る関係省庁災害対策会議に文教施設企画部長等が出席（8月31日、9月1日、2日、5日）

(14) 環境省の対応

<8月31日>

- ・北海道及び東北地方環境事務所に災害対策本部を設置
- ・政府調査団に担当官を派遣し、被害状況を調査（岩手県）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を发出
- ・「災害廃棄物に関する害虫・悪臭対策等の留意事項」について事務連絡を发出
- ・「水害による災害廃棄物処理の留意点」について事務連絡を发出。

<9月1日>

- ・政府調査団の担当官が、岩手県久慈市及び岩泉町の被害状況を調査
- ・北海道地方環境事務所職員が、北海道南富良野町の被害状況を調査
- ・地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-net）の専門家を現地（北海道庁及び岩手県庁）に派遣し、仮置場の設置・管理など、災害廃棄物処理に関する技術的助言・支援を行う
- ・環境省ホームページに、「平成28年台風第10号による対応状況について」として対応状況を掲載（<http://www.env.go.jp/recycle/waste/disaster/h28taihu10.html>）

<9月2日>

- ・北海道地方環境事務所職員1名及び専門家1名が、北海道芽室町、新得町及び清水町の被害状況の確認を行う（北海道十勝総合振興局職員同行）
- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県久慈市、岩泉町及び宮古市の災害廃棄物仮置場等の確認を行う
- ・岩手県庁に専門家1名を配置し情報収集や技術的支援を行う
- ・「被災したパソコンの処理」、「被災した家電リサイクル法対象品目の処理」及び「大規模災害により被災した自動車の処理」について事務連絡を发出

<9月3日>

- ・東北地方環境事務所職員1名及び専門家2名が、岩手県遠野市及び大槌町の被害状況の確認を行う

<9月5日>

- ・政府調査団に担当官を派遣し、北海道南富良野町等の被害状況を調査
- ・北海道南富良野町に関東地方環境事務所職員1名を派遣

<9月6日>

- ・北海道地方環境事務所職員2名が、北海道清水町の災害廃棄物の発生状況及び町の対応状況について確認を行うとともに、技術的な助言を実施予定

(15) 金融庁の対応

- ・8月31日、金融庁災害対策室を設置。
- ・8月31日、北海道及び岩手県内の関係金融機関等に対し、北海道財務局長、日本銀行釧路支店長及び日本銀行札幌支店長の連名、並びに東北財務局盛岡財務事務所長及び日本銀行仙台支店長の連名により、「平成28年台風第10号にかかる災害に対する金融上の措置について」を发出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(16) 財務省の対応

- ・岩手県に未利用国有地及び公務員宿舎の利用可能リストを提供(8月31日)
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請(9/1 厚労省、中小企業庁と連名)
- ・本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加(9/1 農水省、中小企業庁と連名)

(17) 経済産業省の対応

○中小企業等対策

災害救助法が適用された北海道(20市町村)・岩手県(12市町村)の被災中小企業への支援のため、以下の措置を実施(9月1日)。

- ・被災中小企業向けの「特別相談窓口」を設置
 - －北海道・岩手県(公的金融機関、中小企業団体、中小機構、北海道経済産業局、東北経済産業局等)計89ヶ所に特別相談窓口設置
- ・セーフティネット保証4号の実施
 - －2億8000万円(うち8000万円は無担保)を別枠で100%保証
- ・災害復旧貸付の実施
 - －別枠で1億5000万円、10年以内(据置2年以内)
- ・既往債務の返済条件緩和等の対応
 - －公的金融機関による返済猶予等の既往債務の条件変更等
- ・小規模企業共済災害時貸付の適用
 - －小規模企業共済契約者に対し、低利で融資を行う災害時貸付を適用

○9月2日、北海道電力及び東北電力から、災害救助法適用市町村及び隣接地域における規制の小売料金及び託送料金についての特別措置(料金の支払期日の延長、電気料金の免除等)に関する認可申請を受け、同日、認可。

○9月6日、帯広ガスから、災害救助法適用市町村における小売料金についての特別措置(料金の支払期限の延長等)に関する認可申請を受け、同日、認可。

7 地方自治体の対応等

- ・北海道：8月31日 5時30分 災害対策本部設置
- ・岩手県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
- ・宮城県：8月30日 12時00分 災害対策本部設置
 - 8月30日 23時20分 廃止
- ・三重県：8月29日 19時39分 災害対策本部設置
 - 8月30日 5時25分 廃止